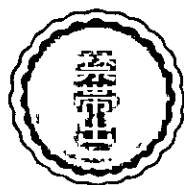


青年海外協力隊 平成23年度春要請集

平成23年4月

No.2

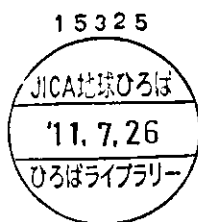
保守操作・土木建築部門



独立行政法人国際協力機構

青年海外協力隊事務局

J/333.9
SE
23-1



青年海外協力隊 平成23年度春募集要請集

職種	国名	要請番号	ページ
3101	工作機械	バングラデシュ	05111A48 1
3101	工作機械	バングラデシュ	05111A51 2
3102	冷凍機器・空調	フィリピン	01211A22 3
3201	電気・電子機器	ホンジュラス	23911A26 4
3201	電気・電子機器	エチオピア	50611A06 5
3201	電気・電子機器	ジンバブエ	55411A04 6
3201	電気・電子機器	ルワンダ	63611A03 7
3202	電気・電子設備	ホンジュラス	23911A18 8
3202	電気・電子設備	ホンジュラス	23911A19 9
3202	電気・電子設備	スーダン	47211A06 10
3202	電気・電子設備	ボツワナ	50311A02 11
3202	電気・電子設備	ボツワナ	50311A03 12
3202	電気・電子設備	セネガル	64211A18 13
3301	電気通信	ウズベキスタン	76311A01 14
3402	電子工学	モンゴル	04511A13 15
3402	電子工学	エルサルバドル	22711A06 16
3402	電子工学	ポリビア	30611A01 17
3402	電子工学	ルワンダ	63611A14 18
3601	船舶機関	トンガ	13011A12 19
3601	船舶機関	ガボン	60911A13 20
3701	自動車整備	マレーシア	00911A07 21
3701	自動車整備	フィリピン	01211A10 22
3701	自動車整備	フィリピン	01211A30 23
3701	自動車整備	スリランカ	06611A01 24
3701	自動車整備	キリバス	10911A05 25
3701	自動車整備	トンガ	13011A07 26
3701	自動車整備	ホンジュラス	23911A20 27
3701	自動車整備	ポリビア	30611A04 28
3701	自動車整備	ポリビア	30611A12 29
3701	自動車整備	エクアドル	31811A04 30
3701	自動車整備	スーダン	47211A07 31
3701	自動車整備	ボツワナ	50311A05 32
3701	自動車整備	ガーナ	51211A01 33
3701	自動車整備	ガーナ	51211A02 34
3701	自動車整備	ガーナ	51211A19 35
3701	自動車整備	マラウイ	52411A14 36
3701	自動車整備	マラウイ	52411A17 37
3701	自動車整備	マラウイ	52411A44 38
3701	自動車整備	ウガンダ	54511A07 39
3701	自動車整備	ウガンダ	54511A08 40
3701	自動車整備	ウガンダ	54511A23 41
3701	自動車整備	タンザニア	54811A03 42

職種	国名	要請番号	ページ
3701	自動車整備	タンザニア	54811A04 43
3701	自動車整備	タンザニア	54811A28 44
3701	自動車整備	タンザニア	54811A29 45
3701	自動車整備	タンザニア	54811A30 46
3701	自動車整備	タンザニア	54811A39 47
3701	自動車整備	ザンビア	55111A11 48
3701	自動車整備	ジブチ	60311A02 49
3701	自動車整備	ジブチ	60311A06 50
3701	自動車整備	ルワンダ	63611A02 51
3701	自動車整備	ルワンダ	63611A07 52
3701	自動車整備	ルワンダ	63611A15 53
3701	自動車整備	セネガル	64211A19 54
4001	土木	ブータン	04811A22 55
4001	土木	バングラデシュ	05111A31 56
4001	土木	バングラデシュ	05111A32 57
4001	土木	バングラデシュ	05111A33 58
4001	土木	バングラデシュ	05111A34 59
4001	土木	キリバス	10911A04 60
4001	土木	ホンジュラス	23911A27 61
4001	土木	ニカラグア	24811A10 62
4001	土木	ボツワナ	50311A06 63
4001	土木	ナミビア	52711A05 64
4001	土木	ナミビア	52711A07 65
4001	土木	ナミビア	52711A08 66
4001	土木	ナミビア	52711A09 67
4001	土木	ナミビア	52711A10 68
4001	土木	タンザニア	54811A05 69
4001	土木	ジンバブエ	55411A05 70
4101	上下水道	マラウイ	52411A45 71
4101	上下水道	ナミビア	52711A11 72
4101	上下水道	南アフリカ共和国	53911A04 73
4101	上下水道	ジンバブエ	55411A02 74
4401	測量	タンザニア	54811A31 75
4501	都市計画	ザンビア	55111A09 76
4501	都市計画	ザンビア	55111A28 77
4502	建築	モンゴル	04511A12 78
4502	建築	モンゴル	04511A14 79
4502	建築	モンゴル	04511A15 80
4502	建築	ブータン	04811A23 81
4503	建築設備	ボツワナ	50311A07 82
4701	廃棄物処理	ジンバブエ	55411A01 83

この要請集は平成23年2月末までの各国からの要請をとりまとめたものです。
 ただし、受入国の事情により、募集から選考までの期間内に、要請の変更・取消が行われることもあります。これらの変更・取消要請に関する情報については、
JICAボランティアウェブサイトをご覧ください。

URL: <http://jocv-info.jica.go.jp/jv/>



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 9 日

要請番号(JL 051 - 11- A - 48)

調査者名: 浅井 浩史

国名	職種/指導科目 (コード 3101)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
バングラ デシュ	職種 工作機械	○新規 ●交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	23 / 4
	職種(英) Machine Tools 指導科目(英)			3	24 / 1

開発課題 基礎教育の改善

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 労働・人的資源省 (受入機関名)(英語) Ministry of Labor and Manpower (Bureau of Manpower Employment and Training)
	2) 配属先名 (日本語) BG技術訓練センター (英語) Bangladesh German Technical Training Center
	3) 任地 ダッカ 首都(ダッカ)から 北 方向 0 Km 主要都市(ダッカ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同センターは、技術者の育成を行なう職業訓練校として、全国に37校設置されているTechnical Training Centerのうちの1校である。電気科、電子科、機械整備科、コンピュータ科などを有する。工作機械科では、9・10年生(中学2年生修了者)約100名が2年コースを履修している。2010年4月より電気科にて電気・電子機器隊員が活動中。創立当初ドイツの支援を受けたため同校名がつけられた。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同センターでは現在4名のインストラクターが指導しているが、チーフインストラクターは2011年3月に退職の予定であるなど、インストラクターの高齢化が進んでいる。若いインストラクターが育っていないこともあり、同校ではCNC旋盤などの新しい知識が不足している。卒業生の多くは、より専門性を高めるため短期大学等に進学するか国内・外に就職するが、授業内容は日本の工業高校レベルを確保する必要がある。また、工作機械はある程度整備された状態で保たれているが、工具に関しては適切に管理されておらず、5S指導を含めたカイゼンが期待されていることなどから、協力隊の要請が挙げられた。
	2) 期待される具体的業務内容 1. インストラクターが行う授業を視察し、授業内容の改善を提案するとともに不足している技術を支援する。とくに、旋盤用カッティングツールの研ぎ方を指導する。 2. インストラクターと協力して、生徒への指導を直接行う。 3. 工具類の整備や安全教育を中心とした5S活動及びカイゼン活動を促進する。 可能であれば、CNC旋盤の使用に慣れていることが望ましい。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 中型・小型旋盤、フライス盤、研磨機、ボール盤、CNC旋盤 (FANUC/TK36)

要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル チーフインストラクター1名 (男性) シニアインストラクター1名 (男性) インストラクター2名 (ともに男性)	5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) ベンガル語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--	-------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 経験理由: 授業レベルを考慮 理由: 授業レベルを考慮 理由:
------------------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10-40℃位) 電気(□安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 □なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 □不良 □なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 □不安定 □なし)
----------	---



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 9 日

要請番号(JL 051 - 11 - A - 51)

調査者名: 浅井 浩史

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
バングラ デシュ	職種 工作機械 (コード 3101)	○新規 ◎交替 3 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Machine Tools			2	23 / 4	
指導科目(英)	3	24 / 1				

開発課題 民間セクター開発

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 工業省 (受入機関名)(英語) ministry of industries.
	2) 配属先名 (日本語) バングラデシュ工業技術援助センター (英語) Bangladesh Industrial Technical Assistant Centre (BITAC)
	3) 任地 ダッカ 首都(ダッカ)から 北 方向 0 Km 主要都市(ダッカ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1962年、工業省管轄機関として設立された。主要な事業は、工業製品の品質向上を含めた調査研究、国内技術者向けの職業訓練の実施などであり、工業の生産性向上のための実習本位の活動を主要業務としている。また、工業製造部門を併設しており、自動車部品等を生産し収益を上げている。現在、ダッカ以外にチッタゴン、クルナ、チャンドプールに訓練センターを設けている。2009年よりJOCV工作機械隊員が活動中である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在派遣中隊員の活動を通して、生産性向上、品質管理、安全管理、作業環境の改善などといった5S活動及びカイゼン活動の必要性が訴えられている。配属先はその必要性を認識しつつも、隊員の活動抜きには十分な実践を行うことが出来ない状況である。汎用工作機械の取り扱いについても、依然隊員の支援が必要な状況であることから、継続した隊員の要請に至った。	
	2) 期待される具体的業務内容 品質向上に向けての汎用工作機械(旋盤、フライス盤)の取り扱い指導及び配属先における生産性向上に関する指導に関して、同僚インストラクターと協力して以下の活動を訓練生に対して行う。 1. 仕上げ作業として、やすり掛けの指導 2. 旋盤作業として、切削バイトやドリルの研削作業の指導 3. 5S活動の指導 基本的なPCスキルを身につけていることが望ましい。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 小型旋盤(SCHAUBLIN)2台 中型旋盤(FORTUNA)2台 フライス盤(SCHAUBLIN)4台 小型グラインダー(VITAX)1台 大型グラインダー(VITAX) ボール盤(DIETZ)1台	
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 工業製造部門の責任者(男1名、40歳) 職業訓練部門の工作機械科責任者(男1名、45歳) 指導対象者: 工業製造部門の従業員(10名程度、20~50歳)、工作機械科の訓練生(約15名、20~30歳、)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ベンガル語 ()
		6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: D) ☐ (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経歴()() 経歴理由: ・技能検定2級 機械加工 理由: 授業レベルを考慮 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 域	気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10-40℃位) 電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
-------------	---



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 5 月 31 日

要請番号(JL 012 - 11 - A - 22)		調査者名: 関根 健治		
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期 JOCV/SV 日系/短期等
フィリ ピン	職種 冷凍機器・空調 (コード 3102) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1 23 / 3
	職種(英) Refrigeration & Air Conditioning 指導科目(英)			2 23 / 4
				3 24 / 1
開発課題 ビジネス・投資環境の整備				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁 ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA			
	2) 配属先名 (日本語) 技術教育技能開発庁 カマリネス・スール地域訓練所 (英語) TESDA Provincial Training Centre - Camarines Sur			
	3) 任地 カマリネス・スール州リブマナン町 首都(マニラ)から 南東 方向 250 Km 主要都市(ナガ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) TESDA は未就学若年層、未就労者成人、第一次産業従事者等を対象に各種職業訓練、職業能力試験の管理、実施をしている国立の職業訓練機関で、全国の主要都市に職業訓練所が設立されている。同訓練所は10種以上のコースを開設している。各コース終了時にはTESDA主催の資格テストが実施される。年間予算は約90万円(人件費除く)。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同訓練所ではルソン島南部の工業地帯からの求人が多く、冷凍・空調機器コースは受講生にも人気のあるコースであるが、受講生の技術レベルが充分ではないため、就職率が低いのが現状である。そのため、冷凍・空調機器コースの指導内容の向上及び企業が求める人材を育成するために、日本での経験及び技術をもつ協力隊員の要請となった。冷凍機器・空調コースでは専任講師1名が指導を行っている。壁や窓に取り付ける家庭用の一体型エアコン、家庭用冷蔵庫、冷水機の修理方法を中心としたコースを年4回開講。(1回の定員25名、期間約1.5か月(240時間))			
	2) 期待される具体的業務内容 ① 実技の補助を主に担当し指導方法の提案や教材の改善を行い指導内容の向上をめざす。 ② 施設の整備及び保守、機材メンテナンス等の管理に関する助言。 ③ 日々の授業を通して不足していると思われる知識、技術について助言、指導する。 ④ 機材の配置場所の提案や品質管理ツール(5S、カイゼン等)を取り入れ、実習場の環境整備にも協力する。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 家庭用一体型エアコン 8台、家庭用冷蔵庫 4台、冷水機 1台、冷媒再生機、冷媒回収機、溶接機、各種テスター、工具等			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 専任講師1名: 男性 40歳代 指導経験 約10年 生徒: ほぼ男性 18歳~45歳 未経験~初級レベルがほとんど	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (ビコラノ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(専門学校卒) (業務関連分野) 学歴理由: 指導教官の技術レベルから判断 ・経験(実務経験) (2年以上) 経験理由: 経験に基づいた助言が必要とされるため 理由: 理由:			
活動用交通手段の必要性			研修等	形態
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車				現職教員特別参加制度
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概地 況域	気候(熱帯性) 気温(20~35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 9 日

要請番号(JL 239 - 11 - A - 26)

調査者名: 竹林 あゆ美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 電気・電子機器 (コード 3201) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	1	23 / 3
	職種(英) Electric and Electronic Apparatus 指導科目(英)			2	23 / 4
			3	/	年 月 日から

開発課題 持続的地域開発

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Secretariat of Education
	2)配属先名 (日本語) コマルウアカン技術中高校 (英語) Technical Institute Comalhuacan
	3)任地 コマヤグア県コマヤグア市 首都(テグシガルパ市)から 北西 方向 100 Km 主要都市(テグシガルパ市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) コマヤグア県の県庁所在地コマヤグア市に、地域産業の育成、若者の地元定着、雇用機会獲得への寄与を目的に設立された。6年制で電気機器科のほか、溶接科、木工科がある。全校生徒数は500名。電気機器科は生徒数200名(教師数8名)。年間予算は約10千米ドル。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 職業訓練を通して各種技術を身につけた人材を育成し、地元社会に貢献することを目的に設立された。電気機器科は同校で最も生徒数が多い学科であるが、ここ数年は同じ授業が繰り返され、生徒や地元社会のニーズに必ずしも応えられていない状況がある。同校はPLC制御や工業配線に関する授業・実習の導入を計画しており、これらの導入支援が主な業務の一つとなる。
	2)期待される具体的業務内容 1. 授業観察を行いながら適切な助言を行う。 2. 新たなアイデアを提供するなど、授業・実習内容を工夫して魅力あるものにする。 3. 新たな授業・実習内容(PLC制御回路、工業配線等)の導入を支援する。 4. 上記に関する教材の作成等を支援する。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 テスター、スイッチ、工具類(ドライバー、はんだごて、ドリル、ハンマー、ペンチ等)
要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長 男性 50歳代 同僚教師 8名 20歳代~40歳代 男性・女性
	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () 6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別()性別理由: ・学歴(高等専門学校卒業)(電気・電子)学歴理由: 配属先の提示する条件 ・経験()経験理由: ・PLC制御回路の知識 理由: 活同上必須 理由:
	活動用交通手段の必要性 研修等 形態 現職教員特別参加制度

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 域	気候(亜熱帯) 気温(20~33℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号(JL 506 - 11- A- 06)

調査者名: 鍋島 由美子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
エチオピア	職種 電気・電子機器 (コード 3201)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 電気・電子工学			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Electric and Electronic Apparatus			2	24 / 1	
指導科目(英) Electrical and Electronic Engineering	3	/				

開発課題 民間セクター開発

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) バハルダール大学 (英語) Bahir Dar University
	3) 任地 バハルダール 首都(アディスアベバ)から 北西 方向 565 Km 主要都市(バハルダール)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2000年にバハルダールポリテクとバハルダール教員養成大学が合併した教育・商学、工学など11学部からなる総合大学で、現在、学生数45000名(学士/修士/博士課程コース)。工学部は学生数4000名で5年制(そのうち情報処理・電気工学科は1200名)、年間予算は5千万フル(約2.5億円)。民間企業に対しての研修やコンサルティング業務も行っている。現在KOICAのボランティアがコンピュータ科で活動中。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先である工学部は、本大学の学生や州内の企業からの受講生に対して、3ヶ月間~6ヶ月間のコースを行っている。情報処理・電気工学科では、現在実習面を重視し、多くのコースを提供しているが、実習経験の豊富な講師は不足している。学生の実習やメンテナンスに関する知識と技能向上を目的としてボランティアの派遣要請に至った。本学部には7年前に電気機器隊員が派遣されており、電気科や情報科学科の学生に対する実習や、実習室の整備を担当した。
	2) 期待される具体的業務内容 ボランティアは、情報処理・電気工学科で下記の業務を行う。 1) 電気・電子工学基礎を担当し、主に学士課程コース学生に対して実習を行う。 2) 電気・電子工学実習室(ラボラトリー)の整備と管理に協力する。 3) 実習マニュアルや、実習にかかる資料を作成する。 また、可能であれば講義の実施についても支援する。実習や授業は英語で行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習用機材: オシロスコープ5台、ボルトメーター10台、パワーサプライ5台、シグナルジェネレーター3台など、実習教室(25名収容可能)、ラボ事務室など
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学科長1名(男性、40歳代)、プログラムオフィサー1名(男性、30歳代)、電気工学科講師8名(うち女性1名、20~30歳代)
	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴 (大卒) (電気・電子) 学歴理由: 実習の指導に必要。 ・経験 () () 経験理由: 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

概地域	* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
	* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
気候(温帯気候) 気温(15-30℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 9 日

要請番号(JL 554 - 11 - A - 04)

調査者名: 川喜田 英博

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ジンバブエ	職種 電気・電子機器 (コード 3201)	◎新規 ○交替 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	23 / 4
	職種(英) Electric and Electronic Apparatus			3	24 / 1
工	指導科目(英)				年 月 から

開発課題 ジンバブエ その他開発課題

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 高等教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher and Tertiary Education
	2) 配属先名 (日本語) ハラレ技術工科専門学校 (英語) Harare Polytechnic
	3) 任地 ハラレ市内 首都(ハラレ)から北方向 0 Km 主要都市(ハラレ)までの交通手段及び所要時間(徒歩)で約 0 時間
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 土木・建築、電気・機械工学、自動車工学、印刷グラフィックデザインなど11部門を有する公立の総合技術専門学校で、生徒数4800人、教師数380人。予算は日本円で約2億円。これまでに8名の協力隊員が派遣されている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 専門的知識を有する大卒講師が不足しているため、外国人ボランティア講師を受け入れて新しい知識や技術を取り入れることにより、授業の質の向上や活性化を期待している。
	2) 期待される具体的業務内容 現地人講師と協力して下記の活動を行う。 ・電子工学科学生に対する講義および実習の実施及び評価 ・産業界に有益なプロジェクトの提案 ・電気・電子工学部は、機器制御、通信システム、コンピュータ、電力コースに分かれている。 ・過去のプロジェクトには、太陽光発電、太陽熱利用、風力発電、小水力発電当等が実施されている。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、実習室
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 講師数25名(専門学校卒~修士号取得者)、学生数600名(18~40歳)
	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語() その他()
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別(男性) 性別理由: 同僚隊員と同居予定のため ・学歴(大卒) (業務関連分野) 学歴理由: 同僚現地教員との学歴バランス ・経験(実務経験) (3年以上) 経験理由: 産業界から研修生も受け入れているため 理由: 理由:
------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地域 気候(温帯夏雨気候) 気温(5~35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

調査者名: 本田 哲也

要請番号(JL 636 - 11 - A - 03)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ルワンダ	職種 電気・電子機器 (コード 3201)	○新規 ●交替 3代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	23 / 3	日系/短期等
	職種(英) Electric and Electronic Apparatus			2	23 / 4	
指導科目(英)	3	24 / 1	年 月 から			

開発課題 科学技術教育・訓練の強化

配属概要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2)配属先名 (日本語) ニヤンザ技術学校 (英語) NYANZA TECHNICAL SCHOOL
	3)任地 南部県ルハンゴ郡キゴマ 首都(キガリ)から 南 方向 70 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2002年に開校した寄宿制の後期中等教育レベルの公立技術学校。生徒数400名、教員数24名。当国における技術学校のモデル校となっており、5つの技術コース(電子、電気、建設、自動車整備、公共サービス)を開設している。生徒は専門コースを一つ選択して、基礎理論と実技を学ぶ。同校への外部支援は活発であり、過去にアフリカ開発銀行が建設の資金提供、機材供与、ボランティア派遣を行い、世銀が校舎の増設を行った。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 技術学校では、教員給与が低く、質の高い技術者はほとんど民間に流れる現状があり、同校においても、各コース関連分野で幅広い知見を有する講師の確保には至っていない。特に電気・電子機器コースに関しては、生徒に質の伴った授業を提供できていない。電子コースの充実の継続を目的として、隊員の継続要請があった。	
	2)期待される具体的業務内容 ・基礎的な電子コース専攻の実技と理論の指導。 ・同僚教員と授業内容や進度を相談しながら、教員たちのレベルアップの一助を担う。 ・電子回路(Printed Circuit Board)における基礎知識と実践への応用を授業に取り入れることが求められている。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ワークショップ、オシロスコープ、トランジスター、抵抗器、テレビトレーナー、ラジオトレーナー、ブレッドボード及び基本的な電子部品、基本的な機材及び道具	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長 電子コース教師(4名、20-30代) その他教師(20名) 生徒(後期中等教育レベル)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴 (高等専門学校卒) (電気・電子) 学歴理由: 他教員と同等以上の学歴が求められるため ・経験 (実務経験) (3年以上) 経験理由: 実践による知識と経験が求められるため 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, ×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地域 気候(熱帯性) 気温(15-30℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 1 日

要請番号(JL 239 - 11 - A - 18)

調査者名: 竹林あゆ美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ホンジュ ラス	職種 電気・電子設備 (コード 3202)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Electric and Electronic Equipment			2	23 / 4	
指導科目(英)	3	/				

開発課題 持続的地域開発

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Secretariat of Education
	2) 配属先名 (日本語) アレハンドロフロレス技術中高校 (英語) Alejandro Flores Technical Institute
	3) 任地 エルパライソ県エルパライソ市 首都(テグシガルバ)から 南西 方向 114 Km 主要都市(エルパライソ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1961年に設立されたエルパライソ県最大規模の工業・農業分野に特化した技術中学校で、基礎科(7年生~9年生)と高等科(10年~12年)の技術教育と普通教育を実施している。高等レベルの専門科目は、電気工業学科、自動車整備学科、農業学科、商業教育学科がある。全校生徒数は1607名(基礎科:966名、高等科:640名)。指導対象となる高等科の電気工業学科の生徒数は119名である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 職業訓練を通して各種技術を身につけた人材を育成している。電気工業科(基礎科、高等科)は、人気学科の1つとなっている。3年前にヨーロッパ連合より、電気工業科において新築の校舎が建設され実習機材が導入された。また同時に、新規に導入された実習機材を、実習授業で活かすべく、ヨーロッパ連合の支援および現地教育の協力のもと実習授業マニュアルが作成された。しかしながら、実際現場レベルでは、新しい機材についての基礎技術の理解不足から、有効活用されていない状態であるため、今回の要請に至った。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 授業観察を行いながら適切な助言を行う。 2. PLC等の機材を実習授業で有効活用できるよう基礎技術の指導支援を行う。 3. 実地訓練先の企業を訪問し、技術訓練内容を観察し、必要とされている技術レベルを確認する。 4. 生徒の理解を深めるための新たな授業・実習内容の提案を行い、同僚教官と共に授業を実施する。 5. 上記に関する教材の作成を支援する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PLC実習機材、テスター、スイッチ、工具類

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 電気工業学科の教官(5名、男性、30代~50代、実務経験10年以上) 技術教育統括者(1名、男性、大卒、40代)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(大卒) (電気・電子) 学歴理由: 同僚とのバランス ・経験(実務経験) (2年以上) 経験理由: 主に実習授業での活動で実務経験が必要 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			X

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 電 話	気候(亜熱帯) 気温(26℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
-----------------------	--



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 1 日

要請番号(JL 239 - 11 - A - 19)

調査者名: 竹林あゆ美

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ホンジュ ラス	職種 電気・電子設備 (コード 3202) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1 23 / 3	年 月 から
	職種(英) Electric and Electronic Equipment 指導科目(英)			2 23 / 4	
				3 /	

開発課題 持続的・地域開発

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Secretariat of Education
	2) 配属先名 (日本語) ラファエル・ピネダ・ポンセ技術中高校 (英語) Rafael Pineda Ponce Technical Institute
	3) 任地 ラ・パス県カネ市 首都(テグシガルバ)から 北西 方向 83 Km 主要都市(カネ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) コマヤグア県最大規模の工業・農業分野に特化した技術中学校で、基礎科(7年生~9年生)と高等科(10年~12年)の技術教育と普通教育を実施している。高等レベルの専門科目は、電気工業学科、コンピューター技術科、冷凍技術学科がある。全校生徒数は585名。指導対象となる高等科の電気工業学科の生徒数は79名である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 職業訓練を通して各種技術を身につけた人材を育成している。電気工業科(基礎科、高等科)は、人気学科の一つとなっている。3年前にヨーロッパ連合より、電気工業科において新築の校舎が建設され実習機材が導入された。また同時に、新規に導入された実習機材を、実習授業で活かすべく、ヨーロッパ連合の支援および現地教官の協力の下、実習授業マニュアルが作成された。しかしながら実際、現場レベルでは、新しい機材についての基礎技術の理解不足から、有効活用されていない状態であるため、今回の要請に至った。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 授業観察を行いながら適切な助言を行う。 2. PLC等の機材を実習授業で有効活用できるよう基礎技術の指導支援を行う。 3. 実地訓練先の企業を訪問し、技術訓練内容を観察し、必要とされている技術レベルを確認する。 4. 生徒の理解を深めるための新たな授業・実習内容の提案を行い、同僚教官と共に授業を実施する。 6. 上記に関する教材の作成を支援する。

要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PLC実習機材、テスター、スイッチ、工具類
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 電気工業学科の教官(5名、男性、大卒、30代~50代) 技術教育統括者(1名、男性、大卒、40歳)

5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・ 教諭免許() ・ 性別() 性別理由: ・ 学歴 (大卒) (電気・電子) 学歴理由: 同僚とのバランス ・ 経験 (実務経験) (2年以上) 経験理由: 主に実習授業での活動で実務経験が必要 理由: 理由:
------------------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(26℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	--



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 2 日

要請番号(JL 472 - 11 - A - 06)

調査者名: 五十嵐 幸雄

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
スーダン	職種 電気・電子設備 (コード 3202)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	23 / 4
	職種(英) Electric and Electronic Equipment 指導科目(英)			3	24 / 1
年 月 日から					
開発課題 基礎教育、技術教育及び職業訓練の提供					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 労働省 (受入機関名)(英語) Ministry of Labor (SCVTA)				
	2) 配属先名 (日本語) ハルツーム2 職業訓練センター (英語) Khartoum 2 Vocational Training Center				
	3) 任地 ハルツーム州 ハルツーム市 首都(ハルツーム)から 北 方向 0 Km 主要都市(ハルツーム)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全国各州にある国立の職業訓練校で首都圏にある5校の中の一つ。規模は全国最大。1964年、西ドイツ政府の全面協力により設立。生徒数約1200名、教師45名。修業年限3年。自動車(ディーゼル・ガソリン・電装)、電気(電気設備・TV/ラジオ)、木工、溶接、機械、金属加工、設計、空調(空調設備・エアコン/冷蔵庫)等の科がある。年間予算約9万米ドル。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 職業訓練は国家の産業を支え発展させるために重要であるとの認識から同国は技術者養成に力を入れている。しかし、予算が少なく実習機材はほとんどが設立された1960年代のものを現在も使用している。2008年度には電気科を含む主要な科に日本の無償資金協力による機材が導入された。これを機に、日本の技術者による指導を期待され今回の要請となった。同配属先では2009年3月以降、短期隊員(職業訓練、自動車整備)が派遣され、2010年9月からは2代目となる自動車整備隊員(短期)が活動中である。				
	2) 期待される具体的業務内容 電気・電子設備に関するの理論及び実習指導を電気課講師及び生徒へ行う。 2011年初めに、同センター上位機関(SCVTA: Supreme Council for Vocational Training and Apprenticeship)にて技術協カプロジェクト開始予定。同プロジェクトとの連携が期待される。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 回路作成パネル、デジタル/アナログマルチメーター、AC/DCパワーサプライ 等				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 職業訓練高卒(Diploma) 卒 経験15年 その他に職業訓練校卒3名(non diploma) 技術短大卒1名がいる 指導対象: 生徒16~18歳くらい		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) アラビア語 () ()		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経験(実務経験)(2年以上) 経験理由: 実践に即した技術指導が求められる 理由: 基礎理論を指導するため 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 況	気候(砂漠気候) 気温(30-45℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 9 日

要請番号(JL 503 - 11- A- 02)

調査者名: 大光英人

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ボツワナ	職種 電気・電子設備 (コード 3202)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1 23 / 3	年 月 から
	職種(英) Electric and Electronic Equipment			2 23 / 4	
指導科目(英)	3 24 / 1				

開発課題 行政サービスの向上

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government
	2)配属先名 (日本語) ハンチ県庁 (英語) Ghanzi District Council
	3)任地 ハンチ 首都(ハボロネ)から 北西 方向 712 Km 主要都市(ハボロネ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 7 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ハンチ県はボツワナ国の面積のほぼ1/5を占め、県の西側はナミビア国との国境を有し、カラハリ砂漠の大部分を占める県でもある。しかし、今のところCharles Hill郡を一つ有するのみで、県は県の多くの地域への公共事業・公共サービス実施が求められている。県の人口は3万3千人、予算は日本円で23億円程度。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 地域住民への行政サービス、特に公共物、施設の電気設備の保守管理のための技術者及びその能力不足により事業が滞りがちとなっている。特に今後村落への供給を拡大する意向である。しかしながら、村落までの電信柱の敷設や配線、配電はボツワナ電気公社(BPC)が行うが、施設内の電気設備に関しては県が行わなければならない、技術、実務者の対応が間に合わない状況であることから要請に至った。	
	2)期待される具体的業務内容 県内の公共事業施設全てに関わる電気設備、施設の新設や保守作業、外注の入札補助等の指導が求められている。主に期待される業務は以下のとおりであるが、多岐にわたるため、実際には優先順位付けと選択が必要。 ・特に村落への公共サービス拡大を目指した、教育機関を含む公共施設の電気設備管理。(施設内の配電作業を含む) ・浄水施設稼働のためのポンプ施設および浄水場の制御装置の管理と保守。 ・上水確保のための井戸掘削に関わる制御装置及びポンプ施設の管理と保守 ・街灯の新設と保守。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 作業用機材および作業用トラック4輪駆動車数台。	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県庁の担当部署の事務職、技術者は6名。平均年齢35歳。電気、電気設備に関わる大卒、工業高校レベルの卒業者。	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴 (専門学校卒) () 学歴理由: 同僚等との学歴バランスによる ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由: 配属先の希望 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地域 気候(サバンナ) 気温(-5~40℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
況域 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 9 日

要請番号(JL 503 - 11 - A - 03)

調査者名: 大光英人

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ボツワナ	職種 電気・電子設備 (コード 3202)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Electric and Electronic Equipment			2	23 / 4	
指導科目(英)	3	24 / 1				

開発課題 行政サービスの向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government
	2) 配属先名 (日本語) カラハディ県庁 (英語) Kgalagadi District Council
	3) 任地 ツァボン 首都(ハボロネ)から 南西 方向 478 Km 主要都市(ハボロネ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カラハディ県はボツワナ国の面積のほぼ1/6を占め、県の西側はナミビア国、南側は南アフリカ国との国境を有し、1/3以上が自然公園となっている県である。2001年に行われたセンサスによれば人口は4万2千人であった。予算は12.5億円以上。県全体への公共事業実施が求められている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 地域住民への行政サービス、特に公共物、施設の電気設備の保守管理のための技術者およびその能力不足により事業が滞りがちとなっている。以上の状況を打開するためにスタッフの技能向上が必要であり申請に至った。	
	2) 期待される具体的業務内容 県内の公共事業施設全てに関わる電気設備、施設の新設や保守作業、外注の入札補助等の指導が求められている。主に期待される業務は以下のとおりであるが、多岐にわたるため、実際には優先順位付けと選択が必要。 ・教育機関を含む公共施設の空調施設を含む電気設備管理。 ・浄水施設稼働のためのポンプ施設および浄水場の制御装置の管理と保守。 ・上水確保のための井戸掘削に関わる制御装置、発電施設、ポンプ施設の管理と保守	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 作業用機材および作業用トラック4輪駆動車数台。	
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県庁の担当部署の事務職、技術者は数名。県庁の職員数は340名程度。配属部署には30歳前後の2名の技術者がいる。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(専門学校卒) (業務関連分野) 学歴理由: 同僚等との学歴バランスによる ・経験(実務経験) (3年以上) 経験理由: 業務遂行上必要と思われる最低限年数 理由: 理由:
	活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等	形態	現職教員特別参加制度
		X

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域況 気候(サバンナ) 気温(-5~40℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 7 日

要請番号(JL 642 - 11 - A - 18)

調査者名: 伊藤 祐一

国名	職種/指導科目 (コード 3202)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
セネガル	職種 電気・電子設備	●新規 ○交替 ○ 代目	●2年 ○1年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	23 / 4
	職種(英) Electric and Electronic Equipment			3	24 / 1
	指導科目(英)				年 月 日 から

開発課題 基礎社会サービスの向上

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 住宅・建設・水利省 (受入機関名)(英語) Ministry of Housing, Construction and Water Supply
	2) 配属先名 (日本語) ルーガ州水利局 (英語) Louga Regional Division of Water Supply
	3) 任地 ルーガ州ルーガ県ルーガ市 首都(ダカール)から 北 方向 193 Km 主要都市(ルーガ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 村落地域の動力給水施設について、住民組織による運営維持管理の指導及び設備修理支援や外国からの援助の監督・調整を、州維持管理本部及び2か所の維持管理センターを通じて行う。年間予算は約60万円。各施設の修理費用(交換設備・部品購入、技術者交通費等)は住民組織が管理する水道料金から負担される。日本の無償資金協力により20数か所の給水施設が建設されたほか、JICAの支援で研修施設が改修された。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) セネガル国は住民への安全な水の供給及び水因性疾患の軽減、女性とこどもの水汲み労働からの解放を目指し動力式ポンプ揚水による深井戸施設の増設と、水管理組合を通じた住民による運営管理の普及を進めている。従来は機械式揚水ポンプが主流であったが電化が進み、制御盤付の電動式ポンプの割合が増加してきた。配属先及び関連機関の技師は機械や水道に関する知識と技術は十分持っているものの、電気電子設備に関する基礎知識が不足していることから、修理や早期故障診断に困難が生じている。そこで技術者の能力強化を支援する隊員の要請がなされた。	
	2) 期待される具体的業務内容 配属先が管轄する州維持管理本部及びルーガ維持管理センターの技術者とともに働きながら、 1. 動力給水設備(ディーゼル発電機や揚水ポンプの電気電子部分、制御盤など)の整備・修理に協力する。 2. 同僚の電気電子についての知識と技術の向上に取り組む。 3. 各給水施設の運転員に対し、日常点検とメンテナンス、早期故障診断の知識と技術の習得を促す。 ただし、日本における綿密な修理作業等とはかけ離れた方法や、適正な工具、検査器、交換部品等の入手が困難な状況においての修理作業であるため、機転を利かせた柔軟な対応が求められる。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 研修施設(教室、宿泊所)、修理工房、簡易式手動クレーン、電気式溶接機、ドリルなど(状態は悪い)、クレーン車、大型中型トラック、ピックアップトラック、4WD車両(故障が多く整備や修理が必要)	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 【州水利局】局長、維持管理担当者、衛生担当者ほか 【州維持管理本部】本部長、電気機械技師、水道技師、機械技師、ポンプ技師等、金属加工技師ほか見習い 【維持管理センター】センター長、機械技師ほか見習い

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許 () ・性別 () 性別理由: ・学歴 () () 学歴理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 経験理由: センター技術者と活動するため 理由: 村落部巡回活動が想定されるため 理由:	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) ☐ (レベル:)

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車			x

村落部の各給水施設運転員への故障早期判断指導のための巡回に利用。

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(ステップ) 気温(15-40℃位)	電気(☐安定 ☑不安定 ☐なし)
電域	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし)	水道(☐安定 ☑不安定 ☐なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号(JL 763 - 11 - A - 01)

調査者名: 井坪 豊明

国名	職種/指導科目 (コード 3301)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウズベキ スタン	職種 電気通信	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 情報通信技術			2	24 / 1
	職種(英) Telecommunications 指導科目(英) Information and Communication technology			3	/

年 月 日から

開発課題 教育

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 情報通信庁 (受入機関名)(英語) Communication and Information Agency
	2)配属先名 (日本語) タシケント情報工科大学 (英語) Tashkent University of Information Technologies
	3)任地 タシケント州タシケント市 首都(タシケント)から 北 方向 0 Km 主要都市(タシケント)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同大学は、情報工学・通信工学・無線工学・経済・経営の4学部からなり、学部及び大学院修士課程を合わせて約8500人の学生が学んでいる。前身は1955年設立のタシケント電子工科大学で、2002年に現在の名称に改称された。年間予算は約2億円。カルシ、ヌクス、サマルカンド、ウルゲンチ、フェルガナの5地方都市に分校がある。EUや米国IT企業等からの援助、海外の大学との連携関係がある。年間予算は約2億円。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 教育分野は、市場経済化への移行後の産業界を支える人材育成の点から政府の優先分野である。同国の教育水準は他の途上国に比較し高水準にあったといえるが、独立後は教師の給与水準の低さもあり、教育の質の低下が問題となっている。同大学は情報通信技術者を養成する同国随一の大学であり教員の理論面の水準は高い。しかし最新技術に関する知識や経験は少なく、特にIPネットワーク技術に関する最新の知識、技術に関してボランティアからの支援が求められている。2010年より通信工学部で前任となる情報通信技術のSVが、また情報工学部ではコンピュータ技術のJOCVが活動中である。
	2)期待される具体的業務内容 ・TCP/IPを中心に、最新のIPネットワーク技術と実習を通信工学部の学生に対し直接担当する。ただし、各種ルーティングプロトコルやファイアウォール、MPLS、VoIP、QoS、無線LAN、セキュリティー、VPN、IPsec、マルチキャスト、IPv6等の広範な分野を含むため、具体的な指導分野と指導計画に関しては、赴任1ヶ月後を目処に、現状を見極めた上で配属先と協議し決定する。 ・ルータ実機あるいはシミュレーターを使ったルータ設定の実習を担当し、ルーティングやトラブルシューティングのより実践的な技術が習得できるよう支援する。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、プロジェクター、プリンター、スクリーン、ルータCISCO2600数台

4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚:教授(男性、50歳代、副学長)、准教授(女性、40歳代) 指導対象:通信工学部学生及び院生	5)業務使用言語(訓練言語は上段) ウズベク語 () ロシア語 ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
--	--	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(大卒) (業務関連分野) 学歴理由: 大学教員として指導するため ・経験(実務経験) (5年以上) 経験理由: 実践的指導も必要のため 理由: 理由:
------------------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

概 地 況 域	* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)		
	* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)		
気候(ステップ) 気温(-15~+35℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 9 日

要請番号(JL 045 - 11 - A - 13)

調査者名: 深川 登志夫

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
モンゴル	職種 電子工学 (コード 3402)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3	年 月 から
	指導科目			2	23 / 4	
	職種(英) Electronic Engineering 指導科目(英)			3	24 / 1	

開発課題 (基礎教育及び職業訓練等の充実を通じた)人材育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Culture and Science
	2) 配属先名 (日本語) 国立科学技術大学電力エンジニア学部 (英語) Mongolian University of Science and Technology
	3) 任地 ウランバートル 首都()から ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 設立11年目の同大学はモンゴルの工学系の中心的な役割を果たしている。同学部の学生は120名で、教師16名の殆どが若手である。年間予算は約1億4千万円。就職先は、発電所や工場、採掘企業、電気システムを扱う企業など幅広く、また近年は、電子工学の分野の市場ニーズが高まっている。過去、数名の隊員が2000年まで継続して派遣されていた。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 電子工学における世界の状況は、年々技術が高まっているが、モンゴルには最新の技術を持つ技術者が不足しており、工学系の中心的な役割を担う同大学も同様の問題を抱えているため、まずは電子工学の専門知識・技術を持つ若手教師の養成が急務となっている。また、前任者が購入し活動で使用していた機器は老朽しており、機器整備も併せて必要となったため、ボランティアの要請が挙がった。過去の隊員は、コンピュータネットワークの構築、MPU技術ラボの環境整備、MPU・PLCを教える活動を行った。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 当大学の教授となり得る当大学院生に対し、MPU及びPLCを使って、その使用方法、プログラムを作る方法を指導する。 2. 大学3年(MPUクラス)、4年(PLCクラス)の授業補佐する。 3. 若手教師を育成するため、研修やセミナーを実施する。 4. MPUおよびPLC研究室の機器等の環境整備を図る。 これらの中から少なくとも1、2、3が担当できれば良い。

要	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 MPU及びPLC研究室、機材: National Pc FPI-C24、Mitsubishi MELSEC FX2、松下製FP1 24Cモデルプログラミング Controller、Z80モデルMP設備他
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 主任: 男性 同僚教師: 男性、20代(業務経験2年) 男性、50代 その他教師10名ほど

資 格 条 件	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) モンゴル語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(専門学校卒) () 学歴理由: 活動上必要。 ・経験(実務経験) (2年以上) 経験理由: 活動上必要。 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(大陸性) 気温(-30~30℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
電話	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 9 日

要請番号(JL 227 - 11 - A - 06)

調査者名: 川上 哲也

国名	職種/指導科目 (コード 3402)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エルサル バドル	職種 電子工学 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Electronic Engineering 指導科目(英)			2	23 / 4
				3	24 / 1

開発課題 教育の強化と質の向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) 工業専門学校 (英語) Specialized Engineering School
	3) 任地 サンミゲル県サンミゲル市 首都(サンサルバドル市)から 南東 方向 132 Km 主要都市(サンミゲル市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.25 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育省技術・工科教育総局が所轄する工業専門学校で、サンタテクラ校を本校とし、全国に5校の施設を有する、技術者及び技師の育成を目的としている。2010年度予算は258,038米ドル/2,400万円。これまで、英国政府やIDB等から援助を受けている。東部ラウニオン市にある系列校メガテック校ではJICA技協プロジェクトが実施され、専門家が派遣されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校には、本要請の電子工学科の他、土木工学、情報工学の3つの学科があり、約250名の学生が2学年制の下で学んでいる。電気・電子工学科には現在70名が在学している。来年度は学生総数及び同学科学生数の5割アップを目指している。学科は4名の教官により週40時間の授業が行われている。主に電気配線、デジタル電子指導が中心である。ボランティアへは教官への電気・電子工学技術にかかる指導・助言、学生への補完授業を中心とする活動支援が求められ、世界の標準レベルである技術習得が期待される。技術の習得により、就職率の向上にも引き起こし、ひいては生計の安定にも繋がる。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. デジタル電子にかかる講義及び演習 2. 電気にかかる講義・演習	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務用機器、視聴覚機器、教官及び学生への演習用工具及び資材	

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 総括及びカウンターパート～電気工学科調整官、男性、30歳代	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	------------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)		
	・教諭免許()	・性別()	性別理由:
	・学歴(高等専門学校卒)	(電気・電子)	学歴理由: 学生への指導
	・経験(実務経験)	(3年以上)	経験理由: 学生への指導
			理由:
			理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地 気候(熱帯気候) 気温(20-40℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
況域 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 11 月 22 日

要請番号(JL 306 - 11- A- 01)

調査者名: 岡部 朋洋

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ボリビア	職種 電子工学 (コード 3402)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Electronic Engineering 指導科目(英)			2	23 / 4	
		3	24 / 1			

開発課題 ボリビア その他

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2)配属先名 (日本語) ペドロミンゴムリージョ上級工業学校 (英語) Industrial Superior School "Pedro Domingo Murillo"
	3)任地 ラパス県ラパス市 首都(ラパス市)から 北 方向 0 Km 主要都市(ラパス市内)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は1942年に設立された同国でも有数の大規模職業訓練校。電気科、電子科、情報科、金属加工科、自動車整備科など8学科を有し、基礎コースと上級コースを併設している。1990年代に同校に専門家と協力隊員が複数派遣され指導を行っていた実績がある。同校から約20名の教師がJICAの本邦技術研修に参加している。年間予算は約14万米ドル。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 近年の技術進歩により、同校の電気科、電子科、情報科、金属加工科では、電子工学分野の知識・技術に対するニーズが年々高まってきている。しかしながら、同校の教師は同分野の知識を十分に有しているとはいえず、同分野へのニーズを反映させた授業作りが喫緊の課題となっている。ボランティアには、上記4学科を対象として、学科間連携も図りながら、現在行われている電子工学分野にかかる授業の内容改善や新規授業項目の導入などが期待されている。	
	2)期待される具体的業務内容 電気科、電子科、情報科、金属加工科の4学科を対象に以下の活動を行う。 1. 電子工学分野の知識・技術向上のため、現在行われている各科の同分野に係る授業の内容改善 2. 電子工学分野に関して、今後各科に必要な新規授業項目の検討と導入に対する支援 3. 電子工学分野に関して、各科共通の授業考案やセミナー実施	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オシロスコープ(テクトロニクス製、2チャンネル、200MHz)、ファンクション・ジェネレータ、PLC(ソフトウェア共)、センサキット、電力品質アナライザ	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学科長: 男性 50歳代 同僚: 電気科、電子科、情報科、金属加工科に臨時も含め約100名の教師 学生のレベルは初級~中級程度	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)		
	・教諭免許()	・性別()	性別理由:
	・学歴(高等専門学校卒)	(電気・電子)	学歴理由: 同僚・生徒に指導するために必要である
	・経験(実務経験)	(3年以上)	経験理由: 指導内容が中級レベル以上であるため
			理由:
			理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯寒冷)	気温(5~25℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 7 月 9 日

要請番号(JL 636 - 11- A- 14)

調査者名: 吉永 由美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ルワンダ	職種 電子工学 (コード 3402)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Electronic Engineering 指導科目(英)			2	23 / 4	
		3	24 / 1			

開発課題 科学技術分野における教育・訓練の拡充

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) トンバ高等技術専門学校 (英語) Tumba College of Technology(TCT)
	3) 任地 北部県ルリンド郡トゥンバ 首都(キガリ)から 北 方向 80 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2.0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は2007年8月に開校した短大レベルの技術者を養成する高等教育機関であり、現在3つの学科(IT、電子通信、代替エネルギー)を有している。学校は5学期制(合計2年半)で一学年約150名である。学校施設は内戦以前に日本の無償資金協力で建設されたものである。また2007年7月よりJICAは同校の運営能力強化・教員の能力強化を目的とした技術協力プロジェクトによる支援を行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校の教員は大学を卒業したばかりの者や技術学校出身者がほとんどで、教授経験を有しない者が多く、講義も理論中心で実践的な技術を有していないことが課題となっている。以上から、JICAの実施する技術協力プロジェクトと連携して、教員の能力向上を通じた授業/実習の質の向上が望まれている。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 電子・通信学科の実習授業の実施。 2. 有線通信・無線通信・基礎的な電子回路のいずれかの分野における授業の実施及び補助。 3. 上記1、2. を、同僚となる電子・通信学科長及び教員と協力しながら行う。加えて、適宜JICA技プロと連携した活動が求められる。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 オシロスコープ、低周波信号発生器、可変直流電源、周波数カウンター、マルチメーター、電子部品、等
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長: 1名 40代男性 教員: 8名 20代~30代: 大学卒 生徒数 470人 (20~24歳)
	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
	・教諭免許() ・性別(男性) 性別理由: 学生及び教師の9割以上が男性のため ・学歴 (専門学校卒) (業務関連分野) 学歴理由: ・経験 (実務経験) (3年以上) 経験理由: 指導のため応用技術が必要 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 況 域	気候(熱帯性) 気温(15-30℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 10 日

要請番号(JL 130 - 11 - A - 12)

調査者名: 井上 雅史

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
トンガ	職種 船舶機関 (コード 3601)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	23 / 3	日系/短期等 年 月 日 から
	職種(英) Marine Engines			2	23 / 4	
指導科目(英)	3	24 / 1				

開発課題 インフラの拡充支援

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 農業食糧林業水産省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Food, Forestry and Fisheries
	2)配属先名 (日本語) 水産局本局 (英語) Fisheries Department
	3)任地 ヌクアロファ 首都(ヌクアロファ)から、西 方向 0 Km 主要都市(ヌクアロファ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 水産局は、水産資源の適正な管理、鮮魚市場運営、漁民支援等をその主業務とする。現在、養殖関連SV一名、漁業生産SV一名(ババウ支局)、本要請の前任者となる船舶機関JV一名(ハーパイ支局)が活動中。その他、オーストラリアからも養殖関連のボランティアが入っているが、メンテナンス部門については本要請のみである。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 離島地区では漁業が現金収入獲得のための主要な産業であり、ボートは生業及び生活上の不可欠な移動(輸送)手段となっている。しかし、そのボートの船外機、船外機の保守管理の意識が不十分である上に、適確な修理を施せる人材も少ない。水産局の技術スタッフは、冷凍庫、自動車、電気系等のメンテナンスについても対応せねばならず、船外機に特化して知見を深める機会をもつことが難しい。そのため、配属先スタッフ及び地域内の漁業関係者に対し、船外機の保守・修理技術を指導することのできる人材の支援が求められている。	
	2)期待される具体的業務内容 1. 配属先が所有する小型ボートや船外機の定期的な保守点検と必要な修理作業を通じて、配属先スタッフの船外機保守・修理技術の向上を図る。 2. NGOや民間企業などの外部団体との連携も視野に入れながら、漁業関係者(離島地区住民も含む)を対象とした講習会の開催及び個別の巡回指導を企画立案し、船外機保守技術と意識の向上、基本的な修理技術の定着を図る。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 小型漁船(長さは約25~30フィート)用の小型船外機(主に2ストローク)、基本的な保守・修理用工具類、ヤマハ40馬力用特殊工具	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・メンテナンス部責任者 40代男性 JICA研修参加経験有、他スタッフ3名 船外機に関する基本的な知識はある。	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (トンガ語) ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経験() () 経験理由: ・小型船外機の修理経験 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(亜熱帯) 気温(15~30℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 23 年 2 月 10 日

要請番号(JL 609 - 11 - A - 13)

調査者名: 小竹 一嘉/三宮 美樹

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ガボン	職種 船舶機関 (コード 3601)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	23 / 4
	職種(英) Marine Engines			3	24 / 1
	指導科目(英)				年 月 から

開発課題 水産開発を通じた貧困削減

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 農業・牧畜・漁業・地方開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Agriculture, Breeding, Fishery and Rural Development
	2) 配属先名 (日本語) ポールジャンティ零細漁民センター (英語) Port Gentil Artisanal Fishery Community Center
	3) 任地 オグエ・マリティム州ポールジャンティ市 首都(リーブルビル)から 南西 方向 150 Km 主要都市(リーブルビル)までの交通手段及び所要時間(飛行機で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ガボン第二の都市にある漁業センター。日本の無償資金協力により2002年10月に設立され、州水産支局とポールジャンティ零細漁民組合の共同で運営されている。ポールジャンティ地域の漁獲物の約6割が水揚げされ、漁業活動・流通の拠点となっている。なお、センターの業務は、鮮魚の水揚げ、氷の供給(販売)、商業ブース(魚や野菜等の販売)の賃貸、漁民組合活動の支援、同センターの管理・運営である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2006年、同センター敷地内の岸壁に面した場所に日本大使館の草の根無償資金協力により船外機修理施設が建設されたことを受け、2007年5月、船外機修理指導の協力隊員(船舶機関、2009年3月帰国)が配属となり、同センターのメカニック及び漁民を対象に船外機修理技術の指導が行われた。この間、同メカニックの育成は進んだものの、さらなる技術移転が必要との要望(船外機修理及びメンテナンスを指導できる協力隊員の再要請)があがった。※オグエ・マリティム州の漁船数(2009年): 124隻(船外機付103隻: 全体の83%)。大部分は木造大型カヌー、一部FRP製ボート及び木造FRPコーティングボート。
	2) 期待される具体的業務内容 主として次の活動を行う: ・配属先が管理する小型船舶主機(船外機、船内機)の保守及び点検業務 ・配属先所属技師及び漁民に対する小型船舶主機(船外機、船内機)保守、点検及び工具取扱いに関する技術的支援 ・漁民を対象とする小型船舶主機(船外機、船内機)保守、点検及び修理に関する講習会の企画・実施 ・その他、ボランティアの特技に応じた配属先業務改善及び活性化に資する活動
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 船外機(YAMAHA製、MERCURY製が中心。15~40馬力)及びディーゼル船内機(Yanmar製)
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・センター長(女性30代)、副センター長(男性40代)を含め、スタッフ約20名(大卒レベル) ・指導対象: センター所属のメカニック及び船外機を取り扱う漁民
	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () ()
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経験(実務経験) (2年以上) 経験理由: 実践的技術が必要であるため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配属研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(熱帯雨林) 気温(22~32℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号(JL 009 - 11- A- 07)

調査者名: 三浦 康夫

国名	職種 / 指導科目 (コード 3701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
マレーシ ア	職種 自動車整備 指導科目 自動車整備	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3	
	職種(英) Automobile Maintenance 指導科目(英) Automobile Maintenance			2	23 / 4	年 月 から
				3	24 / 1	
開発課題 人的交流の促進・人材育成						
配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 首相府経済企画院 (受入機関名)(英語) Economic Planning Unit, Prime Minister's Department					
	2)配属先名 (日本語) NGOモンフォート青少年センター (英語) NGO Montfort Youth Centre					
	3)任地 マラッカ 首都(クアラルンプール)から 南 方向 150 Km 主要都市(マラッカ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5 時間)					
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2001年にキリスト教系団体によって設立された職業訓練校。16~19歳の貧困家庭の男子に2年間の職業訓練と人間形成を行っている。生徒数は約90名(全寮制)、職員25名、年間の運営予算は80~100万リンギット。(1リンギット=約27円) これまでにJICAボランティアを含む他国からの援助は受けていない。マレーシア国内にある2つの姉妹校の内、1校で服飾指導の協力隊員が活動中。					
要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 国産車(プロトン)も生産しているマレーシアでは自動車産業は重要な分野であり、技能労働者に対する高い需要がある。卒業生の多くが自動車産業分野で就職する同職業訓練校にとっては、生徒の就労機会の拡大のためにより高い技術を有する人材を育てたいという思惑がある。他方現状の講師は実務経験がなく、8年間の教育的指導経験のみであり、保有資格もL2(一般作業レベル)と技術レベルは高くないことから、現状の講師に不足している技術面を補助し、講師の指導力向上と生徒の就労機会の拡大のために協力できる人材が求められた。					
	2)期待される具体的業務内容 1. 自動車整備コース講師として生徒に対して自動車整備の理論及び実習の授業を行う。 2. 現在行われている講義・実習等の授業運営全般や日々の授業を通して不足していると思われる知識、技術について同僚講師へ助言、指導する。 3. 現在いる講師への新しい技術情報の供与と指導 4. EFIエンジンについて、キャブレターと比較し分かりやすい指導を行なう。 ※住居は配属先内の職員用住居で、リビングやキッチン等は共同という住環境である。					
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 整備訓練用車両:プロトン(国産)4台(内1台EFI)、トヨタ1台、BMW(EFI)1台など、エンジンモデル5台(G・D)、トランスミッションモデル3台、一般整備用機器・工具					
要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 自動車整備科スタッフ3名 科長:男性 58歳(指導経験8年) 講師:2名(女性、20歳代) 対象生徒:16~19歳		5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () マレーシア語 ()		6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)	
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経験(実務経験) (5年以上) 経験理由: 実践的技術が必要であるため 理由: 業務遂行上必要なため 理由:					
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度	
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車				N	x	
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)						
概地 況域	気候(熱帯雨林) 気温(25-35℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)						



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 28 日

要請番号(JL 012-11-A-10)

調査者名: 関根 健治

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィリ ピン	職種 自動車整備 (コード 3701)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	23 / 4
	職種(英) Automobile Maintenance			3	24 / 1
	指導科目(英)				年 月 から

開発課題 ビジネス・投資環境の整備

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA
	2) 配属先名 (日本語) 国立ビコール大学 (英語) Bicol University
	3) 任地 アルバイ州レガスピ市 首都(マニラ)から 南東 方向 350 Km 主要都市(レガスピ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同大学は1969年に設立された、修士課程と7つの学部を持つ総合大学である。大学全体の学生数は約19,000人で、第5地域に7つのキャンパスがある。自動車整備コースは工学部に属し、生徒数は332名、工学部の年間予算は3,600万円。同校の地方理科強化センターには1994年～2001年までJOCVチーム派遣として「理数科教育向上プロジェクト」が行なわれ12名の隊員が派遣されていた。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 前任者(平成21年度4次隊)は7名の講師とともに実車整備による整備指導や電気・電装系の指導を行っている。現在の問題点として、講師ごとに指導内容が異なっている事や統一の教科書がないため講師が独自の資料をもとに授業を行っている事である。そのため、前任者は講義補助を行うとともに、マイクロソフトパワーポイントによる教材作成や指導項目ごとの資料を作成し、指導内容の均一化に向けた活動を行っている。配属先からは前任者の活動を引き継ぎ、新しい整備技術の指導や環境整備、安全対策の強化が求められ後任要請となった。	
	2) 期待される具体的業務内容 ① 自動車整備全般の講義・実習等の授業運営全般に協力する。 ② 新しい技術・理論等の情報提供を行い、講師陣の技術レベルの向上を支援する。 ③ 外部から持ち込まれる車両の点検と修理を通じての整備技術の指導を行う。 ④ 実習環境の改善。 ⑤ 機材の取り扱いや安全管理に関する助言。 配属先から求められている分野は電気・電装系、エンジン電子制御、シャシ電子制御、足回り、サスペンション、アクスルである。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習用車両5台/トヨタ G-3、D-1、いすゞ D-1、実習用エンジン18台/G-14、D-3、トヨタEFI-1、溶接機/電気-2、アセチレンガス-2、油圧プレス-1、整備工具、PC、プロジェクター	
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 自動車整備コース講師 7名(男性 50歳～60歳) 指導経験 10年～25年 同コース学生 332名(初級～中級 16歳～28歳)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (ピコラノ語)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴 (専門学校卒) (業務関連分野) 学歴理由: 同僚講師への指導が必要のため ・経験 (実務経験) (3年以上) 経験理由: 同僚講師への指導が必要のため ・2級整備士 (G・D) 理由: 専門知識が必要のため 理由:
	活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
			X

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(熱帯性) 気温(20-35℃位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 況電 話(インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(□安定 不安定 □なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 3 月 5 日

要請番号(JL 012-11-A-30)

調査者名: 関根 健治

国名	職種 / 指導科目 (コード 3701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
フィリ ピン	職種 自動車整備 指導科目	● 新規	● 2 年	1	23 / 3
	職種(英) Automobile Maintenance 指導科目(英)	○ 交替	○ 1 年	2	23 / 4
		代目	○ ヶ月	3	24 / 1

開発課題 ビジネス・投資環境の整備

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 国家経済開発庁 ボランティア調整局 (受入機関名)(英語) NEDA-PNVSCA			
	2) 配属先名 (日本語) ドゥマラグ職業技術訓練学校 (英語) Dumalag Vocational-Technical School			
	3) 任地 カピス州ドゥマラグ町 首都(マニラ)から 南東 方向 410 Km 主要都市(ロハス市)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)			
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は技術教育技能開発庁(TESDA)が実施する職業訓練プログラムを実施している職業訓練学校で、カピス州で唯一のTESDA系訓練所である。州内の未就学若年層、未就労成人を対象に、普通教育および自動車整備・溶接・電子機器・コンピュータ・服飾・料理・美容などの職業訓練コースを開設している。生徒数は時期により異なるが常時1000名程度、講師36名、事務スタッフ16名の規模である。年間予算は4百万円。			
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国では海外での就労者からの送金が重要な収入手段であり若年層を中心に海外への就労意欲が高い。しかし、カピス州には公立の職業訓練所が同配属先しかなく、同配属先の指導内容の充実が望まれている。しかし各コースとも講師1名が指導しておりコースの指導内容の向上に取り組めないのが現状である。そのため人気の高い自動車整備コースの指導内容の質を向上させるために日本での経験や知識を持った隊員による協力が必要とされ要請となった。配属先は通常コースと短期コースを提供しており、通常コースの指導内容は普通教育と職業訓練、期間は2年間、短期コースは職業訓練のみで、期間は約3か月である。職業訓練は1日6時間行なわれている。			
	2) 期待される具体的業務内容 ① 同僚講師とともに1日6時間程度の講義・実習を担当し指導内容、実習方法の見直し及び改善を行なう。 ② 指導内容が古く企業の求める人材を育成できていないため、フィリピン国内で流通している車種に対応できる指導内容(EFI、エアコン、AT、電子制御など)を導入する。 ③ 講師および生徒に対し新しい技術・知識を紹介・助言する。 ④ 機材の取り扱いや安全管理に関する助言。			
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 エンジンモデル/G トヨタ 4-K 2台、3-K 2台、5-R 1台、D イスズ C190 1台、トランスミッション、電気配線モデル、実習用車種/ジープ 1台、エアコンモデル、溶接機、工具等			
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚講師 1名: 40歳代男性 指導経験16年 生徒 16歳~20歳代 約50名 ほぼ男性 未経験~初級レベル	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (イロongo語) ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別() 性別理由: ・学歴(専門学校卒) (業務関連分野) 学歴理由: 同僚教員のレベルから判断 ・経験(実務経験) (2年以上) 経験理由: 幅広い知識が求められるため ・2級整備士(G-D) 理由: 自動車整備全般の知識が必要 理由:			
	活動用交通手段の必要性			
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		研修等	形態	現職教員特別参加制度
				X
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)				
概 地 況 域	気候(熱帯性) 気温(25-35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 22 年 12 月 10 日

要請番号(JL 066 - 11- A - 01)

調査者名: 古川 寛

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
スリラン カ	職種 自動車整備 (コード 3701)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Automobile Maintenance			2	23 / 4	
指導科目(英)	3	24 / 1				
開発課題 紛争影響地域住民生活・社会環境改善						

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 青年問題・技術訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Youth Affairs & Skills Development
	2) 配属先名 (日本語) ハーディー技術短期大学 (英語) Hardy College of Technology
	3) 任地 アンパラ 首都(スリジャヤワルダナブラコッタ)から 東 方向 300 Km 主要都市(アンパラ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1956年設立の技術短期大学。自動車整備、IT、建設、電気、機械等の学科を持つ、スリランカ東部の技術短期大学の中心的存在である。1980年代に4名のJOCVの受入実績がある。また、ドイツ国際協力公社(GIZ)から津波復興支援として各種訓練機材の供与を受けている。予算は公表していない。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2009年に30年近く続いたスリランカの内戦が終結した。長年の紛争で荒廃した東部地域は、2004年の津波被害の影響もあり、他の地域に比べ経済・社会開発が遅れている。東部地域は根深い民族問題もあり、民族間の和解を念頭においた復興支援が求められている。 ハーディー技術短期大学はスリランカ東部の技術短期大学の中心的存在であり、自動車整備学科は復興中の同地域に必要な自動車整備士人材を排出している。日本の自動車整備の最新の技術を導入するため、ボランティアの要請が上がった。	
	2) 期待される具体的業務内容 ボランティアはまず同僚講師の講義や実習をサポートしながら、自らが協力可能な分野を探る。その後、授業・実習担当していく。また、講師に対しては新しい技術の紹介や教材開発などの支援を行う。 ・自動車整備の授業(特に実習)を担当する。 ・電気・電子系統分野の新技术を同僚講師に紹介する。 ・よりよい教室、実習室とするための改善に取り組む。 なお生徒はタミル語を話すタミル人とモスLEMが約半数、シンハラ語を話すシンハラ人が約半数。授業は英語で行われる。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 自動車整備研修用モデル車、ステアリングモデル、タイヤ調整機、電気系統モデル、電子故障箇所スキャンング装置、等	
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男性2名(大卒、授業経験8-14年) 生徒の年齢は18才~25才	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (タミル、シンハラ)
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)	

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(専門学校卒) (業務関連分野) 学歴理由: 業務遂行に必要であるため ・経験(実務経験) (5年以上) 経験理由: 業務遂行に必要であるため ・2級整備士(G・D) 理由: 業務遂行に必要であるため 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯) 気温(25-33℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	---



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 27 日

要請番号(JL 109 - 11 - A - 05)

調査者名: 木下 史夫

国名	職種 / 指導科目 (コード 3701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
キリバス	職種 自動車整備	○新規 ●交替 2 代目	○2年 ●1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	/
	職種(英) Automobile Maintenance			3	/
	指導科目(英)				年 月 日から

開発課題 その他の支援分野

配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 労働・人材育成省 (受入機関名)(英語) Ministry of Labour and Human Resources Development
	2)配属先名 (日本語)キリバス職業技術訓練校 (英語) Kiribati Institute of Technology (KIT)
	3)任地 ベシオ 首都(タラワ 中心地 バイリキ)から 西 方向 3 Km 主要都市(バイリキ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.4 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 唯一の総合職業訓練校で、教養・ビジネス・コンピュータ・経理・木工・電気・機械工学科などがある。年間予算は4500万円。2009年に、自動車整備短期隊員を派遣しており、その後任の位置づけでの長期隊員派遣。2006年にEUから、校舎・ワークショップ建築と資機材の供与を受けた。運営建直しのためオーストラリア人校長が2009年7月に赴任し、2010年に2代目のオーストラリア人校長が着任している。

要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 自動車整備技術の取得は、雇用機会を広げる意味で国内・国外を問わず、大きなメリットがある。同校、機械工学科では、基礎から学ぶ自動車整備の授業が開設されている。しかし、自動車整備の授業内容が、同国や同国技術者が出稼ぎにでる近隣諸国に増えてきている新しい車種に対応しているとはいえず、講師もそうした技術を持ち合わせていない。2009年4月には短期隊員が、2011年1月には長期(1年)隊員が派遣され、週15時間ほどの実技実習等を学生および同僚教員への技術移転を行った。継続した生徒への指導と、同僚への技術移転で、自動車整備の授業内容の改善や同僚のスキルアップを行うため2代目の長期隊員が要請された。	
	2)期待される具体的業務内容 1. 国内および出稼ぎ先の近隣諸国の自動車整備産業で通じるレベルの知識や技術を生徒に指導できるよう、同僚講師のサポートを行う。 2. より充実した自動車整備授業が行えるよう、必要な備品のアドバイスや新しい技術情報を提供する。 3. 生徒(1-3年約50名)に自動車整備実習全般を行う。(機械工学科の授業内容のうち6割程度が自動車整備に関連)・生徒に対して自動車の構造や理論の授業を同僚と打ち合わせながら分担して行う。 4. 電子式燃料噴射、電子制御システム、トランジスター点火・充電システムに関する、理論・修理技術に関する知識の伝達が求められている。 ※なお、住居は他のボランティアとの同居になる可能性あり。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 不働エンジン、船外機エンジンモデル、油圧プレス、万カバイス、ベンチグラインダー、電気溶接機、トヨタカット作動モデル、卓上ボール板等及びコンプレッションテスターやギアブローラー等を含む工具一式	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 機械工学科長(40代) 非常勤講師(30代 教員経験4年) 生徒は高校卒業(17~18歳)以上	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴 (専門学校卒) (機械工学) 学歴理由: 同僚の技術レベルを考慮 ・経験 (実務経験) (3年以上) 経験理由: 生徒に指導するため ・2級整備士 (G・D) 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能, ×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(熱帯海洋性) 気温(25-35℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 23 年 1 月 7 日

要請番号(JL 130 - 11 - A - 07)

調査者名: 井上 雅史

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
トンガ	職種 自動車整備 (コード 3701)	○新規 ◎交替 5 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 自動車整備			2	23 / 4
	職種(英) Automobile Maintenance			3	24 / 1
	指導科目(英) Automobile Maintenance				年 月 から

開発課題 産業振興

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 訓練雇用青年スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Training, Employment, Youth and Sports
	2) 配属先名 (日本語) トンガ科学技術専門学校 (英語) Tonga Institute of Science and Technology
	3) 任地 スクアロファ 首都(スクアロファ)から 北 方向 0 Km 主要都市(スクアロファ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1985年ドイツの援助により設立された海事学校が前身、1993年に工学部門を増設し、2006年科学技術専門学校となる。現在、電気電子、一般工学、建築木工、自動車機械、板金塗装、冷凍空調の6科を有する。高校卒業と企業への在籍(現場実習をカリキュラムに含むため)が入学条件で、4年間で3つのstageを修了する。学生数約350名、教職員数20名、運営予算は受入省庁傘下の他の訓練校と合せて約3500万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国における自動車整備分野の現状は、未だ対症療法的な「修理」が主流の段階を脱していない。国内唯一の公的職業訓練機関の同校としては、維持管理の意識を踏まえた自動車「整備」を学ぶ場として範を示していく必要がある。同科にて現在活動中のSVが、実習場の維持管理など職訓校としての基礎を再構築するべく活動を展開している。あわせて、同科は2010年度の日本大使館の草の根無償プログラムにより、実習場の改修や基本的な機材の導入が行われる予定であり、現任SVのあとを受けての継続的な支援が求められている。	
	2) 期待される具体的業務内容 ①同科実習場及び実習機材の維持管理指導(教員及び生徒に対する実習場内の整理整頓、労働安全についての意識の啓発を含む)。 ②講義及び実習内容の質の向上に向けて同僚講師に対する指導・助言。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 4柱リフト、タイヤチェンジャー、ホイールバランス、エンジンリフト、インパクトレンチ、バッテリー充電器等(導入予定エアコンプレッサー、2柱リフト、ペンチドリル、両頭グラインダー、ガレージジャッキ)	
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 科長(50代男性 整備実務経験長い) 同僚講師(20代男性 日本の3級程度の知見有) 学生は20歳代が中心、原則として関連分野の在職者	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (トンガ語)
	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: C) ☐ (レベル:)	

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経験(実務経験) (5年以上) 経験理由: 指導対象が在職者のため 理由: 理由:	・2級整備士(G-D)

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(17-30℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
況	電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☑安定 ☐不安定 ☐なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 12 月 1 日

要請番号(JL 239 - 11 - A - 20)

調査者名: 竹林あゆ美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ホンジュ ラス	職種 自動車整備 (コード 3701) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Automobile Maintenance 指導科目(英)			1 23 / 3	2 23 / 4

開発課題 持続的地域開発

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Secretariat of Education
	2) 配属先名 (日本語) ドロテオ・バレラ技術中高校 (英語) Doroteo Varela Polyvalent Institute
	3) 任地 ラ・パス県ジャルメラ市 首都(テグンガルパ)から 北西 方向 85 Km 主要都市(ラパス)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 西部地方にある大規模の技術中学校で、基礎科(7年生~9年生)と高等科(10年~12年)の技術教育と普通教育を実施している。高等レベルの専門科目は、自動車整備学科、電気学科、被服学科等がある。全校生徒数は904名。2003年~2005年まで家政職種の協力隊1名が活動していた。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 職業訓練を通して各種技術を身につけた人材を育成している。自動車整備学科(基礎科、高等科)は、人気学科の1つとなっている。3年前にヨーロッパ連合より、電気工業科において新築の校舎が建設され実習機材が導入された。また同時に、新規に導入された実習機材を、実習授業で活かすべく、ヨーロッパ連合の支援および現地教官の協力の下、実習授業マニュアルが作成された。しかしながら実際、現場レベルでは、新しい機材についての基礎技術の理解不足から、有効活用されていない状態であるため、今回の要請に至った。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 授業観察を行いながら適切な助言を行う。 2. 新規導入された機材を実習授業で有効活用できるように基礎技術の指導支援を行う。 3. 実地訓練先の企業を訪問し、技術訓練内容を観察し、必要とされている技術レベルを確認する。 4. 生徒の理解を深めるための新たな授業内容の提案を行い、同僚教官と共に授業を実施する。 5. 上記に関する教材の作成を支援する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 整備工具一式、EFI装置、スターター、実習用車両等	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学科の教官(6名、男性、技術中高校卒他、25歳~60歳)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)		
	・教諭免許()	・性別()	性別理由:
	・学歴(専門学校卒)	(業務関連分野)	学歴理由: 同僚とのバランス
	・経歴(実務経験)	(3年以上)	経歴理由: 主に実習授業での活動で実務経験が必要
	・2級整備士(G-D)		理由:
			理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地況域 気候(亜熱帯) 気温(26℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 22 年 12 月 24 日

要請番号(JL 306 - 11- A - 04)

調査者名: 佐藤やよい

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ボリビア	職種 自動車整備 (コード 3701)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 自動車整備			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Automobile Maintenance			2	23 / 4	
指導科目(英) Automobile Maintenance	3	24 / 1				

開発課題 ボリビア その他

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練財団 INFOCAL サンタクルス校 (英語) Industrial School Fundation INFOCAL
	3) 任地 サンタクルス県サンタクルス市 首都(ラパス市)から 南東 方向 850 Km 主要都市(ラパス市)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 1 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は、1996年に人間開発省と民間企業連合会により設立された非営利団体である。全国9県の県庁所在地に校舎があり、事業運営は生徒の学費と企業からの寄付で賄われている。サンタクルス校は中堅技術者養成を目的に、在職者用の短期コースと2年間の技術者養成コース(7学科)を開講している。現在、シニア海外ボランティア3名(自動車整備、電気・電子制御機器管理、料理法指導)が活動中である。予算は約185万米ドル。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 ボリビアは日本製中古自動車市場の大半を占めている。2008年末には低年式中古車の輸入規制を強化する政令が施行されたことから、近年、高年式車が増加しており、自動車整備科では最新技術の知識に対するニーズが高まっている。しかしながら、講師陣は高年式車に関する十分な知識・整備技術力を備えていないため、ボランティアの要請に至った。前任者は、整備書の作成、技術書の提供、実習機材の改善及び実習指導への支援を行っている。後任には、ハイブリッド車に関する技術指導も期待されている。

2) 期待される具体的業務内容
 自動車整備学科の講師及び生徒に対して以下のことを行う。
 1. 自動車整備学科の教材、及び指導内容の改善に協力する。
 2. 最新技術(ハイブリッド車を含む)に関する技術支援を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 AT車、ガソリン車、ディーゼル車、ガソリン車電子制御燃料噴射装置、スバルエンジン(EW45)12台、自己診断器、オートマチックトランスミッションの分解・組立用特殊工具

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同学科講師(男性8名 30~60歳代)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	------------------------------------	--

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
 ・教諭免許() ・性別() 性別理由:
 ・学歴() () 学歴理由:
 ・経験(実務経験)(2年以上) 経験理由: 活動遂行上必要
 ・2級整備士(G-D) 理由: 活動遂行上必要
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地域 気候(亜熱帯) 気温(15~35℃位) 電気安定 不安定 なし
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道安定 不安定 なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 9 日

要請番号(JL 306 - 11- A- 12)

調査者名: 魚谷フミ

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ボリビア	職種 自動車整備 (コード 3701)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	23 / 4
	職種(英) Automobile Maintenance			3	24 / 1
	指導科目(英)				年 月 から
開発課題 その他					
配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education				
	2)配属先名 (日本語) エルパノ工業技術訓練校 (英語) Technical Institute "EL PASO"				
	3)任地 コチャバンバ県コチャバンバ市 首都(ラパス市)から 東 方向 300 Km 主要都市(コチャバンバ市)までの交通手段及び所要時間(飛行機 で約 0.5 時間)				
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は教育省の傘下にある教育機関であるが、教育省からは教職員の給与のみ賄われている。設立当初はカナダの支援があったが、現在はカナダを含む国際機関からの支援はない。1年生から4年生まであり、1クラス約30~40人である。運営は主に生徒の学費で賄われており、予算は約5万6千米ドル。				
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国は輸入中古車が市場の広範囲を占めており、そのうち80%以上は日本車が占めている。昨今同国の自動車における輸入制限が改正されたことで、今後、製造後5年以内のモデルのみ輸入が許可される。そのため最新技術についての知識・技術の導入が必要となっている。同校では、AT車・ディーゼル車に関する技術・知識、サスペンションシステム等についての授業を実施しているが、講師陣は最新技術の十分な知識・経験を有しておらず、指導・助言を行える人材が必要となり、本要請に至った。				
	2)期待される具体的業務内容 自動車整備科で以下の活動を実施する。 1. AT車に関する整備技術の指導(理論、実習) 2. サスペンションシステムに関する指導(理論、実習) 3. 電気制御燃料噴射装置(ガソリン・ディーゼル)に関する指導(理論、実習) 4. 最新技術情報の提供				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 講義室、実習室、実習用車両、工具類				
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 12名(内:技術者1名、上級技術者2名、学科長1名) 自動車科生徒数: 約330名		5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)				
	<ul style="list-style-type: none"> ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経験(実務経験)(3年以上) 経験理由: 円滑に活動を実施するために必要である ・2級整備士(G・D) 理由: 業務上必要である 理由: 				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)					
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地域	気候(亜熱帯) 気温(15~30℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 25 日

要請番号(JL 318 - 11 - A - 04)

調査者名: 中野 直美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
エクアドル	職種 自動車整備 (コード 3701)	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目 自動車整備			2	23 / 4
	職種(英) Automobile Maintenance			3	24 / 1
	指導科目(英) Automobile Maintenance				年 月 から

開発課題 産業人材育成

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) アレッサンドロ・ボルタ工業技術学校 (英語) Alessandro Volta National College of Industry Technology
	3) 任地 サントドミンゴ・デ・サチラ県サント・ドミンゴ市 首都(キト市)から 西 方向 135 Km 主要都市(サント・ドミンゴ市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は1985年に創立された男女共学の中等教育機関である。9年制の基礎教育を修了した生徒に対し3年間の中 等教育を行ない、その後3年間の職業訓練課程へと進むこととなる。修了時には中等修了技術者の資格が与えら れる。電気科、電子科、自動車整備科を擁し、生徒数約600名、教員数約50名となっている。2010年年間予算は約40 万米ドル。2005年まで4名の協力隊員(電子機器/電気機器)が派遣された。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) これまでの派遣実績からボランティア派遣を要請された。配属先では実習場及び整備機材の充実にも努めてきてい るが、予算不足から高度な専門知識を有した教師を確保するのが難しいこともあり、指導内容の向上が思うように 進まない状況にある。このような状況からボランティアによる教員への指導方法の助言、実習カリキュラムの改 善、授業を通じた学生の学業意識の向上などを図りたいとしている。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 同僚教員とともに、自動車整備科の学生に対し自動車整備の理論および実習授業(日本の3級整備士レベルの 内容)を行う。 2. 特にエンジン整備についての指導が求められている。 3. 同僚教員及び生徒に対し、新しい知識、技術を伝えることにより、自動車整備科全体のレベル向上を図る。 4. 同僚教員の知識、技術を2級整備士レベルに近づけるよう指導する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習用車輛(DATSUN、MAZDA)、ガソリンエンジン、他自動車整備に必要な機材・工具	
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル 自動車整備科責任者: 男性:50歳代: 指導経験10年 自動車整備科教員: 3名: 男性 自動車整備科: 1年生男性48名、2年生52名(内女性1名)、 3年生42名(内女性3名)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)	

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経験(実務経験) (3年以上) 経験理由: 学校での指導のため 理由: 職種部門 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(亜熱帯) 気温(20-35℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
地域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 5 日

要請番号(JL 472-11-A-07)

調査者名:五十嵐 幸雄

国名	職種/指導科目 (コード 3701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
スーダン	職種 自動車整備 指導科目	○新規	●2年	1	23 / 3
	職種(英) Automobile Maintenance 指導科目(英)	●交替	○1年	2	23 / 4
		3代目	○ヶ月	3	24 / 1

開発課題 基礎教育、技術教育及び職業訓練の提供

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 労働省 (受入機関名)(英語) Ministry of Labor (SCVTA)
	2)配属先名 (日本語) ハルツーム2 職業訓練センター (英語) Khartoum 2 Vocational Training Centre
	3)任地 ハルツーム州 ハルツーム市 首都(ハルツーム)から 北 方向 0 Km 主要都市(ハルツーム)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全国各州にある国立の職業訓練校で首都圏にある5校の中の一つ。規模は全国最大。1964年、西ドイツ政府の全面協力により設立。生徒数約1200名、教師45名。修業年限3年。自動車(ディーゼル・ガソリン・電装)、電気(電気設備・TV/ラジオ)、木工、溶接、機械、金属加工、設計、空調(空調設備・エアコン/冷蔵庫)等の科がある。年間予算約9万米ドル。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 職業訓練は国家の産業を支え発展させるために重要であるとの認識から、同国は技術者養成に力を入れている。しかし、予算が少なく実習機材はほとんどが設立された1960年代のものを現在も使用している。2008年度には自動車科を含む主要な科に日本の無償資金協力による機材を導入。これを機に、世界的にも定評のある日本の自動車産業の技術者による指導が望まれ本要請に至った。2009年10月より2代にわたって短期隊員が活動し、実習車等導入による指導環境整備や講師対象の電子制御システム指導に取り組んでいる。	
	2)期待される具体的業務内容 自動車整備に関するの理論及び実習指導を電気課講師及び生徒へ行う。 2011年初めに、同センター上位機関(SCVTA: Supreme Council for Vocational Training and Apprenticeship)にて技術協力プロジェクト開始予定。同プロジェクトとの連携が期待される。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 実習用韓国車、アライメントテスタ、タイヤチェンジャ&バルンサ、グラインダ、サーキットテスタ、PC、ダイアグノシス、インジェクタノズルテスタ、コンプレッションゲージ、マイクロメータ、カーリフト	

資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚:ディーゼル4名、ガソリン4名、電装3名 指導対象:生徒16~18歳くらい		5)業務使用言語(訓練言語は上段) アラビア語 ()		6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経験(実務経験)(3年以上) 経験理由: 指導上多くの修理経験があることが望まれる 理由: ガソリン、ディーゼルともに指導するため 理由:					

活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					X

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(砂漠気候) 気温(30-45℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 23 年 2 月 9 日

要請番号(JL 503 - 11 - A - 05)

調査者名: 大光英人

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ボツワナ	職種 自動車整備 (コード 3701)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	23 / 4
	職種(英) Automobile Maintenance 指導科目(英)			3	24 / 1
年 月 から					
開発課題 行政サービスの向上					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government				
	2) 配属先名 (日本語) カラハディ県庁 (英語) Kgalagadi District Council				
	3) 任地 ツァボン 首都(ハボロネ)から 南西 方向 478 Km 主要都市(ハボロネ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) カラハディ県はボツワナ国の面積のほぼ1/6を占め、県の西側はナミビア国、南側は南アフリカ国との国境を有し、1/3以上が自然公園となっている県である。2001年に行われたセンサスによれば人口は4万2千人であった。県の予算は12.5億円以上。配属先の予算は2億円弱。県全体への公共事業実施が求められている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 地域住民への行政サービス全般を行うにあたり、県で所有する乗用車、ピックアップ、トラック、救急車等の車両(数台の建設機械やトラクターを含む)を有している。技能を有した人材不足が深刻であることから要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 県が有する車両の管理・保守・修理業務の一環として以下のとおりの業務が期待される。 ・ 同僚への技能向上のためのサポート ・ 日常の車両保守業務				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 整備工場、4柱リフト、コンプレッサー、ピット等一般的な作業環境は整っている。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 県庁の担当部署の事務職、技術者はおよそ20名。平均年齢35歳。工業高校、専門学校、大卒の同僚。		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)				
	<ul style="list-style-type: none"> 教諭免許() ・ 性別() 性別理由: 学歴 (専門学校卒) (業務関連分野) 学歴理由: 同僚等との学歴バランスによる 経験 (実務経験) (3年以上) 経験理由: 業務遂行上必要と思われる最低限年数 2級整備士(G・D) 理由: 指導上必要 理由: 				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車					x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 地 況 域	気候(サバナ) 気温(-5~40℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 22 日

要請番号(JL 512-11-A-01)

調査者名: 福井 正和

国名	職種/指導科目 (コード 3701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ガーナ	職種 自動車整備	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 4
	指導科目			2	24 / 1
	職種(英) Automobile Maintenance			3	/
	指導科目(英)				年 月 日から

開発課題 産業人材育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) クマシ技術短期大学 (英語) Kumasi Polytechnic
	3) 任地 アシヤンテ州 クマシ 首都(アクラ)から 北西 方向 250 Km 主要都市(クマシ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ガーナ国内各州に一枝ある高等技術教育機関で日本の短期大学に相当し、入学資格は高校卒業生で就学年数は3年または4年。卒業後に国家資格が取得でき、4学部18学科があり、2学期制。教員総数は約200名。服飾科にJOCV、電子電子工学科にSVの派遣実績があり、現在も両科で活動中。新たな要請となる自動車科では関連専攻も含めておよそ350名の生徒が学んでいる。学校HP: www.kpoly.edu.gh

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先では一通りの専門技術教育は行なわれているが、理論に偏ったものとなっている。今回の要請背景には、実践的な部分での指導内容強化と、ガーナ全体として遅れている電子制御車に対する対応が第一の目的としてあり、JOCVには主にプラクティカルな部分での協力が期待されている。また、近隣の小さな自動車工場などが多い地域に技術トレーニングセンターを開設する予定があり、小さな工場で働く工員を対象としたワークショップでの技術指導も期待されている。トレーニングセンター開校は2012年の予定。	
	2) 期待される具体的業務内容 主に電子制御車についての指導が求められている。対象者は学校で学ぶ生徒と、小規模工場で働くメカニック。 ・一般的な自動車構造、故障追求、整備方法、電装についての指導補助とワークショップでの技術指導 ・同僚やワークショップテクニシャンとの技術共有や助言 ・電子制御車に関する講義の補佐および助言など ・工場密集地域に建設予定の技術トレーニングセンターでの指導 (センターができるまでは、学校にメカニックを集めて指導する計画)。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教材用日産サニーEX Saloon(2006)、コンピュータラボ(シュミュレータ、デモンストレータ等)、インテリジェントテスター4台(日産Consult II)、マルチメーター、オシロスコープ、工具一式	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学科長: 57歳男性(日本での研修経験有) 自動車工学主任: 58歳男性 自動車コース主スタッフ2名: 57歳、37歳男性	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (チュイ語)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(専門学校卒)(業務関連分野) 学歴理由: 基本的な専門技術が必要 ・経歴(実務経験)(5年以上) 経歴理由: 現場での経験から得た実践技術が必要 ・2級整備士(G・D) 理由: 基本的な専門技術が必要 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車	a		◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(熱帯) 気温(25-35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------------------	---

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 22 年 12 月 22 日

要請番号(JL 512-11-A-02)

調査者名: 福井 正和

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ガーナ	職種 自動車整備 (コード 3701)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 4
	指導科目			2	24 / 1
	職種(英) Automobile Maintenance 指導科目(英)			3	/
年 月 日から					
開発課題 産業人材育成					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) タコラディ技術学校 (英語) Takoradi Technical Institute				
	3) 任地 ウェスタン州 タコラディ 首都(アクラ)から 西 方向 200 Km 主要都市(タコラディ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1982年創立の全国に展開している教育省傘下の職業訓練校の一つで、日本では工業高校に相当する。技術資格と共に高校卒業資格を取得でき、全日制と定時制による自動車整備、建築資材製造、電気、機械、空調機、溶接、配管などの幅広い技術コースを提供している。これまで、外国からのボランティアを受け入れた実績もあり、PCインストラクターのJOCVが2009年から派遣されている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 電子制御車への対応が十分にできていない状況のなか、生徒数は増加し、現在500名の生徒(全学年、定時制含む)が自動車整備技術を学んでいる。基本的な設備は整っているが十分に活用されておらず、OBD故障診断テスターも手付かずの状態。また学校にワークショップを併設しており、以前は外部から持ち込まれる車両の修理を実習にも取入れていたが、現在では対応できないケースが多く逆に外部の業者を紹介している状況。より効率的で、現在のニーズにあった職業訓練の提供のため、主に電子制御車対応を目的としてボランティアの要請に至った。生徒数の多さも課題の一つではある。				
	2) 期待される具体的業務内容 自動車整備、故障診断等一般的な指導の中で、主にプラクティカルな部分での指導協力と、特に電子制御車についての指導が求められている。現在の実習時間は40%以下となっているが、増やしたい意向。 ・同僚講師への電子制御車に関する情報、技術の共有 (OBDテスターの紹介と使用方法の指導含む) ・ワークショップでの実技指導とクラスでの講義 (ガーナでは欧州車が主流だが、日本車、韓国車、インド車も増加傾向にある。整備に関しては定期点検等は行なわれておらず、故障してからの対応が一般的。独創的な修理も多い)				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 リフト(2台)、バランスシーン、コンプレッサー、エンジンモデル、工具一式(数は十分ではない) ODB II テスター: Super Auto Scanner ACTRON cp9145				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 自動車科講師7名、ワークショップアシスタント2名、ナショナルサービススタッフ1名 生徒は中学卒業レベルで約500名が自動車科に在籍		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (ファンティ語) ()		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(専門学校卒) (業務関連分野) 学歴理由: 基本的な専門技術が必要 ・経験(実務経験) (3年以上) 経験理由: 現場での経験から得た実践技術が必要 ・2級整備士(G・D) 理由: 基本的な専門技術が必要 理由:				
	活動用交通手段の必要性				
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			研修等 a	形態	現職教員特別参加制度 ◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 地 域	気候(熱帯) 気温(25-35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 9 日

要請番号(JL 512-11-A-19)

調査者名: 福井 正和

国名	職種/指導科目 (コード 3701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ガーナ	職種 自動車整備 指導科目	●新規	●2年	1	23 / 4
	職種(英) Automobile Maintenance 指導科目(英)	○交替	○1年	2	24 / 1
			○ヶ月	3	/

開発課題 産業人材育成

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 社会福祉雇用省 (受入機関名)(英語) Ministry of Employment and Social Welfare
	2) 配属先名 (日本語) NVTクマシ職業訓練校 (英語) National Vocational Training Institute, Kumasi Vocational Training Centre
	3) 任地 アシヤンティ州 クマシ 首都(アクラ)から 北西 方向 270 Km 主要都市(クマシ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1973年に設立された公立の職業訓練機関。自動車整備、板金塗装、自動車電装などの自動車に関するコースに加え、機械、溶接、印刷、調理科もあり、全校生徒は約500名。10年ほど前までに自動車整備、自動車板金等のコースでJOCVを8代にわたって受け入れた経緯があり、JICAによって工具などの機材供与も行なわれた。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当校は自動車関連の学科が多く、また環境的にも小さな自動車工場が多い地域にあり、卒業後の就職に直結したところで人気のコースとなっている。これまでのJOCVの協力等をもとに独自に職業訓練を続けているが、近年の電子制御車の急増に対応できずにいる状態。講師は独自に技術を学習してはいるものの、独学では限界もあり、より効率的な職業訓練提供のため、電子制御車対応を主目的としたボランティア要請となった。配属先にはワークショップを併設しており、外部から持ち込まれる車両修理を実習に取り入れている。	
	2) 期待される具体的業務内容 自動車整備、故障診断等、一般的な指導のなかで、特に電子制御車についての指導が求められている。学科スケジュールは講義40%、実習60%となっており、配属先と協議の上、以下の業務を主に担当する。 1. ワークショップでの実技指導、各学年のクラスでの講義。 2. 同僚教師への最新情報の提供と、技術や知識の移転。 3. 自動車電装コースへの協力(学科長は日本での研修受講者) (ガーナでは基本的には欧州車が主流だが、日本車、韓国車、インド車も増加傾向にある。整備に関しては定期点検等は行なわれず、故障してからへの対応が一般的。独創的な修理も多く見られる。)	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 エンジン等モデル、マルチメーター、工具一式、リフト、ピットなど一定の工具や設備はそろっているがOBD故障診断テスター等はない。その他、PC(ネット接続可)、コピー機、プリンター	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学科長 1名 その他スタッフ 2名 指導対象者 主に中学卒業後の学生(3学年合計約150名)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () (チュイ語)

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)		
	・教諭免許()	・性別()	性別理由:
	・学歴(専門学校卒)	()	学歴理由: 基本的専門技術が必要
	・経歴(実務経験)	(3年以上)	経歴理由: 現場での修理経験から得た実践技術が必要
	・2級整備士(G/D)		理由: 基本的専門知識及び技術が必要
	・OBD2の基礎知識があること		理由: 電子制御車の基礎指導が求められているため

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車	a		◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(熱帯) 気温(25-35℃位)	電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
況域	電話 <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 23 日

要請番号(JL 524 - 11 - A - 14)

調査者名: 大原 健治

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
マラウイ	職種 自動車整備 (コード 3701)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Automobile Maintenance			2	23 / 4	
指導科目(英)	3	24 / 1				

開発課題 マラウイ その他 開発課題

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育科学技術省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Science and Technology
	2)配属先名 (日本語) ナサワ技術訓練校 (英語) Nasawa Technical College
	3)任地 ナサワ 首都(リロングウェ)から 南 方向 300 Km 主要都市(ソンバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1971年にデンマークの援助により設立された2年制の技術訓練校。現在、経理科、秘書科、自動車整備科、金属加工科、建築科のコースがあり、PCインストラクター隊員が配属されている。以前は自動車整備隊員も派遣されていた。年間予算は約1,700万円。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2011年5月より自動二輪車販売企業の協力の元に、新たに自動二輪車の整備コースが開始される。準備はほぼ整っており、最初に入塾する生徒は協力企業が集める。現在、自動車整備科の講師3名が協力企業で自動二輪整備の研修を受けており、研修終了後は自動二輪車科の講師を兼任する。しかし、短期間の研修で高い技術力は期待でき無いため、ボランティアは講義を受け持つだけでなく、講師への指導も期待されている。	
	2)期待される具体的業務内容 1. 自動二輪整備コースの講師として実習及び講義を担当する 2. 同コースの他の講師に対して指導を行う 3. 同コースの運営に対する助言を行う	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 新規に建設された整備工場、基本的な修理工具	
要 請 概 要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 自動車整備科講師で自動二輪整備の講習を受けた講師3名	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (チェワ語) ()
	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)	

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経験 (実務経験) (2年以上) 経験理由: 講師への指導を行うため ・2級整備士(G) 理由: 技術訓練校講師として活動するため ・自動二輪の整備経験 理由: 自動二輪の整備を指導するため	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輜 ○単車 ○自転車	a		x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(サバンナ) 気温(10-30℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 24 日

要請番号(JL 524 - 11 - A - 17)

調査者名: 大原 健治

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
マラウイ	職種 自動車整備 (コード 3701) 指導科目	○新規 ●交替 5 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	JOCV/SV 23 / 4	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Automobile Maintenance 指導科目(英)			2	24 / 1	
3 / /						

開発課題 マラウイ その他 開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 労働職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Science and Technology
	2) 配属先名 (日本語) リロングウェ技術訓練校 (英語) Lilongwe Technical College
	3) 任地 リロングウェ 首都(リロングウェ)から 南 方向 2 Km 主要都市(リロングウェ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マラウイに7校ある公立技術訓練校のうち最大規模の技術訓練校。自動車整備、コンピュータネットワーク科をはじめ、16の学科があり、4年制の学科が主である。年間予算(2010年)は約5,000万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 自動車科の講師として自動車整備一般を教える。使用する機材は、援助によって一応揃っている。カリキュラム内容が現状に即しておらず、また教師が新知識を有していないためにこれらの機材が有効に使われていない。これまでに長期ボランティアが4代、短期ボランティアが1名派遣され、活動してきた。マラウイ国内の自動車整備において、電装関連の技術はまだ十分ではなく、日本国内での一般的な電装技術・知識を生徒に対してだけでなく、同僚講師に対しても指導する必要がある。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 自動車学科講師として実技及び教科を指導する。 2. 特に電装関係は、基礎的な知識から指導する。 3. 講師として生徒に授業を行うとともに同僚講師への新技術、知識の指導を行う。 4. 活動当初は実技指導を主とし、その後学科(講義)指導も受持つ。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 サイドスリップテスター、ホイールバランシングマシン、エンジンチューナー、モーターテスター、インジェクターテスター、排気ガスアナライザー、タイヤチェンジャー

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 自動車整備講師、経験10年以上、男性2名 生徒: 17歳~25歳前後	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () (チェワ語))	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経験 (実務経験) (2年以上) 経験理由: 同僚講師にも指導を行うため 理由: 技術訓練校講師として活動するため 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(サバンナ) 気温(10-30℃位) 電気(安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 23 年 2 月 9 日

要請番号(JL 524 - 11 - A - 44)

調査者名: 大原 健治

国名	職種/指導科目 (コード 3701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
マラウイ	職種 自動車整備	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	23 / 4
	職種(英) Automobile Maintenance 指導科目(英)			3	24 / 1
開発課題 その他					

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育科学技術省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Science and Technology
	2) 配属先名 (日本語) サリマ技術訓練校 (英語) Salima Technical College
	3) 任地 センガベイ 首都(リロングウェ)から 東 方向 120 Km 主要都市(サリマ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 政府系の職業訓練校は、マラウイ国内に7か所(リロングウェ、ナミテテ、サリマ、プランタイヤ、テムワリラ、ムズズ、リビングストニア)ある。雇用・起業を促進するために技術指導や職業訓練を提供しており、サリマ技術訓練校では自動車学部、工学部、建築学部、商学部の4学部があり、各学部がいくつかの学科に分かれている。卒業時に資格試験を受け、能力別の資格が与えられる。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 自動車学科の講師として自動車整備一般を教える。使用する機材は、インドからの援助によって揃っているが、教員不足と教員の知識不足のため有効に活用されていない。これまでは、木工の隊員が2代にわたり派遣されてきたが、教員が不足しており技術的にも支援が必要な自動車学科からの要請となった。AT車や電子制御システムに対するニーズが高まりつつあるが、十分に指導できる教員がいないため、教員への指導も期待されている。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 自動車学科講師として実技及び教科を指導する。 2. 講師として生徒に授業を行うとともに同僚講師への新技術、知識の指導を行う。 3. 活動当初は実技指導を主とし、その後講義指導も受け持つ。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基本的な自動車整備機材	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 男性教員3名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経験 (実務経験) (2年以上) 経験理由: 同僚教員に指導するため 理由: 技術訓練校講師として生徒を指導する 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車	a		x

* 研修等(H 障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(サバナ) 気温(10-35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	---



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号(JL 545 - 11 - A - 07)

調査者名: 工藤 浩文

国名	職種 / 指導科目 (コード 3701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 自動車整備	○新規 ●交替 3代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	23 / 4
	職種(英) Automobile Maintenance 指導科目(英)			3	24 / 1

開発課題 初等後教育強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports
	2) 配属先名 (日本語) ナイル職業訓練校 (英語) Nile Vocational Institute
	3) 任地 ジンジャ県ジンジャ 首都()から 東 方向 80 Km 主要都市()までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ナイル川の源流に位置するジンジャ県の職業訓練校で、ウガンダ最大規模の施設。ビジネス、配管設備、木工家具、理美容、電気、機械、溶接、煉瓦、服飾、保育、接客配膳の11コースを開設している。生徒数1,500人、教職員数80名。これまで、ドイツ、イギリス、オーストラリアの支援を受けている。年間予算は日本円で約6千万円。現在、2代目のボランティア(自動車整備)が活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同県は隣国ケニアのモンバサとウガンダの首都カンバラをつなぐ重要な幹線道路沿いに位置しており、多くの車両が日常的に行き交っている。日本車が市場の約9割を占める状況で、自動車整備技術へのニーズが非常に高い。前任者は学科を中心とし、整備技術や新機構の紹介を行なった。これら活動の継続と、より実践的な整備技術の移転が期待され当要請が出された。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. オルタネーター、バッテリー、点火装置など、電気系装置の修理技術を教える。 2. 変速機のオーバーホール、プロペラシャフトの交換、ベアリングの交換、オートマチックトランスミッションの点検、修理技術を教える。 3. EFI燃料噴射装置の仕組みと点検方法、ディーゼル燃料ポンプの交換など、燃料装置の点検・修理方法を教える。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ・実習用自動車(トヨタ・ハイラックスLN80系)、実習用エンジン3台(ガソリン、ディーゼル)、ピット、自動車整備工具各種	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 自動車整備コースのインストラクター: 30歳代 学校長: 男性(50歳代) 全生徒数(1,500名程度): 日本の中学校卒業程度	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経歴(実務経歴)(2年以上) 経歴理由: 実践を重視 理由: 同僚と同等以上のレベル	理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯) 気温(20-30℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	--



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要請番号(JL 545 - 11- A - 08)

調査者名: 工藤 浩文

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ウガンダ	職種 自動車整備 (コード 3701)	○新規 ●交替 3 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	23 / 3	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Automobile Maintenance			2	23 / 4	
指導科目(英)	3	24 / 1				

開発課題 初等後教育強化

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 教育スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports
	2)配属先名 (日本語) パイオニア職業訓練校 (英語) Pioneer Technical Institute
	3)任地 イガンガ県イガンガ 首都(カンパラ)から 東 方向 110 Km 主要都市(イガンガ)までの交通手段及び所要時間(バスで約1時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は私立の職業訓練校で、対象は小学校から中学校卒業レベルである。校長はこれまで私立の職業訓練校を支援する組織UGAPRIVI(ドイツが支援)の要職に就いていた実績があり、同校もドイツから機材の援助やジュニアエキスパートを受け入れた実績がある。講師数20名、生徒総数は約500名。年間予算は日本円で約1千万円。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ウガンダの職業訓練校は、設備のレベルや講師の質が低く、適正な維持管理がなされていない。同校では過去にドイツのジュニアエキスパートによる運営面での指導があった。前任者は、短期(6か月)の生徒に対し、自動車の基礎について、座学と実技指導を行なっている。	
	2)期待される具体的業務内容 1. 自動車整備コース3クラスでの実技指導を行う 2. 工具の管理、実習場の整理・整頓、安全作業等の基本を教える	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 テストベンチエンジン(ガソリンOHV、ディーゼルOHV)、完成車(フィアットNIVA)、ミニクーパー(シャシ)、A/T(アイシン)、M/T(TATA)、4WD前後アクスル、2輪車(ホンダXL125)	
4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 指導対象者: 小学校・中学校卒業レベルの生徒 校長: 50歳代 同僚: 30~40歳代(自動車整備、ウガンダ上級技術資格所持)5名	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経験(実務経験)(2年以上) 経験理由: 実践を重視 ・2級整備士(GまたはD) 理由: 同僚と同等以上のレベル 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(亜熱帯) 気温(20-30℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 10 日

要請番号(JL 545-11-A-23)

調査者名: 工藤 浩文

国名	職種/指導科目 (コード 3701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ウガンダ	職種 自動車整備 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Automobile Maintenance 指導科目(英)			2	23 / 4
				3	24 / 1
年 月 日から					

開発課題 初等後教育強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育・スポーツ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Sports
	2) 配属先名 (日本語) ナカワ職業訓練校 (英語) Nakawa Vocational Training Institute
	3) 任地 カンパラ 首都(カンパラ)から 北 方向 0 Km 主要都市(カンパラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は中学校卒業者を対象とした公立の職業訓練施設。電子・電気・機械・自動車・木工・板金・溶接・ビルディングの8学科を設置。2007年、日本の援助で5分野を対象に国内の訓練施設の指導員及び管理職者への「職業訓練指導員養成プロジェクト」が実施され、2名のJICA専門家が2010年8月まで活動中していた。2011年1月PCインストラクター隊員が着任済み。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 産業界が求める若年技術者の育成を目的として、日本の援助で1997~2004年に「ナカワ職業訓練校プロジェクト」が実施され、同校における基礎訓練実施体制は確立された。しかし、これまで同校においてウガンダの自動車産業でニーズの高い「自動車板金」に関する技術の移転は行なわれていなかったため要請が出された。
	2) 期待される具体的業務内容 実技訓練を実施する指導員に対し、自動車板金技術について作業しながらOJTで下記の指導を行う。 1.ハンマーとドリリーによる基本操作と板金修正の基本作業 2.ピン溶植による引出し、きゆうすえによる修正、パテの塗り方、研ぎ方、溶接パネルのカットと接合法 3.各種訓練の教材作成について、助言・指導
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 自動車板金機器・工具一式、Power Port Set、Fender Tools、Compressor、Spray Room

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 自動車科指導員: 9名(男9名、女0名) 地位: 学科長1名(男41歳)、指導員(8名、25~56歳) 技術レベル: 板金・塗装技術は初歩レベル ※配属先は自動車科	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経験(実務経験)(3年以上) 経験理由: 応用力が求められるため 理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地 気候(亜熱帯) 気温(20~30℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
況域 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○HSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 12 日

要請番号(JL 548 - 11 - A - 03)

調査者名: 若林 昌広

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タンザニア	職種 自動車整備 (コード 3701)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	1	23 / 3
	指導科目			2	23 / 4
	職種(英) Automobile Maintenance 指導科目(英)			3	24 / 1
					年 月 から

開発課題 タンザニア その他開発課題

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地域開発ジェンダー児童省 (受入機関名)(英語) Ministry of Community Development, Gender and Children
	2) 配属先名 (日本語) キルワ職業訓練校 (英語) Kilwa Folk Development College (FDC)
	3) 任地 リンディ州キルワ 首都(ダルエスサラーム)から 南 方向 300 Km 主要都市(リンディ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国内に約50校ある村落開発ジェンダー児童省管轄下の職業訓練校(FDC)は、教育職業訓練省下の職業訓練校(VEITA)と異なり、草の根レベルで地域社会の職業訓練に貢献している。本校には石工科、大工科、縫製科、コンピュータ科、溶接・金属加工科、観光ガイド科があり、職業訓練に加え、地域住民に対する教育、セミナー等も実施している。年間予算は6千ドル程度。スウェーデンに協力校があり、毎年4人程招かれている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) キルワ県はダルエスサラームと南部国境地域の交通・流通の中間地であり、内陸リワレ方面への入り口でもあり、自動車整備工の需要はきわめて高いにもかかわらず、自動車整備工の養成機関が無い。これに応じて、キルワ職業訓練校は2011年の自動車整備コースの開講準備を進めており、15人程度の生徒の受入を計画している。当面は、近隣の職業訓練校からの臨時教員でコースを進めて行くが、生徒の指導、コースの充実、自動車修理場の整備のために、経験・技術の豊富な教員が求められている。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 自動車整備・修理の講義・実技指導 2. 同僚教師への指導・アドバイス 3. 建設予定の自動車修理場の整備に対する助言	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基本的な工具、自動車修理場(予定)	
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長、教員(他科も含め)5名。指導対象者は10代から20代の小卒・中卒初心者	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () スワヒリ語 ()
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)	

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経験(実務経験)(2年以上) 経験理由: 配属先の要請 ・2級整備士(G-D) 理由: 業務遂行上の必要 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(海岸性気候) 気温(20~35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
-----	---



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 13 日

要請番号(JL 548 - 11 - A - 04)

調査者名: 高島 淳

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タンザニア	職種 自動車整備 (コード 3701)	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 4
	指導科目			2	24 / 1
ア	職種(英) Automobile Maintenance			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

開発課題 タンザニア その他開発課題

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 地域開発ジェンダー児童省 (受入機関名)(英語) Ministry of Community Development, Gender and Children
	2) 配属先名 (日本語) マサシ職業訓練校 (英語) Masasi Folk Development College (FDC)
	3) 任地 ムトラ州マサシ 首都(ダルエスサラーム)から 南 方向 440 Km 主要都市(ムトラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) タンザニア全土に約50校ある村落開発ジェンダー児童省管轄下の職業訓練校(FDC)は、教育職業訓練省下の職業訓練校(VETA)と異なり、草の根レベルで地域社会の社会的弱者を対象に含め職業訓練を実施している。当校は石工科、大工科、服飾科、電気科を含むコースがあり、自動車整備科は2004年に開設。2010年12月現在、3代目のJOCVが活動中。年間予算は170万円。海外の援助機関から支援は入っていない。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 国内車両全体の9割を占める日本製中古車の整備技術指導を2005年からJOCVが主力となって活動中である。自動車整備科には優秀な同僚教師が一人いるが、新しい技術の知識と経験が不足している。また、予算や機材も不足しているため、手製の教材をJOCVと同僚教員が製作するなど創意工夫に富む活動を行っている。同僚教員への技術移転ならびに学生に対する適切な技術指導を実施するためにJOCVが要請された。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 自動車整備科の生徒に自動車整備に関する理論と実技の授業を行う 2. 授業内容の充実とガレージの整備を行う 3. カウンターパートに技術的な指導を行う 4. 教材で使用する車両の保守整備を行う	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ランドクルーザー70系、コンプレッサー、プレスマシーン、ガレージジャッキ、手工具(不足気味)	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 職員数14名、内女性4名。自動車整備科教員は1名で30歳代の男性。生徒は0レベル(中学2年~高校2年程度)未取得の小学校、中学校卒業レベル。年齢は、10歳代から30歳代まで幅広い。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () スワヒリ語 ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経験(実務経験)(3年以上) 経験理由: 業務遂行上必要 理由: 業務遂行上必要 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(内陸性気候) 気温(15~30℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
況域	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 22 年 7 月 8 日

要請番号(JL 548 - 11 - A - 28)

調査者名:高島 淳

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タンザニア	職種 自動車整備 (コード 3701)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 4
	指導科目			2	24 / 1
ア	職種(英) Automobile Maintenance			3	/
	指導科目(英)				年 月 から
開発課題 教育のアクセス向上及び質の向上支援					
配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 教育職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Vocational Training				
	2)配属先名 (日本語) 職業訓練公団 タンガ職業訓練センター (英語) Tanga Regional Vocational Training and Service Centre				
	3)任地 タンガ州タンガ 首都(ダルエスサラーム)から 北 方向 200 Km 主要都市(タンガ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.3 時間)				
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1976年に設立された職業訓練公団傘下の職業訓練校である。訓練期間は1~2年間で、生徒数400名、常勤講師数28名、その他スタッフ58名。男女共学で寮生115名。コースは、自動車電装、調理、木工、配電、レンガ工、機械、自動車板金、自動車修理、塗装、秘書、裁縫、溶接、鉛管工、コンピュータメンテナンスの14科目。現在、自動車整備とPC技術のJOCVが活動中。年間予算は約6千万円。				
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先には過去4代にわたって自動車板金のJOCVが派遣された。平成20年に前任にあたる自動車整備のJOCVの要請があがった。タンザニアでは、国内車両全体の95%以上が日本車で、その大部分が中古車となっている。近年、電子制御を取り入れた車両が輸入されているが、現在のトレーニング内容では技術的には不十分である。他校と同様に、自動車整備科に電装と自動車整備の2コースがある。活動にあたっては、電装及びオートマチックトランスミッションの知識も求められる。				
	2)期待される具体的業務内容 1. 生徒への自動車整備に関する理論と実技の授業 2. カウンターパートへの新しい技術情報の供与と指導 3. 外部から持ち込まれる車両の点検と修理				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 クレーン(1.5トン)、ジャッキ(車載されているもの)、EFIエンジン、バッテリー・チャージャー、一般工具				
資格条件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル カウンターパートは男性で30歳代 生徒は、0レベル(中学2年~高校2年程度)修了者から民間企業や政府系機関に所属する者までいて、年齢層は広い(14歳から30歳代)		5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () スワヒリ語 ()		6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(専門学校卒) (業務関連分野) 学歴理由: 同僚と同等の資格 ・経験(実務経験) (3年以上) 経験理由: 配属先からの要望 理由: 業務上必要なため 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概況	気候(海岸性気候) 気温(20~35℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
地域	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 8 月 13 日

要請番号(JL 548 - 11 - A - 29)

調査者名: 高島 淳

国名	職種/指導科目 (コード 3701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
タンザニア	職種 自動車整備 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Automobile Maintenance 指導科目(英)			2	23 / 4	
				3	24 / 1	

開発課題 教育のアクセス向上及び質の向上支援

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Vocational Training
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練公団 ムベヤ職業訓練センター (英語) Mbeya Regional Vocational Training and Service Centre
	3) 任地 ムベヤ州ムベヤ 首都(ダルエスサラーム)から 南西 方向 700 Km 主要都市(ムベヤ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 職業訓練公団 (Vocational Education and Training Authority) の職業訓練校はタンザニア全土に展開しており、同配属先は1997年に設立されコンピュータ科、自動車整備科、自動車電装科など12学科から構成されている。予算約62万ドル、生徒数355名、教員数29名(2009年6月調査時)。自動車整備科には2006年まで韓国ボランティアが派遣されていた。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 昨今、タンザニアでも、電子制御システムが使われた車両が増えてきているが、このシステムについての知識を持ち、学生を指導できる技術力を持つタンザニア人教員は少数である。JOCVが派遣されている系列校では、技術指導が進んでいるが、同校でもさらに電子制御システムに関する指導に取り組みたいと考えており、JOCVの派遣が要請された。	
	2) 期待される具体的業務内容 生徒に対して自動車整備に関する講義と実技の指導を行う。 1. 電子制御システム、オートマチックトランスミッションに関わる技術指導 2. 電装機器の故障診断指導、修理 3. 教材の保守管理 4. メンテナンスプログラムの提案	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 EFI用のハーフカットの車両(トヨタ)、エンジン(日産、トヨタ等)、トランスミッション、一般的なハンドツール、プレス、タイヤチェンジャー、バルンサー、ノズルテスター、リフト、コンプレッサー等	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・自動車整備科講師3名 ・自動車電装科講師1名 ・生徒46名(年齢やレベルは幅広い)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () スワヒリ語 ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経験(実務経験) (3年以上) 経験理由: 配属先の要望 理由: 業務遂行上必要のため 理由:	・2級整備士(G・D)

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(内陸性気候) 気温(15~30℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------	--



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 8 月 13 日

要請番号(JL 548 - 11- A - 30)

調査者名:若林 昌広

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タンザニア	職種 自動車整備 (コード 3701) 指導科目	○新規	●2年	1 23 / 3	年 月 から
	職種(英) Automobile Maintenance 指導科目(英)	●交替	○1年	2 23 / 4	
		4代目	○ヶ月	3 24 / 1	
開発課題 教育のアクセス向上及び質の向上支援					
配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 地域開発ジェンダー児童省 (受入機関名)(英語) Ministry of Community Development, Gender and Children				
	2)配属先名 (日本語) ネワラ職業訓練校 (英語) Newala Folk Development College (FDC)				
	3)任地 ムトワラ州ネワラ県ネワラ 首都(ダルエスサラーム)から 南 方向 400 Km 主要都市(ムトワラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 6 時間)				
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国内に約50校ある地域開発ジェンダー児童省下の職業訓練校(FDC)は、教育職業訓練省下の職業訓練校(VETA)と異なり、草の根レベルで地域社会の職業訓練に貢献している。生徒数は計75名。教員数は8名。同校は自動車整備科、縫製科、大工科、石工科、溶接金属加工科を持つ。過去3名の JOCV(自動車整備)が活動を行った。日本の援助で、自動車整備と溶接金属加工の実習棟が建設された。				
要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) Folk Development College (FDC)は、基本的にその地域/村落部における就労機会の拡充のための職業訓練校である。昨今の自動車(特に日本車)数の急増により、自動車整備士の需要は急増している。自動車整備コースは、現在生徒数40名に対して、教員3名望まれるところを1名のみで実施されている。そのため、週約20ピリオドの講義・実技に対応しきれない状況である。現在の教員は実技のみで、理論は教えられない。また、日本の援助により建設された実習棟も十分に活用されていない。このような状況から、経験と知識の豊富な教員が求められている。				
	2)期待される具体的業務内容 1. 自動車整備に関する理論と実技の指導 2. 授業内容の充実と指導教材の作成 3. 自動車修理場の整備及び入庫する車両の整備 4. 実習用車両の保守 5. カウンターパートへの指導				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 トヨタ製ランドクルーザー、スズキ製自動二輪、基本的な工具				
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員8名、自動車整備科教員は1名。指導対象者は10代から20代の小卒・中卒初心者の生徒およびカウンターパート。		5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()		6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)				
	・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経験 (実務経験) (2年以上) 経験理由: 配属先の要請 理由: 業務遂行上の必要 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車					x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 地 況 電 話	気候(内陸性気候) 気温(15~30℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 18 日

要請番号(JL 548 - 11 - A - 39)

調査者名: 五味 香代子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
	(コード 3701)			JOCV/SV	日系/短期等
タンザニア	職種 自動車整備 指導科目	●新規	●2年	1 23 / 3	年 月 から
ア	職種(英) Automobile Maintenance 指導科目(英)	○交替 代目	○1年 ヶ月	2 23 / 4	
			○ヶ月	3 24 / 1	
開発課題 教育のアクセス向上及び質の向上支援					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education and Vocational Training				
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練公団ムワンザ校 (英語) Mwanza Regional Vocational Training and Service Center				
	3) 任地 ムワンザ州ムワンザ市 首都(ダルエスサラーム)から 北西 方向 850 Km 主要都市(ムワンザ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) タンザニアにおいて主要な職業訓練機関である職業訓練公団は、自動車整備、IT技術、調理、服飾など、様々なコースを提供している。2011年1月現在、タンザニア各地にある4校の自動車整備コースにてJOCVが活動している。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 国内車両の9割以上が日本製(中古車)であるタンザニアにおいて、日本車の車両整備に係る需要は非常に高い。そのため、優秀な修理工の育成が急務であり、同職業訓練校に対する期待は高い。しかし、電子制御システム等、近年の日本車整備に関して適切な指導が可能な講師が不足しており、今回の要請が上げられた。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 生徒に対して講義と実習を通して基本的な知識や技術を教える。 2. 生徒の目標となっている国家資格支援の合格を目指して適切な指導をする。 3. 同僚指導者に対し、適切な指導や助言を行うことで、同僚のレベルアップを支援する。 4. その他、EFI、オートマチック ギアボックス トランスミッション等の技術面に加え、カスタマーサービス等、当国整備技師が不得手とするソフト分野の指導も求められている。注) EFI (Electronic Fuel Injection)				
	3) ボランティアが利用、または取り扱い機材の機種名・型式、設備等 ピット・車両用リフト・油圧ジャッキ・ホイールバランス調整機・タイヤ交換機・充電器・その他訓練用カットモデル等				
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 対象となる学生は0レベル、Aレベル取得者で、該当コースの在籍者は1学年20名前後の見込み 同僚: 2名(40歳代~50歳代、経験10年以上)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () スワヒリ語 ()		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経験(実務経験) (3年以上) 経験理由: 業務遂行上必要 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					◎
* 研修等(H:障がい者施設研修, A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト, N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(内陸性気候) 気温(15~30℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	
電話 <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし					

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 22 年 12 月 17 日

要請番号(JL 551 - 11- A - 11)

調査者名: 廣瀬 淳一

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 自動車整備 (コード 3701)	● 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	23 / 4
	職種(英) Automobile Maintenance 指導科目(英)			3	24 / 1
年 月 から					
開発課題 職業訓練の改善					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 科学技術職業訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Science Technology and Vocational Training				
	2) 配属先名 (日本語) チパタ職業訓練校 (英語) Chipata Trades Training Institute				
	3) 任地 東部州チパタ 首都(ルサカ)から 東 方向 569 Km 主要都市(チパタ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.5 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ザンビア国立の職業訓練校で、技術教育を行っている。年間予算は、US\$242,857。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 新技術を使用した日本車が輸入されてくる中、同国の自動車整備教育は旧態依然の状況であり、職業訓練校の教師も技術の進歩に追いついていない。かかる状況の中、科学技術職業訓練省は、同校を自動車整備教育の重点校のひとつに定めた。同校は、自動車整備教師の技術力の向上とともに、新しい技術を紹介してくれるボランティアを強く必要としており、この度の要請に至った。2010年に新しい校舎が完成し、自動車整備科の教室と実習室も移転する。自動車整備科の生徒は50名。				
	2) 期待される具体的業務内容 ① 学生に対する理論の講義、及び実習の指導 ② 同僚教員に対する助言、指導 ③ 学校の5Sなどカイゼン活動				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基本的な設備、実習用エンジン、一般的工具類				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教員 50歳 実務経験20年 同僚教員 38歳 実務経験8年		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴 (専門学校卒) (業務関連分野) 学歴理由: 業務遂行上必要 ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由: 業務遂行上必要 ・2級整備士 (G・D) 理由: 業務遂行上必要 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車					x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地域	気候(サバンナ) 気温(5-35℃位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年.1 月 6 日

要請番号(JL 603 - 11- A- 02)

調査者名: 高原 敏電

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ジブチ	職種 自動車整備 (コード 3701) 指導科目	○新規 ●交替 4 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Automobile Maintenance 指導科目(英)			2	23 / 4
			3	24 / 1	年 月 日から
開発課題 基礎生活のための基盤整備					
配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 国民教育・高等教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of National Education and Higher Education				
	2) 配属先名 (日本語) 工業商業高校 (英語) Industry and Commerce High School				
	3) 任地 ジブチ 首都(ジブチ)から 東 方向 0 Km 主要都市(ジブチ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1993年に世銀の融資により設立された。教師数は約200名、生徒数約1500名で、商業部門と工業部門に分かれている。そのうち工業部門には7のアトリエがあり、自動車・建築・機械加工・電気・電子等の講義と実習が行われている。自動車科は4学年で1クラス20~30名。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ジブチには多くの日本車が走っている。今まで3名の隊員派遣を行い、授業を受け持ったり、カウンターパートに対する技術指導を行ったり、アトリエ内での整理整頓を推進してきており、学校側からも高い評価を得ている。自動車の技術もこの間に進んできており、新しい技術を吸収したいという意欲が高く、今回の交替要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・エンジン関係、シャシ関係、電装品関係の3分野の講義 ・エンジン関係、シャシ関係、電装品関係の3分野の実習 ・カウンターパートに対する電子制御等の技術指導 ・なお、4学年の1、2年目は基礎的な知識を学ぶ ・専門的なクラスは3、4年目でOJT研修も行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ガソリン・ディーゼルのエンジンモデル、トヨタの実習車3台、スズキ1台、リフト1台				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ジブチ人教師5名(男性) 20~40代 生徒数: 20~30名(15歳~20歳)		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () 英語 ()		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経験(実務経験)(2年以上) 経験理由: カウンターパート指導のため必要 理由: 生徒・カウンターパート指導のため必要 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概況	気候(乾燥気候) 気温(25~45度℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
地域	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし		水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 8 日

要請番号(JL 603 - 11 - A - 06)

調査者名: 高原 敏竜

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ジブチ	職種 自動車整備 (コード 3701)	○新規 ●交替 3代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Automobile Maintenance			2	23 / 4	
指導科目(英)	3	24 / 1				
開発課題 その他						

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 雇用・職業・訓練省 (受入機関名)(英語) Ministry of Employment, Insertion and Vocational Training
	2) 配属先名 (日本語) 職業訓練センター(CFPA) (英語) Vocational Training Center for Adults
	3) 任地 ジブチ 首都(ジブチ)から 南 方向 2 Km 主要都市(ジブチ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 雇用・職業・訓練省が管轄する成人及び青年を対象とした職業訓練施設で、自動車整備の他、電気配線、電機、溶接、水道設備、自動車板金の1年および2年の訓練コースがある他、秘書科、会計科の専門コースもある。年間予算は約6000USD。外国の援助は過去に機材や施設改修などが行われた他、自動車整備、溶接のJICAボランティアが派遣された。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 職業訓練センター(以下CFPA)は若者の就職率を上げることを目的としているがセンター卒業生の就職率はよいとはいえず、この現状をうけて雇用・職業・訓練省はチュニジアのコンサルタントに指示をあおぎ、ジブチにおける職業訓練のリフォームを開始した。CFPAにおいてもOJTシステムの導入など、訓練プログラムの改革やセンターの運営改革を進めている。 隊員は、教師陣の要として直接生徒に対し技術指導を行っている。今後さらに新技術の紹介を含む訓練プログラムの充実のため、後任の要請となった。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. ディーゼル車、ガソリン車の整備・修理、電子制御装置の整備・修理を直接生徒に対し指導。 2. カリキュラム改善への助言 3. センター内における安全対策の指導	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ガソリンエンジン、ディーゼルエンジン、ヒュンダイ製小型実習車、工具一般	
4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 校長1、秘書3、各科教師7、および補助6 指導対象は10代半ばから成人	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経験(実務経験) (2年以上) 経験理由: 業務遂行に必要 理由: 業務遂行に必要 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
概地域 気候(乾燥地砂漠気候) 気温(25~40℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

調査者名: 本田 哲也

要請番号(JL 636 - 11 - A - 02)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ルワンダ	職種 自動車整備 (コード 3701) 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2 年 ○1 年 ○ヶ月	1 23 / 3	年 月 から
	職種(英) Automobile Maintenance 指導科目(英)			2 23 / 4	
				3 24 / 1	

開発課題 科学技術教育・訓練の強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) カブム技術教育センター (英語) Kavumu Vocational Training Center
	3) 任地 南部県キサガラ郡ニャンザ 首都(キガリ)から 南 方向 100 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同校は、若者に技術を身に付けさせることによる国内経済開発への貢献を目指し、質の良い研修の実施によって個人の自己資金運営を可能にすることを具体的な活動目標としている。労働省管轄の唯一の職業訓練センターとして実技を重視した教育を行っている。コースは自動車電気、免許取得、整備、溶接、精密機械、板金塗装、鉛管組立、ICT、農業機械の9コース。2006年から4年間ベルギーより機材及び専門家の受入実績がある。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 若者たちの技能習得と人材活用を目指している当校は、実技の習得を目的としており、国内での関心は非常に高い。現在、生徒数に対して講師数は充足した状況だが、研修内容および講師の質の向上のため、優れた人材作りに貢献できるボランティアが求められている。1999年にはUNDP、ロシア政府によりロシア人8人の専門家が活動していたため、センター内はロシア製機材が多数を占めているが、その多くが修理を必要な状態である。

2) 期待される具体的業務内容
 ① 高校卒業者を対象とした6ヶ月間の自動車整備コース約30名の実技指導を現地の講師とともに担当する。
 ② 校内に勤務する技術者、講師の技術も十分とは言えないため、その指導も強く求められている。特に精密機械システム、AT車の修理についての知識が不足している。
 ③ 授業のカリキュラムや学習要領の整備に対する提案を行う。
 ④ 機材は慢性的に不足状態。他の職員と創意工夫を行いながら業務を行う必要がある。
 ⑤ 市内から修理の受注があった場合、その修理にかかる指導や提案ができるとう良い。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 ロシア製大型トラック (M/T・デファシャル等)、パジェロ、ランドクルーザー、ジムニー、ルノー大型トラック、スバル製バギーカーエンジン2機、オルタネータ、スタータモータ、ディストリビュータ、噴射ポンプ

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 自動車整備士2名、自動車整備講師2名、自動車電機講師1名、板金塗装士1名、その他コースごと1~2名 自動車整備科クラス2クラス (各30名未満)	5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) 英語 () ()	6) 選考指定言語 ☑ 英語 (レベル: B) ☐ (レベル:)
---	---	---

資格条件
 条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
 ・教諭免許() ・性別() 性別理由:
 ・学歴()() 学歴理由:
 ・経験 (実務経験) (2年以上) 経験理由: 指導は実技中心のため
 ・2級整備士 (G-D) 理由: 生徒・講師に対する技術指導のため
 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(熱帯性) 気温(15-30℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☐安定 ☑不安定 ☐なし)
------	--



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号(JL 636 - 11- A- 07)

調査者名: 吉永 由美

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ルワンダ	職種 自動車整備 (コード 3701)	○新規 ◎交替 2 代目	◎2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV		
	指導科目			1	23 / 3	日系/短期等 年 月 から
	職種(英) Automobile Maintenance			2	23 / 4	
指導科目(英)	3	24 / 1				

開発課題 経済基盤整備・ビジネス振興

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) インフラ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Infrastructure
	2)配属先名 (日本語) オナトラコムバス公社 Ngoma支社 (英語) ONATRACOM Ngoma Branch
	3)任地 東部県Ngoma郡キブンゴ 首都(キガリ)から 南東 方向 120 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2.0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 公共交通サービスの公的機関、幹線道路・主要地方道路にバスを運行している。1992年以前の日本の無償資金協力で266台のバスが供与、最盛期には300台超を保有、1994年の内戦で破壊・喪失した。その後1998年度に30台、2005-6年度に計92台のバス及びワークショップ機材一式の供与され、運営管理強化を支援するJICAの技術協力プロジェクト「公共輸送システム改善計画」が2007年度に終了している。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 国内9箇所の支社においてワークショップを併設しており、総勢45名の整備士が配置されている。日本での研修経験がある整備士は6名、人材不足により整備士全体の底上げには至っていない。2007年度は月平均420台の修理が国内のワークショップで行われており、Ngoma支社は、8台の大・中型バスを保有し、月平均30台の修理を2名の整備士によって行っている。国内は急な坂や舗装されていない道路が多く、古い車両も多いため、国内の整備技術の向上が課題となっており、本社配属のボランティアに続き、地方支社での整備士の技術向上が強く求められJOCVを派遣し、その後続要請となった。	
	2)期待される具体的業務内容 1. 同支社内にあるワークショップにおいて、他の整備士と車両の点検・整備を行う。 2. 国内で取得可能な部品による現地のニーズにあった独特の修理方法を習得し、彼らに必要と思われる技術や知識を伝える。 3. 同僚となる整備士が他の地域の整備士に広げられるような技術を修得させる。 4. 可能であれば、同僚と他地域近郊の整備士も集めた講習会を開催する。	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 日本が供与したイスズのバス(ケニアで組み立て)	
資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル オナトラコム全職員数:約240名、 Ngoma支社職員数:22名、 整備士2名(男性:22~24歳)	5)業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () ()
	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)	

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別(男性) 性別理由: 同僚が男性であるため ・学歴()() 学歴理由: ・経験(実務経験)(3年以上) 経験理由: 実務経験・応用力が必要 ・2級整備士(G-D) 理由: 専門知識による指導が必要 理由:
------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況	気候(熱帯性) 気温(15-30℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
地域	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし 水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 8 月 10 日

要請番号(JL 636 - 11- A- 15)

調査者名: 吉永 由美

国名	職種/指導科目 (コード 3701)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ルワンダ	職種 自動車整備	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	23 / 4
	職種(英) Automobile Maintenance 指導科目(英)			3	24 / 1

開発課題 科学技術教育・訓練の強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) インフラ省 (受入機関名)(英語) Ministry of Infrastructure
	2) 配属先名 (日本語) オナトラコムバス公社 フィエ支社 (英語) ONATRACOM
	3) 任地 南部県フィエ郡 首都(キガリ)から 南 方向 130 Km 主要都市(キガリ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 公共交通サービスの公的機関、幹線道路・主要地方道路にバスを運行している。1992年以前の日本の無償資金協力で266台のバスが供与、最盛期には300台超を保有、1994年の内戦で破壊・喪失した。その後1998年度に30台、2005-6年度に計92台のバス及びワークショップ機材一式が供与され、運営管理強化を支援するJICAの技術協力プロジェクト「公共輸送システム改善計画」が2007年度に終了している。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 国内9箇所の支社においてワークショップを併設しており、総勢45名の整備士が配置されている。日本での研修経験がある整備士は6名、人材不足により整備士全体の底上げには至っていない。2007年度は月平均420台の修理が国内のワークショップで行われており、フィエ支社は、10台の大・中型バスを保有し、月平均40台の修理を3名の整備士によって行っている。国内は急な坂や舗装されていない道路が多く、古い車両も多いため、国内の整備技術の向上が課題となっており、本社配属のボランティアに続き、地方支社での整備士の技術向上が強く求められた。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 同支社内にあるワークショップにおいて、他の整備士と車両の点検・整備を行う。 2. 国内で取得可能な部品による現地のニーズにあった独特の修理方法を習得し、彼らに必要と思われる技術や知識を伝える。 3. 同僚となる整備士が他の地域の整備士に広げられるような技術を修得させる。 4. 可能であれば、同僚と他地域近郊の整備士も集めた講習会を開催する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 日本が供与したイスズのバス(ケニアで組み立て)	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル オナトラコム全職員数: 約240名、 フィエ支社職員数: 26名、 整備士3名(男性: 25~40歳、うち1名は日本研修経験者)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許() ・学歴() ・経験(実務経験)(3年以上) ・2級整備士(G-D)	・性別(男性) 性別理由: 同僚が男性であるため 学歴理由: 経験理由: 実務経験・応用力が必要 理由: 専門知識による指導が必要 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(熱帯性気候) 気温(115-30℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	--

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 23 年 2 月 8 日

要請番号(JL 642 - 11- A - 19)

調査者名: 三木 典依

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
セネガル	職種 自動車整備 (コード 3701)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ 月	1	23 / 3
	指導科目			2	23 / 4
	職種(英) Automobile Maintenance 指導科目(英)			3	24 / 1
年 月 から					
開発課題 基礎社会サービスの向上					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 住宅・建設・水利省 (受入機関名)(英語) Ministry of Housing, Construction and Water Supply				
	2) 配属先名 (日本語) タンバクンダ州水利局 (英語) Tambacounda Regional Division of Water Supply				
	3) 任地 タンバクンダ州タンバクンダ県タンバクンダ市 首都(ダカール)から 南東 方向 462 Km 主要都市(タンバクンダ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地方給水施設(村落部)の維持・管理・修理に関する支援を、施設を管理する地域住民組織に対して行っている。技術的支援とあわせて、施設管理に必要な管理委員会の組織化やその能力向上、料金徴収システムの構築などのソフト支援も行っており、JICA技術協力プロジェクト「安全な水とコミュニティ活動支援計画2」の支援を受けた実績がある。配属先の年間予算は約120万円。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 対象とする地方給水施設の多くは、人口2千~1万5千ほどの村々で、貧困や住民組織の能力不足など様々な要因により、施設の持続的な維持が成されていない現状がある。セネガル全体としては揚水システムの電化が進んでいるがタンバクンダ州では機械式ポンプも多い上、電動ポンプの動力もディーゼル(15~40kw)である場合が多い。しかし、配属先の整備工及び助手の技術は十分とはいえない。この点について整備工等の能力強化に協力する隊員の要請がなされた。また、発電機・制御盤等について、電子・電気設備隊員1名が派遣予定である。				
	2) 期待される具体的業務内容 配属先が管轄する州維持管理本部及びタンバクンダ維持管理センターの技術者とともに働きながら、 1. 動力給水設備(ディーゼルエンジン)及び配属先車両の整備・修理に協力する。 2. 同僚の知識と技術の向上に取り組む。 3. 各給水施設の運転員に対し、日常点検とメンテナンス、早期故障診断の知識と技術の習得を促す。 ただし、日本における綿密な修理作業等とはかけ離れた方法や、適正な工具、検査器、交換部品等の入手が困難な状況においての修理作業であるため、機転を利かせた柔軟な対応が求められる。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 修理工房、簡易式手動クレーン、電気式溶接機、ドリルなど、ピックアップトラック3台(1台故障中)、クレーン車2台、給水施設用エンジン例) Harz, ディーゼル発動機、2547cc、31.1kw				
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 【州水利局】局長50代。秘書。 州維持管理本部長50代。維持管理センター長40代。運転手2名。技師見習い3名。 電気機械技師・機械技師		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) フランス語 () その他 (ウルフ)		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経歴 (実務経歴) (3年以上) 経歴理由: センター技術者と活動するため 理由: 村落部巡回活動が想定されるため 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輛 ◎単車 ○自転車					x
村落部の各給水施設運転員への故障早期判断指導のための巡回に利用。					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 地 況	気候(ステップ) 気温(20-47℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 9 日

要請番号(JL 048 - 11 - A - 22)

調査者名: 水野 茂博

国名	職種/指導科目 (コード 4001)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ブータン	職種 土木	○新規	●2年	1	23 / 3	
	指導科目			●交替	2	24 / 1
	職種(英) Civil Engineering				3	/
	指導科目(英)	3 代目	○ヶ月		年 月 日から	

開発課題 行政機能の強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 公共事業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Works & Human Settlement				
	2) 配属先名 (日本語) 都市開発局タシガン県土木建築課 (英語) DUDES, Dzongkhag Engineering Sector, Trashigang				
	3) 任地 タシガン 首都(ティンプー)から 東 方向 551 Km 主要都市(タシガン)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県内の土木・建築工事の施工を担当する部署。中央省庁で策定された長期計画や設計図に基づいて、現場で実際の工事を運営管理するのが、各県の土木建築課である。都市開発、教育、保健、農林など分野を問わず県内全ての土木・建築工事(中央省庁直轄の大型プロジェクトを除く)を担当する。2009年に東部地域で発生した地震災害援助のため、アジア開発銀行などの学校建設援助が始まっている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) タシガン県土木建築課は地域別に業務配分がされており、5つの都市部(Municipal)と15の地区(Gewog)を19名の土木建築技師で担当している。1人当たりの担当プロジェクト数が8~10数件と多いにも関わらず(徒歩で片道数日かかる現場もある)、技師のほとんどは新卒もしくは経験数年の新人。工事現場の運営管理に関して実務経験が浅いうえ、組織としてのノウハウの蓄積もないため、新人技師が手探りで施工管理を行っているような状態である。そのため、施工の質の低さが否めない。そこで、現場で同課の土木建設技師らと共に働きながら助言指導を行い、同課の現場運営管理に関する技術力を向上させるため要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 - 工事施工現場で同僚(土木建設技師)とともに働きながら、施工管理全般(施工計画の策定、現場調査、現場運営管理、品質管理)に関し、実地に助言・指導を行う。 - 土木施工管理に関するノウハウを体系化させる。 - コンピューターを活用して、工事費の積算や施工管理などの支援を行う。 * タシガン県における工事の種類としては、農道建設が最も多く、次に学校建設が続いている。ほかには、診療所建設、灌漑設備、つり橋、寺院の保存修復、都市計画などがある。また、土砂崩れや洪水後の復旧工事も一般的である。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、Auto-CAD、Total Station (測量機材)				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル チーフエンジニア(50才代) エンジニアおよびアシスタントエンジニア 19名(20~30才代)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (ゾンカ・シャジョツ)	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別() 性別理由: ・学歴(高等専門学校卒)(土木工学) 学歴理由: 当国の施工指針の解釈などに必須 ・経験(実務経験)(3年以上) 経験理由: 現場での指導にあたるため ・土木施工管理技士2級 理由: 現場での指導にあたるため 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概況	気候(温暖) 気温(10-35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
地域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号(JL 051 - 11 - A - 31)

調査者名: 若井 郁子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
バングラ デシュ	職種 土木 指導科目 (コード 4001) 職種(英) Civil Engineering 指導科目(英)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1 23 / 3 2 23 / 4 3 24 / 1	年 月 から
開発課題 砒素汚染対策					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治・農村開発・協同組合省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government, Rural Development & Cooperatives				
	2) 配属先名 (日本語) 公衆衛生工学局 ジョソール県事務所 (英語) Jessore DPHE(Department of Public Health Engineering)				
	3) 任地 ジョソール県 首都(ダッカ)から 北西 方向 273 Km 主要都市(ジョソール)までの交通手段及び所要時間(バス で約 7 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 公衆衛生工学局(DPHE)は、地方農村部の水供給事業を担う政府機関で、中央に加えて県、郡レベルに事務所及び技術系職員を有し、飲料水源に係る計画立案、調査、建設を行っている。JICAの支援としては、NPO法人アジア砒素ネットワークを通じた移動砒素センタープロジェクト(2002~2004年)と持続的汚染対策プロジェクト(2005~2008年)、及び砒素対策個別専門家派遣(2000~2011年)を実施。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) バングラデシュ政府は、地下水の砒素汚染を健康と生命に関わる重大な問題として、国際的な協力のもと早期解決をめざしており、2004年に国家砒素緩和政策の実行計画を承認しドナーの協力を得つつ代替水源建設等の対策を進めている。しかし、DPHEの現在の体制では、同課題に十分に対応しきれておらず、計画策定、住民への啓発、利用者組合の組織化、水源種別の選択、施工監理、水質検査、維持管理など、改善すべき点が多い。特に、水源種別の選択や施工監理といったエンジニアリングに係る能力を向上する必要性から、派遣要請に至った。活動にあたっては、持続的砒素汚染対策プロジェクトで確立されたモデル手法を参照することができる。				
	2) 期待される具体的業務内容 DPHE 県事務所を拠点とし、県事務所スタッフ及び郡事務所スタッフと協力して、郡レベル(ジョソール県は8郡)を対象に以下の活動を行う。 1. 持続的な代替水源の設置のために、ユニオン議会を活用し住民の声を拾い、現地調査及び調査結果の評価方法について技術的助言を行う(代替水源の種類としてはPSF(砂ろ過装置付ため池)、DWSF(砂ろ過装置付掘り抜き井戸)、DTW(深い管井戸)、AIRP(砒素鉄同時除去装置))。 2. 代替水源の新設時、及び修繕時の現場管理能力向上のための助言を行う。 3. 代替水源利用上の問題点等を把握し、利用者に対し維持管理に関する助言を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Executive Engineer 男性1名、40歳代 Assistant Engineer 男性1名、40歳代 Sub Assistant Engineer 男性、各郡に1名、40歳代		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ベンガル語 () ()		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴(専門学校卒)(業務関連分野) 学歴理由: 土木、または地質学の知識が必要。 ・経歴() () 経歴理由: ・小型自動二輪以上 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輦 ●單車 ○自転車					x
同僚も單車を利用して村落部を巡回するため。					
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概況	気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10~40℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
状況	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○ESV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄 受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号(JL 051 - 11 - A - 32)

調査者名: 若井 郁子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
バングラ デシュ	職種 土木 (コード 4001) 指導科目	●新規 ○交替 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Civil Engineering 指導科目(英)			1	23 / 3	年 月 から
				2	23 / 4	
		3	24 / 1			

開発課題 砒素汚染対策

配属先概要

1) 受入省庁名(日本語) 地方自治・農村開発・協同組合省
(受入機関名)(英語) Ministry of Local Government, Rural Development & Cooperatives

2) 配属先名 (日本語) 公衆衛生工学局 クルナ県事務所
(英語) Jessore DPHE(Department of Public Health Engineering)

3) 任地 クルナ県
首都(ダッカ)から 北西 方向 335 Km
主要都市(クルナ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 8 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
公衆衛生工学局 (DPHE) は、地方農村部の水供給事業を担う政府機関で、中央に加えて県、郡レベルに事務所及び技術系職員を有し、飲料水源に係る計画立案、調査、建設を行っている。JICAの支援としては、NPO法人アジア砒素ネットワークを通じた移動砒素センタープロジェクト (2002~2004年) と持続的汚染対策プロジェクト (2005~2008年)、及び砒素対策個別専門家派遣 (2000~2011年) を実施。

要請概要

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
バングラデシュ政府は、地下水の砒素汚染を健康と生命に関わる重大な問題として、国際的な協力のもと早期解決をめざしており、2004年に国家砒素緩和政策の実行計画を承認しドナーの協力を得つつ代替水源建設等の対策を進めている。しかし、DPHEの現在の体制では、同課題に十分に対応しきれておらず、計画策定、住民への啓発、利用者組合の組織化、水源種別の選択、施工監理、水質検査、維持管理など、改善すべき点が多い。特に、水源種別の選択や施工監理といったエンジニアリングに係る能力を向上する必要性から、派遣要請に至った。活動にあたっては、持続的砒素汚染対策プロジェクトで確立されたモデル手法を参照することができる。

2) 期待される具体的業務内容
DPHE 県事務所を拠点とし、県事務所スタッフ及び郡事務所スタッフと協力して、郡レベルを対象に
1. 持続的な代替水源の設置のために、ユニオン議会を活用し住民の声を拾い、現地調査及び調査結果の評価方法について技術的助言を行う (代替水源の種類としてはPSF(砂ろ過装置付ため池)、DWSF(砂ろ過装置付掘り抜き井戸)、DTW(深い管井戸)、AIRP(砒素鉄同時除去装置))。
2. 代替水源設置の新設時、及び修繕時の現場管理能力向上のための助言を行う。
3. 代替水源利用上の問題点を把握し、利用者に対し、代替水源の維持管理に関する助言を行う。
4. 他県に配属されている土木隊員と情報を共有し、定期的なミーティングを行ったうえで協同の活動を行う。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
特になし

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
Executive Engineer 男性1名、40歳代
Assistant Engineer 男性1名、40歳代
Sub Assistant Engineer 男性、各郡に1名、40歳代

5) 業務使用言語(訓練言語は上段)
ベンガル語 ()
6) 選考指定言語
 英語 (レベル: D)
 (レベル:)

資格条件

条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)

- ・ 教諭免許 () ・ 性別 () 性別理由:
- ・ 学歴 (専門学校卒) (業務関連分野) 学歴理由: 土木、または地質学の知識が必要。
- ・ 経験 () () 経験理由:
- ・ 小型自動二輪以上 理由:
- 理由:

活動用交通手段の必要性

●有 ○無 ○車輦 ●単車 ○自転車	研修等	形態	現職教員特別参加制度
同僚も単車を利用して村落部を巡回するため。			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域 気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10~40℃位) 電気(安定 不安定 なし)
電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号(JL 051 - 11 - A - 33)

調査者名: 若井 郁子

国名	職種/指導科目 (コード 4001)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
バングラ デシュ	職種 土木 指導科目 職種(英) Civil Engineering 指導科目(英)	● 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
				2	23 / 4
				3	24 / 1

開発課題 砒素汚染対策

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治・農村開発・協同組合省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government,Rural Development & Cooperatives
	2) 配属先名 (日本語) 公衆衛生工学局 シャトキラ県事務所 (英語) Jessore DPHE(Department of Public Health Engineering)
	3) 任地 シャトキラ県 首都(ダッカ)から 北西 方向 335 Km 主要都市(シャトキラ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 8 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 公衆衛生工学局(DPHE)は、地方農村部の水供給事業を担う政府機関で、中央に加えて県、郡レベルに事務所及び技術系職員を有し、飲料水源に係る計画立案、調査、建設を行っている。JICAの支援としては、NPO法人アジア砒素ネットワークを通じた移動砒素センタープロジェクト(2002~2004年)と持続的汚染対策プロジェクト(2005~2008年)、及び砒素対策個別専門家派遣(2000~2011年)を実施。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) バングラデシュ政府は、地下水の砒素汚染を健康と生命に関わる重大な問題として、国際的な協力のもと早期解決をめざしており、2004年に国家砒素緩和政策の実行計画を承認しドナーの協力を得つつ代替水源建設等の対策を進めている。しかし、DPHEの現在の体制では、同課題に十分に対応しきれておらず、計画策定、住民への啓発、利用者組合の組織化、水源種別の選択、施工監理、水質検査、維持管理など、改善すべき点が多い。特に、水源種別の選択や施工監理といったエンジニアリングに係る能力を向上する必要性から、派遣要請に至った。活動にあたっては、持続的砒素汚染対策プロジェクトで確立されたモデル手法を参照することができる。	
	2) 期待される具体的業務内容 DPHE 県事務所を拠点とし、県事務所スタッフ及び郡事務所スタッフと協力して、郡レベルを対象に 1. 持続的な代替水源の設置のために、ユニオン議会を活用し住民の声を拾い、現地調査及び調査結果の評価方法について技術的助言を行う(代替水源の種類としてはPSF(砂ろ過装置付ため池)、DWSF(砂ろ過装置付掘り抜き井戸)、DTW(深い管井戸)、AIRP(砒素鉄同時除去装置))。 2. 代替水源設置の新設時、及び修繕時の現場管理能力向上のための助言を行う。 3. 代替水源利用上の問題点等を把握し、利用者に対し、代替水源の維持管理に関する助言を行う。 4. 他県に配属されている土木隊員と情報を共有し、定期的なミーティングを行ったうえで協同の活動を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Executive Engineer 男性1名、40歳代 Assistant Engineer 男性1名、40歳代 Sub Assistant Engineer 男性、各郡に1名、40歳代	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ベンガル語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・ 教諭免許() ・ 性別() 性別理由: ・ 学歴(専門学校卒) (業務関連分野) 学歴理由: 土木、または地質学の知識が必要。 ・ 経験() () 経験理由: ・ 小型自動二輪以上 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
◎有 ○無 ○車輦 ◎単車 ○自転車			X

同僚も単車を利用して村落部を巡回するため。
 * 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、X:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地 気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10~40°C位) 電気(□安定 不安定 □なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 □不良 □なし) 水道(安定 □不安定 □なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号(JL 051 - 11 - A - 34)

調査者名: 若井 郁子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
バングラ デシュ	職種 土木 指導科目 (コード 4001)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Civil Engineering 指導科目(英)			1 23 / 3	年 月 から
				2 23 / 4	
				3 24 / 1	

開発課題 砒素汚染対策

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治・農村開発・協同組合省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government, Rural Development & Cooperatives
	2) 配属先名 (日本語) 公衆衛生工学局 バゲルハット県事務所 (英語) Jessore DPHE(Department of Public Health Engineering)
	3) 任地 バゲルハット県 首都(ダッカ)から 北西 方向 370 Km 主要都市(バゲルハット)までの交通手段及び所要時間(バス で約 9 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 公衆衛生工学局(DPHE)は、地方農村部の水供給事業を担う政府機関で、中央に加えて県、郡レベルに事務所及び技術系職員を有し、飲料水源に係る計画立案、調査、建設を行っている。JICAの支援としては、NPO法人アジア砒素ネットワークを通じた移動砒素センタープロジェクト(2002~2004年)と持続的汚染対策プロジェクト(2005~2008年)、及び砒素対策個別専門家派遣(2000~2011年)を実施。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) バングラデシュ政府は、地下水の砒素汚染を健康と生命に関わる重大な問題として、国際的な協力のもと早期解決をめざしており、2004年に国家砒素緩和政策の実行計画を承認しドナーの協力を得つつ代替水源建設等の対策を進めている。しかし、DPHEの現在の体制では、同課題に十分に対応しきれておらず、計画策定、住民への啓発、利用者組合の組織化、水源種別の選択、施工監理、水質検査、維持管理など、改善すべき点が多い。特に、水源種別の選択や施工監理といったエンジニアリングに係る能力を向上する必要性から、派遣要請に至った。活動にあたっては、持続的砒素汚染対策プロジェクトで確立されたモデル手法を参照することができる。
	2) 期待される具体的業務内容 DPHE 県事務所を拠点とし、県事務所スタッフ及び郡事務所スタッフと協力して、郡レベルを対象に 1. 持続的な代替水源の設置のために、ユニオン議会を活用し住民の声を拾い、現地調査及び調査結果の評価方法について技術的助言を行う(代替水源の種類としてはPSF(砂ろ過装置付ため池)、DWSF(砂ろ過装置付掘り抜き井戸)、DIW(深い管井戸)、AIRP(砒素鉄同時除去装置))。 2. 代替水源設置の新設時、及び修繕時の現場管理能力向上のための助言を行う。 3. 代替水源利用上の問題点等を把握し、利用者に対し、代替水源の維持管理に関する助言を行う。 4. 他県に配属されている土木隊員と情報を共有し、定期的なミーティングを行ったうえで協同の活動を行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Executive Engineer 男性1名、40歳代 Assistant Engineer 男性1名、40歳代 Sub Assistant Engineer 男性、各郡に1名、40歳代	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) ベンガル語 () ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------------------	--	---	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)

- ・教諭免許() ・性別() 性別理由:
- ・学歴(専門学校卒) (業務関連分野) 学歴理由: 土木、または地質学の知識が必要。
- ・経験() () 経験理由:
- ・小型自動二輪以上 理由:
- ・ 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
●有 ○無 ○車輛 ●単車 ○自転車 同僚も単車を利用して村落部を巡回するため。			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10~40°C位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 22 年 12 月 27 日

要請番号(JL 109 - 11 - A - 04)

調査者名: 木下 史夫

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
キリバス	職種 土木 指導科目 (コード 4001)	○新規 ●交替 2 代目	○2年 ●1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Civil Engineering 指導科目(英)			1	23 / 3	年 月 から
				2	/	
			3	/		

開発課題 経済・社会インフラの拡充

1) 受入省庁名(日本語) 公共事業省
 (受入機関名)(英語) Ministry of Public Works and Utilities

2) 配属先名 (日本語) 建設局 土木課
 (英語) Engineering Services Division, Civil Engineering Unit

3) 任地 ベシオ
 首都(タラワ 中心地 バイリキ)から 西 方向 3 Km
 主要都市(バイリキ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.4 時間)

4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア)
 道路・橋梁・海岸護岸壁や、病院・学校などの建物、さらには水道などといった公共インフラの整備・建設・保守を担当すると共に、発電事業も行う。2007年度予算は約13億円。過去に豪州ボランティアが配属されていたが現在はいない。日本政府無償資金協力「南タラワ水産関連道路整備計画」が、2008年3月完工、1985年ベシオ・バイリキ関連道路「日本コースウェイ」を始めインフラ分野協力の責任官庁である。

1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)
 公共事業省には、土木技師が4名しか存在しておらず、深刻な人手不足になっている。そのため道路改修や既存施設のモニタリングやメンテナンス、そのために必要な計画策定といった様々なニーズに対応できていないのが現状である。2009年10月には短期隊員、2011年1月には長期(1年)隊員が派遣され、今回3代目の派遣となる。現地の土木技師の能力向上を図ると共に、若手技師を中心とする関連人材の更なる育成を行うことが望まれている。

2) 期待される具体的業務内容
 1. 南タラワ地区の道路および橋梁の日常点検・保守管理メンテナンス、およびその計画策定に関する業務を行いつつ、業務を通して同僚技師の技術向上をはかる。
 2. 道路インフラ等の現状と課題を把握し、今後の同分野での協力方向性の検討に資する情報を収集整理することも期待されている。
 なお、住居は他のボランティアとの同居になる可能性がある。

3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等
 PC (土木関係ソフトはインストールされていない)

4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル
 男性土木技師 4名
 年齢 30代~40代、実務経験5~10年程度
 学歴 Diplomaレベル
 土木作業員は臨時雇用者が中心

5) 業務使用言語(訓練言語は上段)
 英語 ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: C)
 (レベル:)

資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)

- ・教諭免許() ・性別() 性別理由:
- ・学歴 (高等専門学校卒) (土木工学) 学歴理由: 同僚の技術レベルを考慮
- ・経験 (実務経験) (3年以上) 経験理由: 同僚への指導も含まれるため
- ・専門分野/実務経験は、道路のみでも可

理由: 南タラワには橋梁は少ないため
理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概況 気候(熱帯海洋性) 気温(25-35℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし)
 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☐安定 ☑不安定 ☐なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 9 日

要請番号(JL 239 - 11 - A - 27)

調査者名: 高砂 大

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ホンジュ ラス	職種 土木 指導科目 (コード 4001)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Civil Engineering 指導科目(英)			1 23 / 3	2 23 / 4

開発課題 持続的地域開発

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) ホンジュラス社会投資基金 (受入機関名)(英語) Honduran Social Investment Fund
	2)配属先名 (日本語) イギート市連合会 (英語) Higuito Intermunicipal Council
	3)任地 コパン県サンタ・ロサ・デ・コパン市 首都(テグシガルバ市)から 西 方向 400 Km 主要都市(カカ・マ・デ・ボン市)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 非営利目的で法人格を有している団体で、西部3県13市町村を管轄し、主に①市町村の能力強化、②自然管理、③土地や資源利用計画の策定、④企業の発展促進を目的として活動している。現在、同地域では技術協力プロジェクト:西部地域・開発能力強化プロジェクトが2010年10月末迄の予定で実施されており、専門家2名が活動中。配属先は同プロジェクトの実施機関の一つで土木隊員(19-4)が活動中である。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 貧困削減基金は社会インフラ整備、地域生産事業等の遂行のため有効活用される必要があるが、現在、市町村政府には社会インフラ整備事業の円滑な実施支援を行う能力がなく、同団体が支援を行っているが、十分な能力は有していないのが現実である。そのため、現在、前任者である土木隊員が同団体職員と共に、当該市町村の小規模社会インフラ整備を目的とした調査、計画・立案、プロジェクト実施、進捗・管理の円滑化を支援しており、その活動を継続し、また技術協力プロジェクト終了後のフォローアップとして当該市町村の行政能力強化を支援するため、本要請となった。
	2)期待される具体的業務内容 ・貧困削減基金による小規模社会インフラ整備事業プロジェクトにおいて、具体的案件の発掘・形成を支援し、プロジェクトリストを作成する。前任が対象市町村での小規模社会インフラ調査を行っており、その調査を継続し、具体的計画案・設計図作成等の支援を行う。 ・プロジェクトの施工・管理(学校建設、上下水道敷設、小規模な橋梁建設等)について助言する。 ・プロジェクトの運営・指導の支援を行う。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 機、イス、共用にてコンピューターの使用が可。 AutoCAD、GIS、GPSシステムを所有。

資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル マネージャー(男性)経験15年、庶務担当(女性)経験7年、土木技師(男性)2名:25歳、47歳	5)業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別() 性別理由: ・学歴() () 学歴理由: ・経歴(実務経験)(3年以上) 経歴理由:現場での活動も多く、経験を要する理由: 理由:		

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車		N	×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(○:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)
 概地況域 気候(亜熱帯) 気温(10-27℃位) 電気(安定 不安定 なし)
 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道(安定 不安定 なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 7 日

要請番号(JL 248 - 11 - A - 10)

調査者名: 大津 尚子

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ニカラ グ ア	職種 土木 指導科目 (コード 4001)	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ 月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Civil Engineering 指導科目(英)			1 23 / 3	年 月 から
				2 24 / 1	
			3 /		

開発課題 農業・農村開発

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 外務省 (受入機関名)(英語) Ministry of Foreign Affairs
	2) 配属先名 (日本語) アチュアパ市役所 (英語) Achuapa Municipal Office
	3) 任地 レオン県アチュアパ 首都(マナグア)から 北西 方向 190 Km 主要都市(マナグア)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4.5 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 21行政区人口約1万3千人の住民に対する各種行政サービスを提供する。年間予算は約US\$787,400。事業費予算は約US\$454,900で、そのうち5割が公共工事・インフラ整備に充てられている。市役所では公共工事のほか環境保全プロジェクトや教育・文化・スポーツ振興事業などを実施している。同市保健センターには、これまで3代にわたり隊員が活動しており、現在では青少年活動隊員が活動中(～2012年9月まで)

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 市は市役所予算のほか「緊急社会投資基金基金(FISE)」やNGO等からの支援を受けて、各種公共工事(公共施設・道路・廃棄物処分場・上下水道等の建設・補修)を実施している。公共工事に係る職員は2名だが、抱えている事業は多岐に亘り(年間約12プロジェクトを実施)、また職員は建築系の学部を卒業したもののAuto CADの使い方に精通しておらず正確な図面が描けない。また、予算の積算、資材選定・調達、外注業者との基本的な対応にも慣れておらず、施工・進捗管理等プロジェクト遂行に係る全般的な助言を求められている。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・ 同僚とともに、公共プロジェクトの施工・監理及び進捗管理を行う。 主なプロジェクトは市外の多目的センター・学校・診療所等の補修。 村落の住宅建設・上下水道整備・井戸整備・トイレ整備等。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン・プリンター等。GPS。	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 男性40代 カウンターパート: 女性・20代・経験6年(Auto CADは多少使うことができる)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) スペイン語 () ()

6) 選考指定言語
 英語 (レベル: D)
 (レベル:)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・ 教諭免許() ・ 性別() 性別理由:	
	・ 学歴() () 学歴理由:	
	・ 経験 (実務経験) (3年以上) 経験理由: 業務遂行上必須 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輜 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(亜熱帯) 気温(18~32℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 9 日

要請番号(JL 503 - 11 - A - 06)

調査者名: 大光 英人

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ボツワナ	職種 土木 指導科目 (コード 4001)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Civil Engineering 指導科目(英)			1 23 / 3	年 月 から
				2 23 / 4	
			3 24 / 1		

開発課題 行政サービスの向上

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government
	2) 配属先名 (日本語) セントラル県ボテティ郡庁 (英語) Central district Council, Boteti Sub District Council
	3) 任地 レタカネ 首都(ハポロネ)から 北 方向 670 Km 主要都市(フランシスタウン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 7 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) セントラル県はボツワナ国の人口と面積の4分の1を占める最大の県であり、広大過ぎるため現在7つ存在する郡をさらに分割し、最終的には22の郡に分ける予定とされている。ボテティ郡では地方自治を行う上であらゆる行政サービスを住民に提供する必要がある。県および郡役所内の要職には近隣国の技術者が就いている場合が多い。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 行政サービスのためのあらゆる技術者が不足している。そのことを補っているのが外国人技術者雇用であるが、ボツワナ国全体の経済が伸び悩んでおり、地方財政も苦しく、外国人技術者を雇用し続けることが重荷になり始めている。そのような技術者不足を補うため、日本のボランティアに対する期待は大きい。道路や橋梁整備・拡張の現場での現場監督的な人材が不足しており、今回の要請にいたった。	
	2) 期待される具体的業務内容 道路整備拡張のために以下の作業に係わる現場監督的な業務が求められている。 1. グラベリング(砂利敷き) 2. カルバート(Culvert)建設 3. 小規模橋梁建設 4. 道路のメンテナンス 5. 同僚への技術指導	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 重機類、整備用工具、移動用車両。	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 技術長以下13名の以下のスタッフ 技師1名、技術者1名、職工1名、現場監督2名、作業員8名。	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () (ツワナ語)

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経験(実務経験)(3年以上) 経験理由: 要請先からの要望 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)	
* 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)	
概地 況域	気候(サバンナ) 気温(0-40℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄	受験番号
--------	------



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 23 年 1 月 5 日

要望番号(JL 527-11-A-05)

調査者名: 白田 貴史

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ナミビア	職種 土木 (コード 4001)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Civil Engineering 指導科目(英)			2	24 / 1	
		3	/			

開発課題 経済・産業基盤開発

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地域行政開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Regional,Local Government Housing and Rural development
	2) 配属先名 (日本語) オタヴィ役場 (英語) Otavi Town Council
	3) 任地 オジョンジュパ州 オタヴィ 首都(ヴイントフック)から 北 方向 370 Km 主要都市(ヴイントフック)までの交通手段及び所要時間(車 で約 4.0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地域住民及び訪問者への住居、上下水道、道路、ネットワークなど基礎サービスの提供。町の人口は15,000人程度、年間予算は約US\$1,500,000。過去に外国からの支援は特になし。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 国家開発計画に沿って各町の整備開発実施を迫られているが、同役場には整備開発計画・立案・施工に必要なノウハウや経験を有する技術者が不在の上、財政事情並びに人材不足から外注することもままならない。 本要請は、この局面を隊員派遣によって打開しつつ、協働作業を通じたノウハウ習得により役場職員の能力向上を図ることが期待されている。	
	2) 期待される具体的業務内容 ①町内の新規道路設計計画・施工管理 ②道路設計に伴う上下水道配置計画・施工管理 ③既存の上下水道配管の老朽化による、修復・維持管理にかかる提案・指導・施工管理	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ(インターネット環境あり)。 重機はあまりない。	
要 請 概 要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 36人の役場職員20~50歳	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()
	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)	

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)		
	・教諭免許() ・性別() 性別理由:	・学歴 (大卒) (土木工学) 学歴理由: 専門的知識が求められる	・経験 (実務経験) (3年以上) 経験理由: 専門的技術が必要なため
		理由:	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(温帯気候) 気温(15~35℃位) 電気安定 不安定 なし)
 況域 電話(インターネット可 通話可 不良 なし) 水道安定 不安定 なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 21 年 6 月 30 日

要請番号(JL 527 - 11 - A - 07)

調査者名: 白田 貴史

国名	職種/指導科目 (コード 4001)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ナミビア	職種 土木 指導科目	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Civil Engineering 指導科目(英)			2	23 / 4
				3	/

開発課題 地域経済活動の促進

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 地方行政・住宅・地域開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Regional & Local Government, Housing & Rural Development
	2)配属先名 (日本語) ルンドゥ町役場 (英語) Rundu Town Council
	3)任地 カバング州ルンドゥ 首都(ウイントフック)から 北東 方向 700 Km 主要都市(ウイントフック)までの交通手段及び所要時間(車 で約 7.0 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) アンゴラとの国境に位置するカバング州都ルンドゥ町行政機関で、周辺人口7万3千人程度、職員数80名程度。年間予算額 US\$4,000,000程度。ルクセンブルクの援助団体による資金・技術面でのサポートを受ける。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 国家開発計画に沿って同町の開発整備計画作成・実施を迫られているが、同役場職員には町の計画立案・設計・実施に必要な技術・ノウハウ・経験を有する技術者がいない上、財政事情・当国全体の人材難などから外注もままならない。他国援助のもと同町の開発を進めてきたが、近い将来の援助団体撤退が予定されている中、インフラ工事において立案・施工までの一貫した技術知識を持ち合わせた職員の育成にはいたらなかった。同町は人口も多く、近年急速に発展を遂げている一方で、インフラは独立以前のもものが多く人口増加にあわせた再整備が必要である。このような状況下引き続き隊員要請となった。
	2)期待される具体的業務内容 基本的に同町の所管する土木事業全般に対するアドバイザー・監督的位置付けとなり、以下に対し協力する。 1. 新規宅地造成の計画(測量、図面作成・住民への説明、町議会への提案) 施工(測量・宅地造成・上下水道布設)。 2. 道路マスタープラン作成(町内における雨水排水計画・舗装計画・歩道設備計画・公園設置計画)及び施工。 3. 不法投棄対策(ごみ処理場新設・回収方法の改善・住民への呼びかけ学校対象の環境教育)。 4. 雨季における土砂崩れ・道路陥没等の災害復旧。
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ボランティアは運転しないが、参考までにブルドーザー等土木機械はある。

要 請 概 要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、 役場技術部スタッフ、期間工等:部長は準学士をもつが実務経験がたりない。役場は若い技術者を雇用する予定だが、それまでは隊員が中心での活動となる。	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()	6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------------------	---	--------------------------------	---

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別(男性) 性別理由: 配属先の希望による ・学歴 (大卒) () 学歴理由: 専門性の高い知識が必要である ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由: 専門性の高い技術が必要である。 理由: 理由:
------------------	---

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(乾燥サバナ気候) 気温(10~40℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	---



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 3 月 3 日

要請番号(JL 527 - 11 - A - 08)

調査者名: 白田 貴史

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ナミビア	職種 土木 (コード 4001)	○新規 ●交替 2 代目	●2 年	1	23 / 3
	指導科目		○1 年	2	23 / 4
	職種(英) Civil Engineering 指導科目(英)		○ヶ月	3	/
年 月 から					
開発課題 地域経済活動の促進					
配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 地方行政・住宅・地域開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Regional&Local Government,Housing & Rural Development				
	2)配属先名 (日本語) ツメブ町役場 (英語) Tusmeb Municipality				
	3)任地 オシコト州ツメブ 首都(ヴイントフック)から 北 方向 430 Km 主要都市(ヴイントフック)までの交通手段及び所要時間(車 で約 4.0 時間)				
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 北部エリアの中核都市であり、人口約1万人程度の町役場である。電気・水・道路等の生活環境整備、財政管理、雇用創出等住民の生活に関わるすべての業務を担っている。2008年4月~2010年3月まで前任が活動。他の外国援助は特になし。				
要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 役場エンジニアリング部では、既存の社会基盤設備(上下水道、道路)における標準的な補修技術を有するが、新規案件における計画、設計、施工の技術を有する人材が不足している。これを受け、前任者は積極的な技術指導を行い、現地職員の技術力向上を図った。本要請は、日常的共同作業を通じて引き続き現地職員への技術指導を行い、現地職員の更なる技術力の向上を図ろうとするものである。				
	2)期待される具体的業務内容 1. 新設居住区における測量技術を用いた区画整備 2. 上下水道新設における計画・設計・施工 3. 大量降雨時の市街地排水設備の計画・設計・施工 4. 市街地舗装道路の計画・設計の可能性もあり 前任者が技術指導を行っていた以下の項目について、日常業務を通じて引き続き指導する事により技術レベルの更なる底上げを図る。 5. 測量技術(レベル測量・角測量)の指導 6. AutoCAD 図面作成技術の指導 7. PC基礎技術(Word, Excel, etc.)の指導				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、Auto CAD、測量機器(ダンピーレベル・セオドライト)				
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル エンジニアリング部職員総数45名、同僚職員2~3名		5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)				
	・教諭免許()・性別(男性) 性別理由: 配属先希望による ・学歴(大卒) (土木工学) 学歴理由: 専門的技術が必要のため ・経験(実務経験) (3年以上) 経験理由: 専門的技術が必要のため 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 況	気候(温帯気候) 気温(15~36℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし		水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし		



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 3 月 3 日

要請番号(JL 527 - 11 - A - 09)

調査者名: 白田 貴史

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ナミビア	職種 土木 指導科目 (コード 4001)	○新規	●2年	1	23 / 3
	職種(英) Civil Engineering 指導科目(英)	●交替 2代目	○1年 ○ヶ月	2	23 / 4
				3	/
年 月 日から					
開発課題 地域経済活動の促進					
配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 地方行政・住宅・地域開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Regional&Local Government,Housing & Rural Development				
	2)配属先名 (日本語) エナナ町役場 (英語) Eenhana Town Council				
	3)任地 オハンゲナ州エナナ 首都(ヴイントフック)から 北 方向 745 Km 主要都市(オンシャカティ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2.0 時間)				
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当国北部アンゴラ国境オハンゲナ州都の行政機関、周辺人口は2万5千人程度。町内人口1万人前後。管理部・インフラ技術部・人事部・財務部から構成され、職員数50名(うち女性15名)程度。年間予算US \$6,000,000程度。2009年4月からJOCV(道路)が活動中(前任)				
要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同役場職員には街の整備計画立案・設計に必要な技術ノウハウ・経験を有する技術者がいない上、財政事情・同国全体の人材難などから外注することもままならない。前任者は道路計画・設計施工管理、道路構造物に含まれる排水計画及び施工管理を担当している。 協働作業を通じたノウハウ習得により現地職員の能力向上を図ろうとするものである。				
	2)期待される具体的業務内容 1.道路設計に含まれる排水設計・積算・施工管理 2.既存道路の維持管理に加え新規道路設計計画における立案・助言・施工管理 3.町の規模は小さいが、任地事情に合わせた柔軟な対応が必要となる。 測量及びAutoCADを使用した設計技術が求められる。				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 レベル、町のレイアウトCAD図面、他の図面				
要	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 役場職員 高卒~大卒 20~50代		5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()		6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別(男性)性別理由:配属先希望による ・学歴(大卒)()学歴理由:専門的かつ実践的ノウハウ知識が必要。 ・経験(実務経験)(5年以上)経験理由:専門的かつ実践的ノウハウ知識が必要。 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性 ○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車			研修等	形態	現職教員特別参加制度 x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概 況 地 域	気候(乾燥サバンナ) 気温(10~40℃位) 電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 5 月 17 日

要請番号(JL 527-11-A-10)

調査者名: 白田 貴史

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ナミビア	職種 土木 指導科目 (コード 4001)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	職種(英) Civil Engineering 指導科目(英)			1 23 / 3	2 23 / 4
開発課題 地域経済活動の促進					

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方行政・住宅・地域開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Regional & Local Government, Housing & Rural Development
	2) 配属先名 (日本語) オジョ役場 (英語) Municipality of Outjo
	3) 任地 クネネ州 オジョ 首都(ヴイントフック)から 北 方向 320 Km 主要都市(ヴイントフック)までの交通手段及び所要時間(車 で約 4.0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 当国最大の代表的野生動物保護区エトーシャ国立公園への入口に位置する、人口9,000人程度の町役場。 年間予算額US\$2,600,000.程度。職員数79名、うち女性11名。2008年10月よりJOCV(測量)が活動中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 国家開発計画に沿って同町の整備開発計画作成・実施を迫られているが、同役場職員には町の整備開発計画立案・設計に必要な技術・ノウハウ・経験を有する技術者がいない上、財政事情・当国全体の人材難などから外注もままならない。 本件要請は、この局面を隊員の協力によって打開しつつ、協働作業を通じたノウハウ習得により同町役場職員の能力向上を図ろうとするもの。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. インフラ事業(上下水道・道路)の設計・施工管理及び維持管理についての助言・提案。 2. 町役場に対して土木建築・計画における助言・提案。 3. 工事に伴う測量業務	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 今後CADと測量機器一式を購入予定である。	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル ・専門校卒程度のマネージャー、高卒程度のチームリーダー各々1名。8~10年程度の実務経験があるが専門性は高くない。 ・中卒程度の作業員数名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許() ・学歴 (専門学校卒) (土木工学) ・経験 (実務経験) (5年以上)	性別(男性) 性別理由: 活動業務の性格から 学歴理由: 専門性の高い知識が必要なことから 経験理由: 専門性の高い活動であることから 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(乾燥高原サバンナ) 気温(10~40℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)
----------	---



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 12 月 13 日

要請番号(JL 548 - 11 - A - 05)

調査者名: 高島 淳

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
タンザニア	職種 土木 (コード 4001) 指導科目	○新規 ●交替 5 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 4
	職種(英) Civil Engineering 指導科目(英)			2	24 / 1
			3	/	年 月 から
開発課題 タンザニア その他開発課題					
配属先概要	1)受入省庁名(日本語) 科学技術情報省 (受入機関名)(英語) Ministry of Communication, Science and Technology				
	2)配属先名 (日本語) ムベヤ工科大学 (英語) Mbeya Institute of Science and Technology				
	3)任地 ムベヤ州ムベヤ 首都(ダルエスサラーム)から 南西 方向 700 Km 主要都市(ムベヤ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.2 時間)				
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1986年に開設された工科大学であり、工業系5学科のディプロマ課程(工業高等専門学校程度)がある。加えて、2008年度より学士課程が新設された。現学生総数は、前者が925名、後者が283名で教師数は125名。海外からの援助では、JOCVに加えて韓国ボランティアと米国ピースコーが同大学で活動している。年間予算は、3億9千万円。				
要請概要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 専門科目を担当できる教師不足が主な要請理由であるが、日本の進んだ知識・技術の導入や分かりやすい教え方も期待されている。今回の要請で、5代目の隊員派遣となる。配属先は、教師の増員に努力しているが、技術と資格を持った適任者が少なく、教師不足は解消されていない。前任者は、土木学科の学士課程の1年生に材料学を指導していた。その他、ディプロマ課程3年生の卒論指導のアシスタントも行った。				
	2)期待される具体的業務内容 1. 大学側の要請に基づいて、0レベル(中学2年~高校2年程度)修了者を対象とするディプロマ課程在籍者ならびにディプロマ課程修了者を対象とする学士課程の在籍者に学習指導を行う。 2. 配属後学科長と協議の上、上記の学生に構造及び測量関係(構造力学、土質力学、土地測量、積算)の科目を教える。				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC, Printer, Tearing Machine, Torsional Testing Machine, Hydraulic Press, Front Loading Oedometer等				
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 教員数は30名。土木・建設学科インストラクター(カウンターパート)は1名で30歳代の男性。		5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () スワヒリ語 ()		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴 (大卒) (土木工学) 学歴理由: 業務遂行上必要 ・経験 (実務経験) (3年以上) 経験理由: 業務遂行上必要 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輜 ○単車 ○自転車					◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地域況	気候(内陸性気候) 気温(15~30℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	
	電話 <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし				



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(◎JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 9 日

要請番号(JL 554 - 11 - A - 05)

調査者名: 川喜田 英博

国名	職種/指導科目 (コード 4001)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
				JOCV/SV	日系/短期等	
ジンバブエ	職種 土木	◎ 新規 ○ 交替 代目	◎ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3	年 月 から
	指導科目			2	23 / 4	
	職種(英) Civil Engineering 指導科目(英)			3	24 / 1	

開発課題 ジンバブエ その他開発課題

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 高等教育省 (受入機関名)(英語) Ministry of Higher and Tertiary Education
	2) 配属先名 (日本語) ハラレ技術工科専門学校 (英語) Harare Polytechnic
	3) 任地 ハラレ市内 首都(ハラレ)から 北 方向 0 Km 主要都市(ハラレ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 土木・建築、電気・機械工学、自動車工学、印刷グラフィックデザインなど11部門を有する公立の総合技術専門学校で、生徒数4800人、教師数380人。予算は日本円で約2億円。これまでに8名の協力隊員が派遣されている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 専門的知識を有する大卒講師が不足しているため、外国人ボランティア講師を受け入れて新しい知識や技術を取り入れることにより、授業の質の向上や活性化を期待している。	
	2) 期待される具体的業務内容 現地人講師と協力して下記の活動を行う。 ・土木科学生に対する実験や実技を取り入れた授業の実施及び評価 ・産業界に有益なプロジェクトの提案 ・担当科のプログラム作成 ・土木工学科は、土木コース、土地測量、都市計画、建設技術、建築コースに分かれている。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、実習室	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 講師数17名(専門学校卒～修士号取得者)、学生数400名(18～40歳)	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)		
	・教諭免許()	・性別(男性) 性別理由: 同僚隊員と同居予定のため	・学歴(大卒) (業務関連分野) 学歴理由: 同僚現地教員との学歴バランス
	・経験(実務経験) (3年以上) 経験理由: 産業界から研修生も受け入れているため	理由:	理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ◎無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

概地域	* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)		
	* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)		
	気候(温帯夏雨気候) 気温(5~35℃位) 電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 2 月 9 日

要請番号(JL 524 - 11 - A - 45)

調査者名:野田 誠

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
マラウイ	職種 上下水道 指導科目 (コード 4101)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Water and Sewerage 指導科目(英)			1	23 / 3	年 月 から
				2	23 / 4	
3	/					

開発課題 マラウイ その他開発課題

配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 地方自治地域開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government and Rural Development
	2)配属先名 (日本語) ブランタイヤ市役所 公害管理部 (英語) Blantyre City Assembly, Pollution Control Section
	3)任地 ブランタイヤ 首都(リロングウェ)から 南 方向 400 Km 主要都市(リロングウェ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 5 時間)
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) マラウイ第二の都市で60万人を超える市民へ行政サービスを提供する。市役所全体で予算は約13億円。公害管理部の業務としては下水処理、ごみ収集、マーケット管理、景観管理、街灯、交通管理、道路補修、水道などが含まれる。

要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 下水処理場の適切な管理のために現場職員への技術的な支援が必要である。特に予算が不足がちな部署にあって、業務の優先順位付けなどの業務管理上の能力も不足している。そのため、現場職員の能力向上を実現するためにボランティアの支援が要請された。公害や水由来の病気の減少、下水処理場の円滑な運営、下水集水管の適切な維持の実施が期待されている。	
	2)期待される具体的業務内容 1. 公害管理部で行う工事の監督 2. 下水処理場改善工事の監督 3. 労働安全基準に則った業務指導 4. 下水処理場の維持管理支援 5. 検査室技師と環境影響評価のための公害監視行動計画の作成	
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ゴーグル、防塵コート、長靴などの安全装備	
	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 副局長30代環境科学修士、電気技師1名(専門学校卒)、機械オペレーター4名(40代、1名専門学校卒)、検査室技師50代	5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 () (チェワ語) ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由: 専門的な知識が必要である ・経歴 () () 経歴理由: 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車	a		x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況	気候(サバンナ) 気温(10-30℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input checked="" type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
-----	---

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 21 年 6 月 26 日

要請番号(JL 527 - 11 - A - 11)

調査者名: 白田 貴史

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ナミビア	職種 上下水道 (コード 4101)	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	23 / 4
	職種(英) Water and Sewerage 指導科目(英)			3	/
年 月 日から					
開発課題 地域経済活動の促進					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方行政・住宅・地域開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Regional & Local Government, Housing & Rural Development				
	2) 配属先名 (日本語) ウサコス町役場 (英語) Usakos Municipality				
	3) 任地 エロンゴ州ウサコス 首都(ウイントフック)から 北西 方向 220 Km 主要都市(ウイントフック)までの交通手段及び所要時間(車 で約 3.0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 町内人口8千人前後の町の行政機関。 財務部・技術部・人事部・住宅部から構成され、職員数30名程度。 年間予算額N\$13,000,000. (US\$ 1,600,000.)程度。2010年3月までJOCV(上下水道)が活動中。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 人口集中傾向にある町のインフラ(上下水道)整備の計画・実施が早急に求められている。また貧困街地区移住計画に伴う上下水道整備事業の計画から実施まで一貫した技術支援が必要であるが、同配属先技術部には計画、図面作成、積算、現場管理等一貫した技術・知識を持ち合わせた技術者不在の上、財政事情・当国全体の人材難などから外注することもままならない。このような状況を打開するためにも本隊員要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 新たな居住区及び貧困街地区移住計画におけるインフラ(上下水道)整備事業に関する、計画、区画整理、積算、現場管理まで全般的な協力。 2. 過去に使われていた既存の井戸を利用した水源確保事業における全般的な協力。 3. 老朽化した既存の上下水道設備の改修における効率的な現場管理、実践的な作業。 4. 上記事業を協働することで技術部のチーフスタッフへの効率的かつ効果的な管理能力を伝えるための協力。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 基本的な土木道具一式、測量機器、測量資料、エアコンプレッサーブレーカーなど、また隊員は運転しないがショベルカー、ローラーなどの建設機械もある。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 指導対象者: 役場職員2名(40歳代)若干の経験ノウハウあり。		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: C) <input type="checkbox"/> (レベル:)
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)				
	・教諭免許() ・性別(男性) 性別理由: 配属先の希望 ・学歴(大卒) (土木工学) 学歴理由: 専門的知識が求められるため ・経験(実務経験) (4年以上) 経験理由: 業務遂行上不可欠と判断される 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(乾燥サバンナ気候) 気温(10~40℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 22 年 10 月 18 日

要請番号(JL 539 - 11 - A - 04)	調査者名: 市川勝洋
------------------------------	------------

国名	職種/指導科目 (コード 4101)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
南アフリ カ共和国	職種 上下水道 指導科目	○新規 ●交替 3 代目	●2年	1	24 / 1
	職種(英) Water and Sewerage 指導科目(英)		○1年	2	/
			○ヶ月	3	/
年 月 日 から					

開発課題 教育と職能の開発

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) ムプマランガ州教育省 (受入機関名)(英語) Mpmalanga Department of Education
	2) 配属先名 (日本語) エシヤンゼニ訓練校 (マプラネン・キャンパス) (英語) Ehlanzeni FET College (Mapulaneng Campus)
	3) 任地 アーコンフック(Acornhoek) 首都(プレトリア)から 北東 方向 350 Km 主要都市(ネルスプリット(ムボンベラ))までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 南ア東部にある高等職業訓練カレッジ7キャンパスの内の一つ。同校にはビジネス科と電気、自動車等のエンジニアリング科があり、学生数約600、教師数約25。年間予算は約2000万円。 JOCVはH20年から派遣開始し、電気設備等を派遣。姉妹キャンパスへはH18年から理数科教師等数名を派遣。他国援助は無し。 http://www.ehlanzenifet.co.za/mapulaneng.php

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 南アではアパルトヘイト下で十分な教育を受けられなかった教員が多く、またアパルトヘイト後他国への技術者の流出も深刻な問題となっており、技術者や熟練工の育成教育が重点課題の一つとなっている。 配属先は地域カレッジ内で職業訓練部門を持つキャンパスだが、高い技能や知識をもつ教員数が不足している。現在同キャンパスには当要請前任の他2隊員が派遣されており、その活動が高く評価されたことから後任要請となった。職業訓練校でありながら座学が多く、指導者不足により実習が弱いことから、特に隊員には実技指導への期待が大きい。	
	2) 期待される具体的業務内容 同僚教員に協力し、水道設備の技術全般に関して理論と実習を担当する。 ○水道管配管にかかる図面の解説、工事説明 ○板金・溶接等の基礎技術及び現場管理について ○水周り(トイレ、バスタブ、洗面台、雨水管、水タンク等)の設置に係る理論、実習 ○その他配属先が依頼する関連業務 基礎的な算数能力や理科知識の乏しい学生が多く、また経験も少ないため、基本技能の習得に関する協力も必要。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 水道配管のためのワークショップ(家庭内水道施設のモデル)、作業台、水道配管・板金用基本工具一式	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚: 40代男性講師1名、経験10数年、技術は中級 学生: 16歳以上、技術、知識共に低い	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・ 教諭免許() ・ 性別(男性) 性別理由: 治安上	・ 学歴 (専門学校卒) (業務関連分野) 学歴理由: 理論・実習における知識が必要
	・ 経験 (実務経験) (2年以上) 経験理由: 即戦力が求められる	理由:
		理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(温暖) 気温(10~40℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 23 年 1 月 6 日

要請番号(JL 554 - 11 - A - 02)

調査者名: 乗松 一久

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ジンバ エ	職種 上下水道 (コード 4101) 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Water and Sewerage 指導科目(英)			1	23 / 3	年 月 から
				2	23 / 4	
3	24 / 1					
開発課題 環境保全						

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治・地方・都市開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government,Rural and Urban Development
	2) 配属先名 (日本語) カドマ市役所 (英語) Kadoma City Council
	3) 任地 カドマ 首都(ハラレ)から 南西 方向 140 Km 主要都市(カドマ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、カドマ市役所技術局下水道課である。同課は、下水道、下水処理場の運営管理を実施している。同市役所全体の年間予算は約10億円。給水と衛生の分野ではドイツの援助団体であるGIZによる支援を受けている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 「水と衛生」はアフリカにおいて重要な問題である。ジンバブエでは、地方都市での給水、下水処理、廃棄物の管理は十分とは言えない、2009年には、上下水道やゴミ回収の生活インフラ行政の滞りによりコレラの感染拡大が起きている。現在は、インフラサービスも改善されつつあり、コレラ等の感染症の拡大も収束しているが、カドマ市役所は、当該部署職員の更なる能力向上と、運営管理体制の改善のため、下水道技術分野でのボランティア派遣要請をJICAに行った。	
	2) 期待される具体的業務内容 ・ 下水処理過程における機械設備の効率向上に対する協力 ・ 下水道の中間ポンプ場の機械設備の効率向上に対する協力 ・ 下水処理場の適正管理に対する協力 ・ 下水道、下水処理場の機械施設の記録管理に対する協力	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PCなど一般的な事務機器を同僚と共用 ポンプ、水質浄化用曝気装置	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 水道技術者、機械操作監督、機械操作担当、操作助手	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (シヨナ語) ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・ 教諭免許 () ・ 性別 () 性別理由: ・ 学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由: 専門的な知識と技術が必要なため ・ 経験 (実務経験) (2年以上) 経験理由: 市役所での実務指導をおこなうため 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			x

概 地 況 域	* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)	
	* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)	
気候(温帯夏雨気候) 気温(5-35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 8 月 13 日

要請番号(JL 548 - 11 - A - 31)

調査者名: 高島 淳

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
	(コード 4401)			JOCV/SV	日系/短期等
タンザニア	職種 測量 指導科目	●新規	●2年	1	23 / 3
ア	職種(英) Surveying 指導科目(英)	○交替 代目	○1年 ○ヶ月	2	23 / 4
				3	24 / 1
開発課題 その他					
配 属 先 概 要	1)受入省庁名(日本語) 首相府地方自治省 (受入機関名)(英語) Prime Minister's Office Regional Administration and Local Government				
	2)配属先名 (日本語) バガモヨ県庁 土地環境局 (英語) Bagamoyo District Council				
	3)任地 プワニ州バガモヨ 首都(ダルエスサラーム)から 北 方向 60 Km 主要都市(バガモヨ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4)配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) バガモヨ県庁土地環境局では、地域開発に必要な測量データの収集と地域開発プランの設計を行っている。同局には、外国の援助は入っていない。同局の年間予算は約15億円である。				
要 請 概 要	1)要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) バガモヨ県では、ダルエスサラーム市との隣接部で無秩序に居住地域が広がっていること、バガモヨ中心市街地区での無計画な都市開発が問題になっている。同局では、正確な測量データを収集して、地域開発と都市開発計画を行いたいと考えているが、地理情報システム(GIS)や測量機器(トータルステーション)を十分利用した計画立案のレベルには至っていない。測量機器の適切な使用と地理情報システム活用のためのトレーニングの実施、測量技術とデータ処理についての実践的な指導が期待されている。				
	2)期待される具体的業務内容 1. 測量技術者の技術向上のためにトレーニングを実施する。 2. 複数の地理データを含む地図の作成を支援する。 3. 地域開発のために適切な測量データが蓄積されるように指導する。 4. 測量機器と地理情報システムが適切に取り扱われるようにアドバイスする。				
	3)ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Total Station SOKIA APS33 (ソフトウェア部分の故障あり)、旧式測量器具、デスクトップコンピュータ3台、プリンター2台、2008年に撮影された航空写真				
資 格 条 件	4)配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 配属先には6名の測量技術者が配置されており、うち1名は女性。		5)業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () スワヒリ語 ()		6)選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (I・M: C) <input type="checkbox"/> (I・M:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許()・性別() 性別理由: ・学歴(専門学校卒)() 学歴理由: 業務遂行上必要 ・経験(実務経験)(3年以上) 経験理由: 業務遂行上必要 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					×
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(海洋性気候) 気温(20-35℃位)		電気 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし	
	電話 <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし				

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 23 年 1 月 4 日

要請番号(JL 551 - 11- A- 09)

調査者名: 穴田 拓治

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ザンビア	職種 都市計画 指導科目	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	職種(英) Town Planning 指導科目(英)			2	23 / 4
				3	24 / 1
				年 月 から	

開発課題 行政能力向上と制度構築

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治住宅省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government and Housing
	2) 配属先名 (日本語) 都市計画住宅局カサマ州事務所 (英語) Department of Physical Planning and Housing Kasama Province Office
	3) 任地 北部州 カサマ 首都(ルサカ)から 北 方向 850 Km 主要都市(カサマ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地方自治住宅省では計画性、持続性を持った土地利用を考え、都市計画に関する政策、計画の立案および実施に係る調整業務を行なっている。その出先機関であるカサマ州事務所では、特に州内の都市計画開発の策定や地方自治体が主導する都市計画の監督を行なっている。現在、同事務所にてJICAボランティアが主に情報処理ソフトの活用方法を指導中。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同国では順調な経済成長を背景に、都市部への人口集中がおこっている。そのため、都市計画の推進が国家の課題の一つとされ総合開発計画の策定が都市ごとに進められている。都市計画立案を所管する地方自治住宅省の州レベルの出先機関であるカサマ州事務所は、郡および州レベルの計画策定を監督、支援、調整する立場にある。当該機関での業務を通じ、地方レベルでの計画策定能力向上を図るため、技術面に貢献する協力が求められているためボランティアの要請となった。
	2) 期待される具体的業務内容 プランナーとして以下の業務に携わる。 ①同僚プランナーへの電子地図情報処理ソフト(GIS)および、AutoCADの操作指導、ワークショップの実施。 ②周辺地域の地図のデジタル化 ③都市計画策定における各地域のデータ収集および保存指導 ④未開発地域における都市計画の策定 また、必要に応じて州事務所の業務支援を行う。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 デスクトップPC(HP)、プロッター(HP)、ArcGIS、AutoCAD、Microsoft Office等

要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル Provincial Planner 1名(男性) Planner 数名(25歳~35歳) 大学卒レベル スタッフ 数名(25歳~40歳) 短大卒レベル	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
---	--	---------------------------------	--

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴、(大卒) () 学歴理由: 配属先職員として勤務するための必須条件 ・経歴 (実務経歴) (2年以上) 経歴理由: 同僚となる人材にアドバイスするために必要 理由: 理由:
------------------	--

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
* 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概 地 況 域	気候(サバンナ) 気温(10-35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
------------------	--



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 23 年 2 月 7 日

要請番号(JL 551 - 11 - A - 28)

調査者名: 穴田 拓治

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
ザンビア	職種 都市計画 指導科目 (コード 4501)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	職種(英) Town Planning 指導科目(英)			1	23 / 3	年 月 から
				2	23 / 4	
3	24 / 1					

開発課題 行政能力向上と制度構築

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治住宅省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government and Housing
	2) 配属先名 (日本語) ペタウケ郡役所 (英語) Petauke District Council
	3) 任地 東部州 ペタウケ 首都(ルサカ)から 東 方向 410 Km 主要都市(ペタウケ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.3 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先である郡役所は、ペタウケ郡の地方行政をつかさどっている。総務課、財政課、内部監査室、地域計画課、労働課等の部署から構成されており、要請があがっている労働課は、主に地方給水、公衆衛生、土木、都市計画等に関するの公共事業を行っている。年間予算約US\$1,190,000 (2011年度)

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 順調な経済成長を背景に都市計画の推進が国家の喫緊の課題の一つとされ、総合開発計画の策定が都市ごとに進められているが、同計画の質を高めるためにも地方自治体及び州レベルの計画策定に係る人材の育成が急務とされている。同郡においても既成市街地の拡大及び非計画居住地区の居住環境改善を図るため、地方レベルでの計画策定能力強化に係る技術的支援が求められている。	
	2) 期待される具体的業務内容 都市計画アドバイザーとして下記の業務に携わる。 ①電子地図情報処理ソフト(GIS)を活用するために既成市街地のデータ収集および作成。 ②同僚に対するGISの操作および活用指導。 ③新たな統合居住地区や非計画居住地区の地図作成に係る準備を行う。 ④統合居住地区の番号付けや区画調査を支援する。 また、必要に応じて郡事務所の業務支援を行う。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC (Windows7) 、 GIS (Arcview) 他	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 上司 建築および都市計画経験26年 同僚 男性2名、女性1名	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () ()

資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由: 同僚となる人材にアドバイスするため ・経験 (実務経験) (2年以上) 経験理由: 同僚となる人材にアドバイスするため 理由: 理由:	

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 況域	気候(サバンナ) 気温(5-35℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
----------	--

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 23 年 1 月 7 日

要請番号(JL 045 - 11 - A - 12)

調査者名: 深川 登志夫

国名	職種/指導科目 (コード 4502)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 建築	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	23 / 4
	職種(英) Architecture			3	24 / 1
	指導科目(英)				年 月 から
開発課題 人材育成					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Culture and Science				
	2) 配属先名 (日本語) デザイン美術学校 (英語) Design and Art School				
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育大学から独立し、2003年に建築コーポレーション附属公立のデザイン美術学校となった。当校は建築デザイン、内装デザイン、グラフィックデザインの3分野を中心とし、高等教育機関として建築分野での専門家を育成している専門学校である。年間予算約460万円、教師17名、学生約100人。今まで協力隊員1名の派遣実績あり。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1990年以降、急速に都市化が進んでいる首都では、現在高層ビルの建築ラッシュで、また建築に対するニーズもロシア式から、様々なスタイルに変化し、都市開発の重要性も謳われている。そのような社会の動きに伴い、建築分野の教育の質の向上や建築デザイナー(意匠系の担当者)の育成などが急務とされている。しかしながら、モンゴルにおいては、建築デザインの歴史は浅く、過去に外国の支援もなかったため、教育機関で人材を育成する指導者(教師)が不足している。よって、最新の建築デザインの知識・技術を担う人材を継続的に育成する必要性から、今回の隊員派遣要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 都市計画建築デザインコースの1~4年生クラスを担当し、建築デザイン・建築設計の授業を担当する。 2. 建築デザインに必要な授業のカリキュラム改善に対するアドバイスをこなす。 3. 同僚教員に対して、教授法のアドバイスをこなす。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン (Windows: 図面書き、設計可)、Auto CAD、3DMax 有り				
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 同僚教師: 年齢-50才代 男性1名(都市計画) 60才代 男性2名(建築学学科) 学歴-学卒以上 指導対象学生のレベル: 高校卒		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) モンゴル語 ()		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: D) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴 (大卒) (建築学) 学歴理由: 業務上不可欠 ・経歴 (実務経験) (5年以上) 経歴理由: 学生及び教員に対して指導するため ・建築の計画または設計に携わった経験 理由: 業務上不可欠 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車					◎
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、x:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況電	気候(大陸性気候) 気温(-30~30℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○BSV)

短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 9 日

要請番号(JL 045 - 11- A - 14)

調査者名: 深川 登志夫

国名	職種 / 指導科目 (コード 4502)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
モンゴル	職種 建築 指導科目	○新規	●2年	1	23 / 3
	職種(英) Architecture 指導科目(英)	●交替	○1年	2	23 / 4
		2代目	○ヶ月	3	24 / 1

開発課題 (基礎教育及び職業訓練等の充実を通じた)人材育成

配属概要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Culture and Science
	2) 配属先名 (日本語) 国立科学技術大学建築技術学部 (英語) Mongolian University of Science and Technology
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国内技術者の大半を輩出している、モンゴルで唯一の工科大学で、学生数は首都の13学部と地方分校(4校)を合わせて約2万名、年間予算は約3,700万円。活動先となる建築技術学部には先生が約70名、学生が約2,100名在籍している。VSO、KOICA等のボランティアが活動している他、JICAのボランティアも過去に9名活動している。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在モンゴルは首都ウランバートルを中心に建築ラッシュで、都心部では大型のビル建設が進められているが、その多くは旧ソ連の基準が採用され、耐震を含めた建築構造に対する技術水準の遅れが問題になっている。このため、日本や欧米の技術導入と普及・定着が緊要となっており、鉄筋コンクリート造や鉄骨造、建築構造の指導が求められている。初代隊員は、コンクリートを中心とした建築材料理論の紹介と試験・実験が主な活動であったが、次期隊員には学生への講義と同僚への建築構造設計の指導が求められている。	
	2) 期待される具体的業務内容 1. 学生に対して建築構造に関する講義やセミナーを行なう。 2. 同僚教師に対して、構造計算ソフトを活用するための支援を行なう。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、キャドソフト、プリンター	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学科長、男性、博士、40歳代 同僚教師、男性、修士、30歳代	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) モンゴル語 () 英語 ()

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)	
	<ul style="list-style-type: none"> 教諭免許()・性別() 性別理由: 学歴(大卒)(建築学) 学歴理由: 業務内容上不可欠である 経歴() () 経歴理由: 建築構造設計実務経験 	理由: 配属先の求める必須条件 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車			◎

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地況域	気候(大陸性) 気温(-30~30℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし

平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

事務局記入欄

受験番号



長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

記入日:平成 23 年 2 月 9 日

要請番号(JL 045 - 11 - A - 15)

調査者名: 深川 登志夫

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
モンゴル	職種 建築 (コード 4502)	○新規 ●交替 2 代目	●2 年 ○1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等	
	指導科目 環境工学			1	23 / 3	年 月 から
	職種(英) Architecture			2	23 / 4	
指導科目(英) Environment Engineering	3	24 / 1				

開発課題 (基礎教育及び職業訓練等の充実を通じた)人材育成

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 教育文化科学省 (受入機関名)(英語) Ministry of Education, Culture and Science
	2) 配属先名 (日本語) 国立科学技術大学土木工学部 (英語) Mongolian University of Science and Technology
	3) 任地 ウランバートル 首都(ウランバートル)から 北 方向 0 Km 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) モンゴルで唯一の総合工科大学であり、技術者の大半を輩出している。生徒数は首都の13学部と地方分校4校を合わせて約2万名。配属先は土木工学部建築学科併設の研究センターで、建築分野における調査研究、設計を行う。教師12名、学生約400名、年間予算は約1億7千万円。また、日本の各大学との交流が盛んである。現在、建築隊員が活動中である。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在モンゴルは、首都ウランバートルを中心に建築ラッシュで、都市部では大型のビル建設が進められているが、環境工学の観点が必要視されていないため、住環境が整備できていない。このため、日本や欧米の最新技術の導入と普及・定着の必要性が高まっている。同大学においても環境工学の専門知識を持つ人材が不在であることから、独学で授業を行っているのが現状である。国際スタンダードのレベルに達する人材を育成すべく、ボランティアの要請が挙げられた。
	2) 期待される具体的業務内容 1. 建築専門の学生(3、4年生対象)に、建築環境工学の授業を週2~4時間程度教える。 2. 国際スタンダードに合わせた内容の教材を作成する。 3. 授業以外に現場での調査や実習を通して、学生に対し建築環境工学の知識を身につけさせる。 4. 同僚教師に対し、建築環境工学の知識・技術を教え、専門性のある教師の人材育成を支援する。 これらの中から少なくとも1、2、3が担当できれば良い
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータLCD、プリンター、ビデオプロジェクター、プロッター、執務室

資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 学部長: 男性、50代 同僚: 男性、30代 その他職員10名: 平均年齢32歳、平均業務経験8年	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) モンゴル語 ()	6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
------------------	---	------------------------------------	--

条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)

- ・教諭免許() ・性別() 性別理由:
- ・学歴 (修士) () 学歴理由: 研究実績が必要であるため。
- ・経験 (実務経験) (2年以上) 経験理由: 活動上必要。
理由: 活動上不可欠。
- ・建築環境工学の研究経験
理由:

活動用交通手段の必要性

○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車

研修等

形態

現職教員特別参加制度

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地 気候(大陸性) 気温(-30~30℃位)	電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
概域 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 22 年 6 月 30 日

要請番号(JL 048 - 11 - A - 23)

調査者名: 水野 茂博

国名	職種 / 指導科目 (コード 4502)	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ブータン	職種 建築	○新規 ●交替 2 代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	24 / 1
	職種(英) Architecture			3	/
	指導科目(英)				年 月 から

開発課題 行政機能の強化

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 公共事業省 (受入機関名)(英語) Ministry of Works & Human Settlement	
	2) 配属先名 (日本語) 都市開発局 パロ県土木建築課 (英語) Dzongkhag Engineering Sector, Paro, Dep. of Urban Development & Engineering	
	3) 任地 パロ 首都(ティンブー)から 西 方向 60 Km 主要都市(パロ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.3 時間)	
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) パロ県における土木・建築工事の施工を担当する部署。県下で行われる全ての土木・建築工事(中央省庁直轄の大型プロジェクトを除く)を担当し、小中学校、集会所、護岸工事、農道、灌漑施設などの建設を行っている。また、中央省庁で策定された設計図に基づいて、現場で実際の工事を運営管理する場合もある。また、お寺のメンテナンスや修復を行っている。	
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同配属先は地域別に業務配分されており、10の村を8名の土木技師で担当している。他県と比較し、1人当たりの担当プロジェクト数が多い。建築士はいない。公共施設の建築や護岸工事・農道などの土木工事に加え、新規の建築プロジェクト(県庁の支所、スタジアム)が予定されているが、建築的な技術や知識が十分でない。そこで、同課の土木技師らと共に働きながら実地で助言指導を行い、建築に関する技術力を向上させる人材として建築隊員の要請に至った。	
	2) 期待される具体的業務内容 - 同僚とともに、新規建築プロジェクトに関する設計・施工管理全般(施工計画の策定、積算、設計、現場運営管理、品質管理)に携わり、助言・指導を行う。 - 建築施工管理に関するノウハウを体系化させる。 - 同僚の土木技師が行っている、護岸工事、農道、灌漑施設等の土木建築に対する指導、お寺の修復等についても必要に応じ支援する。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、Auto-CAD、Total Station (測量機材)	
	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 主任技師 (District engineer) 1名: 大卒 40歳代男性 土木建設技師 8名: 20~30歳代 (女性若干名)	5) 業務使用言語 (訓練言語は上段) 英語 () その他 (ソカ語)
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経験 (実務経験) (5年以上) 経験理由: 現場での経験が必要とされるため ・2級建築士 理由: 高度な技術力が求められる 理由:	
活動用交通手段の必要性		
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車	研修等	形態
		現職教員特別参加制度
		x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)		
概 況 域	気候(温暖) 気温(0-35℃位) 電気(☑安定 ☐不安定 ☐なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 ☐不良 ☐なし) 水道(☐安定 ☑不安定 ☐なし)	



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 2 月 9 日

要請番号(JL 503 - 11 - A - 07)

調査者名: 大光 英人

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
				JOCV/SV	日系/短期等
ボツワナ	職種 建築設備 (コード 4503)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	23 / 3
	指導科目			2	23 / 4
	職種(英) Architecture Utilities 指導科目(英)			3	24 / 1
年 月 から					
開発課題 行政サービスの向上					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government				
	2) 配属先名 (日本語) セントラル県セロウエ郡庁 (英語) Central district Council, Serowe Sub District Council				
	3) 任地 セロウエ 首都(ハボロネ)から 北 方向 320 Km 主要都市(ハボロネ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) セントラル県はボツワナ国の人口と面積の4分の1を占める最大の県であり、広大過ぎるため現在7つ存在する郡をさらに分割し、最終的には22の郡に分ける予定とされている。セロウエ郡では地方自治を行う上であらゆる行政サービスを住民に提供する必要がある。県および郡役所内の要職には近隣国の技術者が就いている場合が多い。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 郡内の各事務所施設の保守および設計に係わる技術者が不足していることから、アドバイスを行える技術者を必要としている。				
	2) 期待される具体的業務内容 郡内の各施設の保守、新規建設に係わる設計の補助的なアドバイスを行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータおよびオートキャドソフト 移動用車両				
要	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 技術部長 測量士 技術者およびアシスタント		5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () (ツワナ語)		6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)
	資格条件 条件(資格、免許、性別)及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です) ・教諭免許() ・性別() 性別理由: ・学歴()() 学歴理由: ・経験(実務経験)(2年以上) 経験理由: 即戦力として期待されるため 理由: 理由:				
活動用交通手段の必要性			研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輛 ○単車 ○自転車					x
* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO) * 現職教員特別参加制度(◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)					
概地 況域	気候(サバナ) 気温(0-40℃位)		電気 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 <input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話 <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成 23 年度 春 募集ボランティア要望調査票

長期(●JV ○日青 ○SV ○日SV)
 短期(○JV_A ○JV_B ○SV_A ○SV_B)

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 23 年 1 月 6 日

調査者名: 乗松 一久

要請番号(JL 554 - 11 - A - 01)

国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
ジンバブエ	職種 廃棄物処理 (コード 4701)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV/SV	日系/短期等
	指導科目			1	23 / 3
工	職種(英) Waste Treatment			2	23 / 4
	指導科目(英)			3	24 / 1

開発課題 環境保全

配属先概要	1) 受入省庁名(日本語) 地方自治・地方・都市開発省 (受入機関名)(英語) Ministry of Local Government, Rural and Urban Development
	2) 配属先名 (日本語) カドマ市役所 (英語) Kadoma City Council
	3) 任地 カドマ 首都(ハラレ)から 南西 方向 140 Km 主要都市(ガドマ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 配属先は、カドマ市役所保険局一般廃棄物管理課である。同課は、廃棄物管理計画の立案、廃棄物に関する情報管理、廃棄物に関する環境教育、産業界への廃棄物現象対策、再利用、リサイクルに関する教育等を実施している。市役所の年間予算は約10億円。ドイツの援助団体であるGIZによる給水と衛生分野での支援を受けている。

要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 「水と衛生」はアフリカにおいて重要な問題である。ジンバブエでは、地方都市での給水、下水処理、廃棄物の管理は十分とはいえない、2009年には、上下水道やゴミ回収の生活インフラ行政の滞りによりコレラの感染拡大が起きている。現在は、インフラサービスも改善されつつあり、コレラ等の感染症の拡大も収束しているが、カドマ市役所は、当該部署職員の更なる能力向上のため、廃棄物処理技術分野でのボランティア派遣要請をJICAに行った。
	2) 期待される具体的業務内容 ・当該部署の日常業務の見直しに対する協力 ・一般廃棄物管理計画の見直しに対する協力 ・一般廃棄物情報の一元管理のための制度確立に対する協力 ・廃棄物環境教育のプラン作成と実施への協力 ・産業界への廃棄物3R(再利用、減少、リサイクル)教育のプラン作成と実施への協力
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PCなど一般的な事務機器を同僚と共用
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(男女別人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル 環境保健行政官、環境保健技術者、衛生関係従事者、再利用収集担当者
	5) 業務使用言語(訓練言語は上段) 英語 () その他 (ショナ語) 6) 選考指定言語 <input checked="" type="checkbox"/> 英語 (レベル: B) <input type="checkbox"/> (レベル:)

条件(資格、免許、性別)及びその理由 (カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問です)
・教諭免許 () ・性別 () 性別理由: ・学歴 (大卒) (業務関連分野) 学歴理由: 専門的な知識と技術が必要なため ・経験 (実務経験) (2年以上) 経験理由: 市役所での実務指導をおこなうため 理由: 理由:

活動用交通手段の必要性	研修等	形態	現職教員特別参加制度
○有 ●無 ○車輦 ○単車 ○自転車			×

* 研修等(H:障がい者施設研修、A:エイズ配慮研修 a:エイズ基礎講義) * 形態(P:ボランティアプロジェクト、N:NGO)
 * 現職教員特別参加制度 (◎:現職教員特別参加制度での派遣が可能、×:現職教員特別参加制度での派遣が不可能)

概地域	気候(温帯夏雨気候) 気温(5-35℃位)	電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
況域	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)

